

第三次川越市総合計画実施計画

(平成 23 年度～平成 25 年度)

将 来 都 市 像

ひと、まち、未来、みんなでつくる いきいき川越

平成 23 年 3 月

川 越 市



基本構想の理念



- 市民と行政の協働によるまちづくり
- ふれあい、支え合いの安全・安心なまちづくり
- 歴史・文化を生かしたまちづくり
- 人と環境にやさしいまちづくり
- 活力に満ちた魅力あふれるまちづくり



目 次

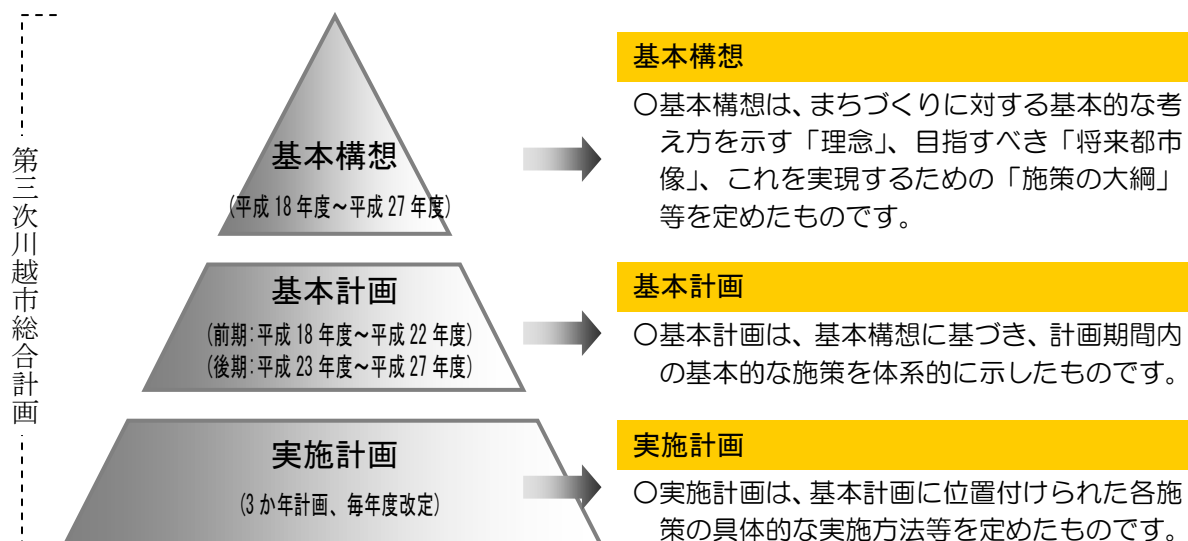
第三次川越市総合計画実施計画について	1
今後の財政見通し	3
小江戸かわごえ重点戦略	5
分野別計画	15
第三次川越市総合計画後期基本計画施策体系	16
章別計画事業費	17
新規に掲載した事業	18
完了、見直しにより実施計画から除いた事業	18
共通章	19
第 1 章 保健・医療・福祉	33
第 2 章 教育・文化・スポーツ	55
第 3 章 都市基盤・生活基盤	81
第 4 章 産業・観光	121
第 5 章 環境	139
第 6 章 地域社会と市民生活	159
課別事業一覧	183

第三次川越市総合計画実施計画（平成 23 年度～平成 25 年度）について

1 総合計画上の位置付け

実施計画は、第三次川越市総合計画において、次のとおり位置付けられています。

《計画の構成》



2 実施計画の目的

第三次川越市総合計画の基本構想の理念及び都市づくりの目標の実現を目指して、基本計画に位置付けられた各施策の具体的な実施方法を定める実施計画を策定します。

この計画は、向こう 3 年間における主要事業の方向性を定めるとともに、予算編成の指針として、効率的、計画的かつ重点的な施策の推進を図ることを目的とします。

3 実施計画の期間

この計画の期間は、平成 23 年度～平成 25 年度の 3 年間です。

なお、実施計画は、3 か年の計画期間としていますが、情勢変化等に柔軟に対応できるよう、毎年度見直しを行うものとします。

4 実施計画の対象事業

この計画の対象とする事業は、第三次川越市総合計画の基本計画に位置付けられた下記の事業とします。

- (1) 各施策を具体化するための重要なソフト事業
- (2) 主に投資的経費※を含む事業

※投資的経費とは、公共施設等の建設工事、公共用地の取得などその支出の効果が資本の形成に向けられ、将来に残るもののために支出される経費のこと。

- (3) 新規事業

5 重点事業

- (1) 小江戸かわごえ重点戦略とは、第三次川越市総合計画後期基本計画の計画期間内において、集中的・重点的に取組む施策を体系化したものです。
- (2) 重点事業の選定に当たっては、小江戸かわごえ重点戦略の関連施策の中から、特に重要性・優先性の高い事業を選定しています。
- (3) 対象事業の位置付けについては、ソフト事業は、毎年度、見直しを行いますが、投資的経費を含む事業は事業完了まで固定とする予定です。

6 実施計画書

- (1) 実施計画事業は、第三次川越市総合計画後期基本計画の章別に、各施策単位に掲載しています。
- (2) 施策の指標は、第三次川越市総合計画後期基本計画に掲げた目標値等を掲載しています。
- (3) 実施計画事業の内容について
 - ① 事業費として平成 23 年度当初予算額を掲載しています。また、投資的経費を含む事業については、平成 24 年度及び平成 25 年度の計画事業費を掲載しています。
 - ② 重点事業に該当する事業につきましては、**重点**と表記しています。
 - ③ 予算事業は、原則として実施計画事業と同一の名称及び内容となっています。ただし、事業内容の明確化を図るため、新規事業など、例外的に予算事業から区分して実施計画事業として掲載している事業があります。

7 留意事項

- (1) 計画事業費は、実施計画策定段階における主要事業を推進するための予定事業費です。今後の予算査定の過程において、厳しい財政状況や計画策定後の事業の進捗等を踏まえ、更に精査し、予算規模との整合を図ります。
- (2) 事業費はすべて千円単位としています。
- (3) 組織名並びに予算科目については、変更される場合があります。

今後の財政見通しについて

本市は、これまで歳入の根幹となる市税収入を安定的に確保してきましたが、今後は少子高齢化を背景とした生産年齢人口の減少や先行き不透明な経済状況の影響で、これまでと同様の税収を確保することが困難であると懸念されます。

歳出においても、本市は高齢化が急速に進むことが予測されるため、扶助費は確実に増加し、また公債費負担の上昇の可能性もあるなど、ますます財政構造の硬直化が進み、更に厳しい財政状況が見込まれています。

これまでの財政状況やこのような社会状況を踏まえ、一定条件に基づく今後5年間ににおける一般会計の財政収支は、次のように推計されます。

今後5年間の財政収支の試算（一般会計）

単位：百万円

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
歳入	市税	52,507	53,110	53,045	52,863	51,812
	国・県支出金	18,533	18,759	18,860	19,232	19,621
	市債	8,287	8,092	7,729	7,729	7,729
	その他	16,170	15,953	16,000	16,026	16,089
	歳入合計	95,497	95,914	95,634	95,850	95,251
歳出	人件費	22,313	21,817	21,504	21,357	21,030
	公債費	9,511	10,350	10,481	10,106	9,420
	扶助費	22,712	23,224	23,762	24,268	24,797
	普通建設事業費	10,713	10,434	9,798	9,798	9,798
	その他	33,673	33,992	34,391	34,418	34,863
	歳出合計	98,922	99,817	99,936	99,947	99,908
収支差額		△3,425	△3,903	△4,302	△4,097	△4,657

「平成22年度川越市中期財政計画」を基に作成

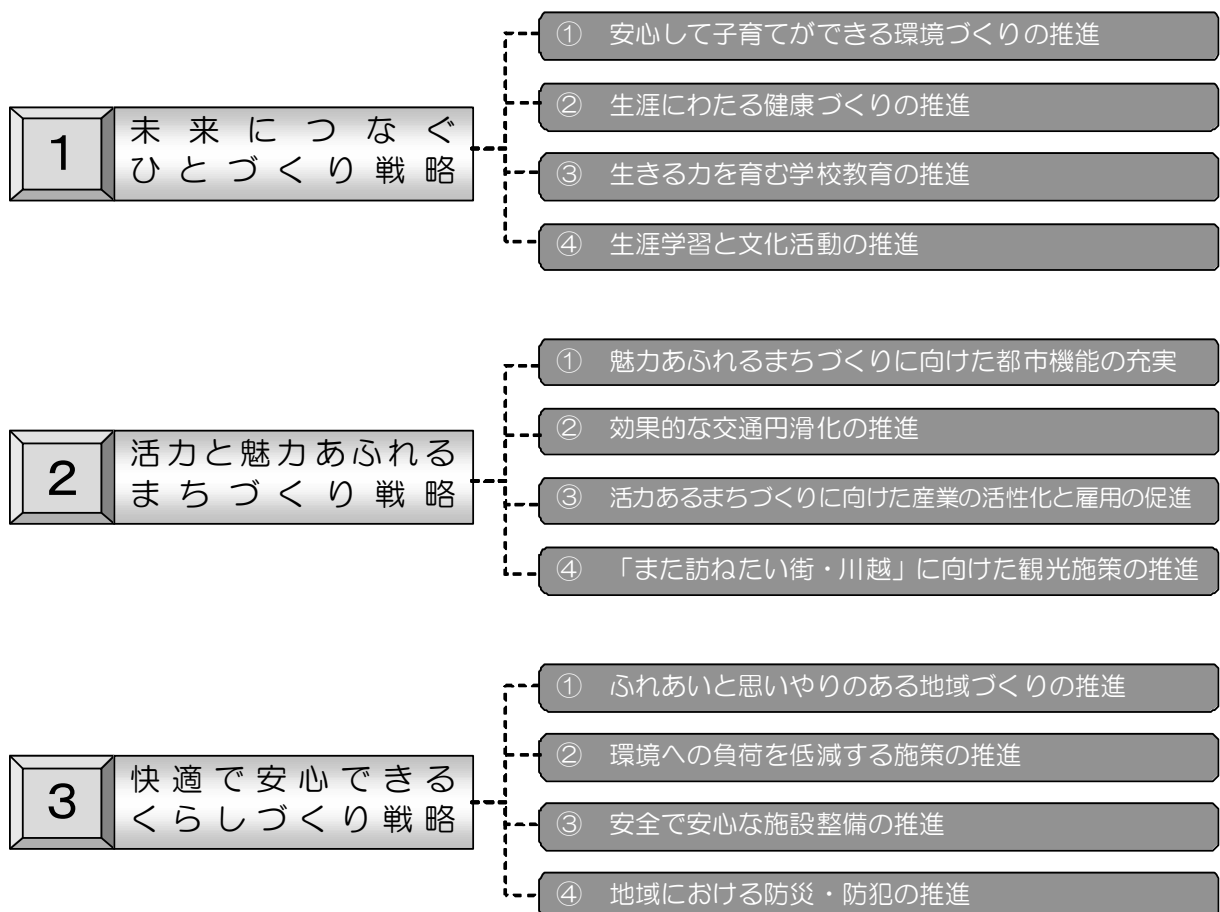
歳入については、子ども手当や高齢化に伴う扶助費の増加に対する負担・補助分の増加は見込まれるものの、生産年齢人口の減少と引き続き厳しい経済情勢により、税収は減少する傾向にあります。

歳出については、人件費は徐々に減少していくものの、扶助費は増加する傾向にあり、公債費も当面は増加するものと見込まれます。

このような歳入歳出の見通しから、上の表のような収支の差額が発生し、本市の財政は今後も厳しい状況が続くと見込まれます。

小江戸かわごえ重点戦略

(体系図)



1 未来につなぐひとづくり戦略

川越のまちの歴史と伝統は、そこに暮らす人々によって守り、育てられ、現代の私たちに受け継がれています。このすばらしいまちの魅力を更に高め、また、未来に引き継ぐためには、まちづくりの主役である「ひとづくり」に取り組むことが求められています。

「未来につなぐひとづくり戦略」では、子どもを安心して産み育てる環境づくりと学校教育の充実とともに、市民の健康づくりや生涯学習・文化振興を推進します。

① 安心して子育てができる環境づくりの推進

○子育て短期支援（No.15）

市内児童養護施設等に委託し、平成 23 年度からトワイライト事業を新たに実施します。

- ・トワイライト事業とは、保護者の仕事等により平日の夜間に不在となる家庭の児童を預かり、生活指導や食事の提供を行う事業のことです。

○民間保育所補助等（No.17）

待機児童の解消を図るため、平成 22 年度は、民間保育所の建設費補助（5 園）を行い、定員増を図りました。平成 23 年度は、民間保育所の建設費補助（1 園）を行います。

○保育所耐震化事業（No.20）

耐震診断が必要な市立保育園舎（7 園）について、平成 21、22 年度に耐震診断を実施しました。平成 23 年度から耐震補強が必要な園舎については補強設計及び補強工事を実施します。

○こども医療費支給（No.22）

平成 22 年 7 月 1 日から、通院に対する支給対象を小学校就学前から小学校 3 年生までに拡大しました。今後は通院に対する支給対象を小学校 6 年生まで拡大することについて検討します。

② 生涯にわたる健康づくりの推進

○予防接種の推進（No.35）

平成 22 年度から任意予防接種である子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用の助成を開始しました。平成 23 年度についても国の動向に合わせて、助成を継続します。

○地域医療の推進（No.39）

市立診療所業務の見直しに伴い、平成 24 年度の（仮称）市立歯科診療所の開設に向けて準備を行います。また、休日急患・小児夜間診療所等を整備する事業者に対し経費の一部を補助します。

○スポーツ教室・大会等の充実（No.65）

生涯スポーツ時代にふさわしい魅力ある大会を開催していきます。平成 23 年度も「小江戸川越マラソン」を開催し、定着を目指していきます。

○なぐわし公園整備（No.118）

平成 24 年 8 月のオープンを目指し、PFI 事業により、資源化センターからの余熱を利用した温水利用型健康運動施設の整備を進めます。

③ 生きる力を育む学校教育の推進

○少人数学級のための臨時講師配置（No.47）

川越市立小中学校の 1 学級あたりの生徒数が多い学級において、本市独自の少人数学級編成を行い、1 学級増になった学校について市費採用の臨時講師を配置します。

④ 生涯学習と文化活動の推進

○文化事業の推進（No.60）

平成 22 年度に一般公募市民による第九演奏会を実施しました。平成 23 年度も一般公募による演奏会を開催します。また、地元大学及び首都圏の大学によるジャズコンサートの開催も支援します。市民や子どもたちに日本の伝統技術に触れる機会を提供する全国大会を本市に招致します。

○地域振興ふれあい拠点施設整備〔ホール部分〕（No.122）

埼玉県との共同事業により、地域振興ふれあい拠点施設を整備します。市施設としてはホールや市民ニーズの高い市民活動支援センターを建設します。平成 23 年度に設計を行い、平成 24 年度から平成 26 年度にかけて建設します。

2 活力と魅力あふれるまちづくり戦略

本市は、古くから交通の要衝として、また、物資の集積地として栄えてきました。現在も首都圏という立地条件以外にも豊かな自然環境やバランスの取れた産業構造を有するなど、都市として発展する上で高い可能性を有しています。

「活力と魅力あふれるまちづくり戦略」では、都市機能の充実や道路交通の円滑化により埼玉県南西部地域の拠点都市としての機能を向上させるとともに、優れた産業基盤と川越のブランド力を生かした産業の活性化を推進します。

① 魅力あふれるまちづくりに向けた都市機能の充実

○川越駅西口駅前広場改修（No.72）

平成 22 年度は駅前広場及び歩行者用デッキの概略設計委託を実施しました。平成 23 年度は詳細設計を行うとともに、平成 24 年度の改修工事に向けて駅前広場内のバス乗降所等を暫定自由広場内に移設するための仮設工事を実施します。

○本川越駅周辺地区整備（No.74）

平成 22 年度までに本川越駅西口駅前広場用地及び、アクセス道路用地の一部を取得しました。平成 23 年度は、引き続きアクセス道路の用地取得を推進します。

○中央通り地区整備（No.75）

平成 22 年度までに土地区画整理事業の都市計画決定、事業計画決定、仮換地指定等の手続きを行い、順次、用地取得と建物等の移転を進めてきました。平成 23 年度は、引き続きこれらを進めるとともに、区画道路築造工事等を実施します。

○新河岸駅周辺地区整備（No.80）

本地区のまちづくり課題の解消に向けて、平成 22 年度までに地区内地権者を対象に、説明会及びアンケート調査などを行いました。平成 23 年度は、新河岸駅を中心とした骨格道路等の整備を優先し、物件調査や用地取得を推進します。また、地区ブロックごとの地区整備計画の策定に向けた取組みも行います。

○斎場整備推進（No.181）

平成 21 年度に新斎場建設に向けた事前調査等を行い、平成 22 年度は基本構想の検討を行いました。平成 23 年度には基本構想及び基本計画を策定するとともに、建設予定地の決定に向けて市民との合意形成を図ります。

② 効果的な交通円滑化の推進

○幹線道路（市道）整備（No.88）

国道及び県道を補完し、主要集落間の連絡機能や公共施設へのアクセス機能を有する市道 1・2 級幹線道路の整備を行います。狭あい区間の拡幅整備等により通行支障箇所を改善し、幹線道路の機能強化を図るため、平成 23 年度は 10 路線の整備を実施します。

○市内循環線（No.91）

脇田町地内の都市計画道路（通称アカシア通り）については、平成 11 年度に事業認可を受けた主要幹線道路であり、引き続き整備を推進します。

宮下町地内の主要地方道川越上尾線以南については、平成 23 年度に測量等を実施し、事業を推進します。

○本川越駅前通線（No.92）

本川越駅から喜多院方面を結ぶ都市計画道路について、東京川越線までは平成 11 年度に完成し、東京川越線以東は交差点との接続部分が平成 15 年度に完成しています。引き続き平成 23 年度は、市道 0005 号線までの未整備区間（約 200m）の整備を推進します。

○川越駅南大塚線（No.93）

川越駅西口から南大塚駅を結ぶ都市計画道路について、引き続き平成 23 年度は事業認可区間（1,700m）と国道 16 号と交差する旭町 1 丁目交差点の整備を推進します。また、両区間の間の区間（400m）についても事業の推進を図ります。

○都市交通政策推進（No.101）

平成 21 年度に「川越・一番街交通社会実験」を実施し、実験結果及び住民アンケート調査の検討を行いました。平成 22 年度に北部中心市街地交通円滑化方策検討委員会から改善案の提言を受けました。平成 23 年度は提言に基づき一番街の交通規制の実施を予定しています。

また、公共交通機関の利用促進と利便性向上のため、平成 23 年度は川越駅及び本川越駅に分かりやすいバスの案内板を設置します。

③ 活力あるまちづくりに向けた産業の活性化と雇用の促進

○地域振興ふれあい拠点施設整備〔ホール以外〕（No.122）

埼玉県との共同事業により、地域振興ふれあい拠点施設を整備します。市施設としてはホールや市民ニーズの高い市民活動支援センターを建設します。平成 23 年度に設計を行い、平成 24 年度から平成 26 年度にかけて建設します。（再掲）

○就労支援（No.125）

就労相談体制の強化として、平成 21 年 8 月に就労相談室を設置し、しごと相談員を配置しました。更に平成 22 年 8 月には厚生労働省へ届出を行うことで「川越市無料職業紹介所」としての機能強化も図りました。平成 23 年度も職業紹介事業の充実を図ります。

平成 22 年度は、求職者に対する面接会やセミナーを若者や中高年、障害のある方に対して実施しました（関係機関との共催を含む）。平成 23 年度も継続して就労支援を行います。

技能習得のための講座として、平成 22 年度は介護や IT に関して事業を実施しました。平成 23 年度もニーズに応じた技能習得等についての講座を開催します。

○園芸特産振興（No.128）

生産量の低迷が課題となっている川越ブランドである「さつま芋」の生産拡大のため、栽培や保管庫の設置、販路の拡大等の支援策について検討を行います。

平成 23 年度は安定した農業経営の確立のため、農作業機械化等の支援を引き続き実施します。また、庭先販売マップの作成や朝市の開催などを行うことによって、地域での消費拡大を促進するとともに PR を行います。

○商店街振興対策補助（No.129）

市内商店街の振興、活性化、にぎわい創出、魅力創出を促進するため、街路灯新設及び改修事業補助、街路灯電気料補助、駐車場運営事業補助、販売促進事業補助等、商店街が共同で設置する施設や実施する事業に対する補助を行います。また、平成 23 年度はプレミアム付地域商品券の発行に対して補助金を交付します。

④ 「また訪ねたい街・川越」に向けた観光施策の推進

○伝建地区保存整備（No.61）

伝統的建造物群保存地区内の家屋整備事業として、平成 23 年度は主に大規模修理に対して 3 件の補助を行い、伝統的建造物の保全を図ります。また、伝統的建造物等の計画的な修理を行うための方針決定の際に必要な保存対策調査を実施します。

○河越館跡整備（No.62）

第 1 期の史跡整備工事が完了し、平成 21 年 11 月に「国指定史跡河越館跡史跡公園」として開園しました。平成 23 年度は、河越館跡の有効活用を図りながら継続して発掘調査を実施するとともに、第 2 期整備に向けて準備を進めます。

○都市景観事務（No.81）

平成 22 年度に「歴史まちづくり法」に基づく歴史的風致維持向上計画を策定しました。今後は、この計画を基にエリア内での新築修景に対する助成など、良好な景観の形成に向けて支援を行います。

平成 23 年度は、「景観法」に基づき景観計画を策定します。また、都市景観形成地域から景観形成重点区域への移行に向けて住民と協議を始めます。

○小江戸川越観光推進協議会（No.134）

小江戸川越春まつり、小江戸川越花火大会の開催の他、新河岸川観光舟運、観光客の誘致事業の実施、大河ドラマを活用した観光 PR 等、市外へ向けた本市の宣伝及び臨時的な観光振興施策を推進する小江戸川越観光推進協議会への支援を行います。

3 快適で安心できるくらしづくり戦略

核家族化や少子高齢化が進むことにより、地域社会における人と人とのふれあいや思いやりが希薄になっています。日常生活においては、災害発生時の避難や支援に対する不安、地域住民のマナーの低下、地域での活動に対する担い手不足など、地域社会の課題へ市民、各種団体、事業者、行政が協働して取り組むことが求められています。

「快適で安心できるくらしづくり戦略」では、市民同士の支え合いや環境に配慮した施策を推進するとともに、安心して暮らせる地域社会の実現を目指します。

① ふれあいと思いやりのある地域づくりの推進

○仮称自治基本条例の制定（No.1）

市民等の意見を取り入れながら仮称自治基本条例案をまとめ、制定を目指します。平成 22 年度には、制定に向けた検討の第一歩として「自治基本条例連続講座」を 3 回開催しました。平成 23 年度は、市民等で構成する条例検討組織による検討を行うとともに、シンポジウム等を開催します。

○協働の推進（No.2）

平成 20 年度に「川越市協働指針」を策定しました。この指針に基づき創設した協働推進事業制度等により、協働事業を推進します。また、市ホームページの充実、地域活動拠点の充実などにも取り組みます。

- ・川越市協働推進事業制度とは、協働を積極的に推進するため、「提案型協働事業補助金」（市民の提案による協働）と「協働委託事業」（市の提案による協働）を行う制度のことです。

○仮称大東市民センター整備（No.10）

平成 22 年度は導入機能等を検討し、施設の基本設計及び地質調査を実施しました。平成 23 年度は実施設計、土地開発基金により事前取得した用地の買戻し、造成工事等を実施します。また、工事車両搬入のための道路工事の検討も行います。建設工事については、平成 24 年度から平成 25 年度までにかけて実施します。

② 環境への負荷を低減する施策の推進

○節電推進（No.142）

地球温暖化防止などの環境問題の改善を進めるため、省エネや省資源に取り組むとともに普及啓発を行います。

ESCO 事業については、平成 22 年度に導入可能性調査を実施しました。平成 23 年度は導入する公共施設の選定と手法の検討を行います。

第三次川越市地球温暖化対策実行計画を平成 23 年度に策定します。また、川越市地球温暖化対策地域推進計画の計画期間が平成 24 年度で終了するため、平成 23 年度に基礎調査を実施します。

○ごみ減量等推進 (No.144)

家庭用生ごみ処理機器の購入費補助を交付するとともに、集合住宅に設置した生ごみ処理機器の維持管理を行います。不用衣類の拠点回収事業(年2回)を実施し、輸出やウエス等への加工など資源の有効活用を図ります。

平成22年度に公園等より排出されたせん定枝や刈草をリサイクルすることによって作成した土壌改良材の配布を開始しました。名称は一般公募から「肥え土(こえど)」と決定しました。平成23年度も引き続き配布を行います。

○緑化推進 (No.152)

緑豊かなまちづくりを推進するため、緑の募金からの交付金による市内公共施設の緑化を進めるとともに、市民花壇への花苗配布や生け垣設置への補助、屋上緑化・壁面緑化への補助を行うことで緑化を推進します。

平成23年度は、花いっぱい運動(市民花壇)として5か所の新規指定を行います。

○緑地保全 (No.153)

緑地の保全強化のため、平成21年度に市街化調整区域における保存樹林指定基準を3,000㎡以上から2,000㎡以上に変更しました。平成23年度は、引き続き保存樹林・保存樹木に対する奨励金の交付を行うとともに、市民の森の維持管理及び施設改修を行います。

また、くぬぎ山地区の近郊緑地保全区域指定は難しい状況であるため、状況を見守りつつ、くぬぎ山地区自然再生事業として平地林の保全活動を進めます。

③ 安全で安心な施設整備の推進

○本庁舎耐震化事業 (No.8)

耐震補強の必要性がある本庁舎については、平成23年度は調査研究を行うとともに、耐震化に向けた基本計画の策定を行います。

○小学校耐震化推進 (No.54)

平成24年度に小学校建物の耐震化が完了するように計画を進めています。平成22年度末の耐震化率は76%です。平成23年度の計画は次のとおりです。

- ・耐震補強工事設計 1校
- ・耐震補強工事 10校(校舎・体育館2校、校舎7校、体育館1校)
- ・平成23年度末の耐震化率の予定 98%
- ・平成24年度末の耐震化率の予定 100%

○中学校耐震化推進 (No.55)

平成24年度に中学校建物の耐震化が完了するように計画を進めています。平成22年度末の耐震化率は77%です。平成23年度の計画は次のとおりです。

- ・耐震補強工事設計 4校
- ・耐震補強工事 5校(校舎2校、体育館3校)
- ・平成23年度末の耐震化率の予定 86%
- ・平成24年度末の耐震化率の予定 100%

○歩道整備（市道）（No.99）

通学路等の優先度の高い箇所の歩道整備を行います。平成 23 年度は、市内 2 路線、延長 180mについて整備を実施します。

○安全安心通学路対策（No.178）

ヒヤリハットマップを各学校に配布するとともに、通学路整備計画に基づき関係各課で調整した上で緊急に対策が必要なものから順次実施しています。平成 22 年度以降、概ね 5 年間を目安に整備を実施します。

④ 地域における防災・防犯の推進

○防災事務（No.166）

地域における自主防災組織の育成や強化を進め、組織結成率の向上と活動の強化を行います。また、民間企業等と災害時の応援に関する協定の締結を進め、防災力の向上を図ります。更に地域住民と協力し、災害時要援護者の避難支援体制の整備を進めます。

○防犯のまちづくり推進（No.176）

適切な役割分担のもと自治会を中心とした地域における自主防犯活動を引き続き支援します。地域団体等のネットワーク化を図り、成果の向上や安定した活動を支える基盤づくりを進めます。

また、高齢者を狙った犯罪や自転車盗への対応として、個人や家庭でできる防犯対策を促進します。



分野別計画



第三次川越市総合計画 後期基本計画施策体系

後期基本計画の施策体系は、共通する1つの章と分野別の6章、21節、59施策となります。

	章	節	施策
共通	0 協働によるまちづくりと健全で効率的な行財政運営の推進	1 協働によるまちづくり	1 市民参加と協働の推進
		2 行財政改革の強力な推進	1 新たな行財政運営システムの構築 2 効率的な社会資本整備の推進 3 財源の確保 4 電子市役所の推進
		3 広域行政の推進	1 広域行政の推進
分野別	1 とともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち	1 だれもが幸せに地域で暮らせるまちづくり	1 児童福祉の推進 2 高齢者福祉の推進 3 障害者福祉の推進 4 地域福祉の推進 5 社会保障の推進
		2 生涯を通じた健康づくりと安全なまちづくり	1 健康づくりの推進 2 保健衛生・医療体制の充実
		3 安心できる生活を支えるしくみづくり	1 保健・医療・福祉の連携
	2 学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち	1 活力ある地域を創る生涯学習の推進	1 生涯学習環境の整備・充実 2 生涯にわたる学習活動の推進
		2 個性を生かす学校教育の推進	1 豊かな人間性をはぐくむ教育の推進 2 教育環境の整備・充実
		3 歴史文化の継承と新しい市民文化の創造	1 芸術文化活動の充実 2 文化財の保存・活用
		4 多文化共生と国際交流・協力の推進	1 多文化共生と国際交流・協力の推進
		5 生涯スポーツの推進	1 生涯スポーツの推進
	3 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち	1 都市の魅力の創出	1 計画的なまちづくり 2 都市拠点の整備 3 地域生活拠点の整備 4 景観に配慮したまちづくり
		2 交通ネットワークの構築	1 道路交通体系の整備 2 交通円滑化方策の推進 3 公共交通機関の充実
		3 自然と調和した基盤づくり	1 治水事業の推進 2 水道水の安定供給 3 公共下水道等の整備 4 水辺と森林の整備 5 公園の整備と充実 6 快適な住宅・住環境の整備
	4 にぎわいに満ち、活力ある産業を育てるまち	1 地域経済の活性化と産業振興	1 地域振興拠点の整備と新しい産業の育成 2 雇用の促進と労働環境の改善 3 農業の振興 4 商業の振興 5 工業の振興
		2 観光による地域振興	1 新たな観光事業の推進 2 観光環境の整備
	5 人と自然がともに生きる、地球環境にやさしいまち	1 総合的かつ計画的な環境行政の推進	1 計画的な環境事業の推進 2 環境活動参加のためのしくみづくり
		2 循環型社会の構築	1 地球温暖化対策の推進 2 ごみの減量化、資源化 3 廃棄物の適正処理
		3 環境保全対策の推進	1 自然環境の保全 2 生活環境の保全
	6 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち	1 ふれあいと思いやりのある地域社会の形成	1 地域コミュニティ活動の推進 2 平和で思いやりのある地域社会づくり 3 男女共同参画社会の実現 4 青少年健全育成の推進
		2 安全で安心な暮らしの確保	1 防災体制の整備 2 消防・救急体制の整備 3 防犯対策の推進 4 交通安全対策の推進 5 消費者対策の推進 6 葬祭事業の充実

章 別 計 画 事 業 費

(単位：千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	合 計
共通章	192, 543	864, 544	1, 144, 644	2, 201, 731
第 1 章 保健・医療・福祉	257, 755	338, 101	287, 590	883, 446
第 2 章 教育・文化・スポーツ	456, 902	1, 808, 597	2, 301, 802	4, 567, 301
第 3 章 都市基盤・生活基盤	7, 793, 398	14, 872, 211	15, 049, 422	37, 715, 031
第 4 章 産業・観光	646, 895	1, 547, 445	4, 599, 897	6, 794, 237
第 5 章 環境	15, 235	40, 033	315, 354	370, 622
第 6 章 地域社会と市民生活	265, 944	900, 665	1, 228, 794	2, 395, 403
合 計	9, 628, 672	20, 371, 596	24, 927, 503	54, 927, 771

※投資的経費を含む事業について、各章ごとに合計した事業費を掲載しています。

新規に掲載した事業

章	節	施策	事業名	部名	課名
1	1	1	子育て短期支援	福祉部	子育て支援課
1	1	2	東西後楽会館運営管理	福祉部	高齢者いきがい課
1	1	3	施設援護	福祉部	障害者福祉課
1	2	1	予防接種の推進	保健医療部	健康づくり支援課
1	2	2	地域医療の推進	保健医療部	保健医療推進課
2	1	1	霞ヶ関北公民館整備推進	教育総務部	地域教育支援課
2	2	2	小学校大規模改造	教育総務部	教育財務課
2	2	2	中学校大規模改造	教育総務部	教育財務課
2	2	2	教育センター運営管理	学校教育部	教育センター
2	5	1	スポーツ教室・大会等の充実	文化スポーツ部	スポーツ振興課
3	1	2	川越駅西口駅前広場改修	都市計画部	川越駅西口整備事務所
6	1	1	仮称地区市民センター構想の推進	市民部	市民センター推進室
6	2	2	川越市消防団車庫建設	川越地区消防局	総務課
6	2	4	安全安心通学路対策	市民部	安全安心生活課

完了、見直しにより実施計画から除いた事業

章	節	施策	事業名	部名	課名	事由
0	2	1	行政評価システムの構築	政策財政部	行政改革推進課	見直し
2	1	1	川越城本丸御殿保存整備	教育総務部	博物館	完了
2	1	1	博物館常設展示等改装事業	教育総務部	博物館	見直し
3	1	3	大塚新田第二土地区画整理	都市計画部	都市整備課	完了
3	2	1	ゆずりあい道路整備	建設部	道路環境整備課	見直し
3	2	2	東口公共地下駐車場改修事業	産業観光部	商工振興課	見直し
3	2	3	地域公共交通活性化・再生総合事業	都市計画部	都市交通政策課	見直し
4	1	4	産業観光館活用推進	産業観光部	中心市街地活性化推進室	完了
4	1	5	川越第二産業団地整備事業負担金	産業観光部	商工振興課	完了
4	2	1	旧山崎家別邸管理	産業観光部	観光課	見直し
5	2	1	公共施設ESCO推進事業	環境部	環境政策課	見直し



共 通 章



(基本目標)

**協働によるまちづくりと
健全で効率的な行財政運営の推進**

共通章

協働によるまちづくりと健全で効率的な行財政運営の推進

第1節 協働によるまちづくり

施策1 市民参加と協働の推進

1	仮称自治基本条例の制定	重点	政策企画課
2	協働の推進	重点	市民活動支援課
3	広聴事務		広聴課

第2節 行財政改革の強力な推進

施策1 新たな行財政運営システムの構築

4	総合計画事務		政策企画課
5	広域行政の推進		政策企画課
6	行政改革の推進		行政改革推進課

施策2 効率的な社会資本整備の推進

7	庁舎建設検討		政策企画課
8	本庁舎耐震化事業	重点	管財課
9	社会資本活用整備		管財課
10	仮称大東市民センター整備	重点	市民センター推進室

施策3 財源の確保

11	市税等収納事務		収税課
12	収納対策事務		収納対策室

施策4 電子市役所の推進

13	電子市役所の推進		情報統計課
----	----------	--	-------

第3節 広域行政の推進

施策1 広域行政の推進

14	川越都市圏まちづくり		政策企画課
----	------------	--	-------

共通章 協働によるまちづくりと健全で効率的な行財政運営の推進

第1節 協働によるまちづくり

章	節	施策	施策の名称
0	- 1	- 1	市民参加と協働の推進

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
情報の共有が十分であるとする市民の割合 (%)	25.4	H27 年度	50.0

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 市民参加のしくみづくり

- ① 住民自治の拡充や市政への市民参加を推進するため、自治基本条例や住民投票条例の制定を目指します。
- ② 市政への市民参加を更に進めるため、意見公募手続、各種審議会等の委員公募などについて充実を図るとともに、市政モニター制度など新たなしくみづくりについて検討します。

2 情報の共有化

- ① 市民参加によるまちづくりを進めるため、さまざまなメディアを活用して行政情報を分かりやすく積極的に提供するように努めます。
- ② 市民意見箱、市民意識調査、市政懇談会、タウンミーティング等に加え、事業単位でのアンケート調査の実施などにより、市民ニーズ、意見、満足度等の把握に努め、広聴機能の充実を図ります。

3 行政の透明性の向上

- ① 行政運営の透明性を確保するため、施策に対する説明責任の確保を図ります。
- ② 公正で信頼される市政を推進するため、オンブズマン制度の充実を図ります。

4 協働のしくみづくり

- ① 協働を全庁的に推進していくため、職員の育成と行政体制の整備に努めます。
- ② 協働による事業を展開していくための情報交換や相互交流など、市民活動を支援する場の確保に努めます。
- ③ 市民、自治会等の公共的団体、NPO、企業、大学等との協働による事業展開を図ります。
- ④ 地域住民が主体となったまちづくりを推進するため、地域内分権も視野に入れた新たなしくみづくりを検討します。

事業No		1	事業課	政策企画課		重点				
事業名		仮称自治基本条例の制定								
予算科目		款	総務費		項	総務管理費		目	企画費	
事業目標・概要		住民自治の拡充や市政への市民参加を推進するため、仮称自治基本条例を制定します。								
年度別事業内容	1年次（平成23年度）			2年次（平成24年度）			3年次（平成25年度）			
	○条例検討組織の会議の開催 ○シンポジウムの開催			○条例検討組織の会議の開催 ○意見公募手続の実施 ○条例案の提出 ○条例の制定						
	予算額 6,536 千円									

事業No		2	事業課	市民活動支援課		重 点				
事業名		協働の推進								
予算科目		款	総務費		項	総務管理費		目	自治振興費	
事業目標・概要		少子高齢化や地方分権の進展に伴う地域の様々な課題や市民ニーズにきめ細やかに対応するため、「川越市協働指針」に基づき市民と行政が、互いの特性を生かした適正な役割分担により協働による事業を展開し、活力ある地域社会を構築します。								
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）			
	○協働推進事業制度の実施 ○職員の意識啓発のための研修 ○地域活動拠点の充実 ○市ホームページの充実 ○協働指針の改訂			○協働推進事業制度の実施 ○職員の意識啓発のための研修 ○地域活動拠点の充実 ○市民活動団体等の交流促進			○協働推進事業制度の実施 ○職員の意識啓発のための研修 ○地域活動拠点の充実 ○市民活動団体等の交流促進			
	予算額 3,662 千円									

事業No		3	事業課		広聴課			
事業名		広聴事務						
予算科目		款	総務費		項	総務管理費	目	文書広報費
事業目標・概要		市民と直接対話しながら、自由で開かれた風通しのよい市政の推進を図るとともに、市民の意識・意向の把握に努め、市政に反映することを目的に、広聴機能の充実を図ります。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）			
	○タウンミーティングの実施 ○市政懇談会の実施 ○市民意見箱等の活用 ○市民アンケートの実施		○タウンミーティングの実施 ○市政懇談会の実施 ○市民意見箱等の活用 ○市民意識調査の実施		○タウンミーティングの実施 ○市政懇談会の実施 ○市民意見箱等の活用 ○市民アンケートの実施			
	予算額 801 千円							

共通章 協働によるまちづくりと健全で効率的な行財政運営の推進

第2節 行財政改革の強力な推進

章	節	施策	施策の名称
0	- 2	- 1	新たな行財政運営システムの構築

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
総合施策評価 (%)	—	H27 年度	100
経常収支比率 (%)	95.3	H27 年度	80.0 以下

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 地方分権の推進

- ① 市民に身近なサービスが身近なところで行えるよう、地方分権の先導役である中核市として更に権限の拡大を図ります。
- ② 地方分権の推進及び行財政基盤の強化を図り、自立した持続可能な都市を目指すため、近隣自治体との合併について政令指定都市への移行の可能性も含め調査・研究を進めます。

2 将来に向けた中期財政計画の策定

- ① 健全で持続可能な財政を維持し、「第三次川越市総合計画」に掲げた諸施策を計画的に推進するため、中期財政計画を策定し、状況の変化に対応した見直しを行います。

3 成果を重視したマネジメントサイクルの確立

- ① 計画、予算、評価の連携を図ることにより、Plan（計画）—Do（実施）—Check（評価）—Action（改善）のマネジメントサイクルを確立し、目的と成果に基づいて継続的な改革ができる行財政運営システムを構築します。
- ② 各施策及びそれを構成する事業の重点化、効率化が適切に図れるような評価システムを導入します。また、制度の成熟に合わせて市民等による外部評価の導入を検討します。
- ③ 行政サービスを効率的・効果的に提供するため、事業目的や効果を常に検証するとともに、市民等の意見を踏まえて事業を見直し、人材や財源などの経営資源の有効活用を図ります。
- ④ 経営戦略的な視点に立って重点事業を選定し、確実な施策の推進を図ります。
- ⑤ 市政運営に経営的視点を取り入れるため、外部の有識者等の意見を聴くしくみを導入します。

4 民間の経営手法の活用

- ① 事務の外部委託化をはじめ、指定管理者制度や PFI 手法の導入等により、民間の経営ノウハウを効果的に活用し、市民サービスの更なる向上とコストの削減に努めます。

5 人材育成の推進

- ① 人材育成基本方針に基づき、職員研修の更なる充実を図るとともに、職員の能力開発、人事管理に関する新たな手法の確立と連携により、人材育成に努めます。

6 行政サービスの向上

- ① 申請や届出などに関する事務処理の効率化や窓口の拡大などを図り、中核市にふさわしい窓口サービスの充実に努めます。
- ② 行政サービスをより効率的に提供するため、公共施設整備の在り方について検討します。

事業Ｎｏ	4	事業課	政策企画課
事業名	総合計画事務		
予算科目	款	総務費	項 総務管理費 目 企画費
事業目標・概要	第三次川越市総合計画に基づくまちづくりを推進するため、第三次川越市総合計画後期基本計画の進行管理を行います。		
年度別事業内容	1年次（平成23年度）	2年次（平成24年度）	3年次（平成25年度）
	○第三次川越市総合計画後期基本計画進行管理（施策の進捗状況の公表等） ○実施計画策定	○第三次川越市総合計画後期基本計画進行管理（施策の進捗状況の公表等） ○実施計画策定	○第三次川越市総合計画後期基本計画進行管理（施策の進捗状況の公表等） ○実施計画策定
	予算額 67 千円		

事業Ｎｏ	5	事業課	政策企画課
事業名	広域行政の推進		
予算科目	款	総務費	項 総務管理費 目 企画費
事業目標・概要	地方分権の推進及び行財政基盤の強化を図り、自立した持続可能な都市を目指すため、近隣自治体との合併について政令指定都市への移行の可能性も含め調査・研究を進めます。		
年度別事業内容	1年次（平成23年度）	2年次（平成24年度）	3年次（平成25年度）
	○合併の調査・研究	○合併の調査・研究	○合併の調査・研究
	予算額 64 千円		

事業Ｎｏ	6	事業課	行政改革推進課
事業名	行政改革の推進		
予算科目	款	総務費	項 総務管理費 目 企画費
事業目標・概要	効率的な行財政運営の確立という従来からの行政改革の取り組みに加え、地方分権の進展や市民の行政への参加意識の高まりなどの視点からの取組も課題として設定し、一体的に行政改革を推進します。		
年度別事業内容	1年次（平成23年度）	2年次（平成24年度）	3年次（平成25年度）
	○行政改革推進組織の立上げ ○行政改革実施計画の策定 ○定員適正化計画の策定 ○民間委託等の推進 ○外郭団体の見直し	○行政改革実施計画の見直し ○民間委託等の推進 ○外郭団体の見直し	○行政改革実施計画の見直し ○民間委託等の推進 ○外郭団体の見直し ○組織の大規模改正の実施
	予算額 929 千円		

共通章 協働によるまちづくりと健全で効率的な行財政運営の推進

第2節 行財政改革の強力な推進

章	節	施策	施策の名称
0	- 2	- 2	効率的な社会資本整備の推進

施策の推進

1 社会資本マネジメントの推進

- ① 効率的な社会資本の整備あるいは更新の時期を的確にとらえるため、社会資本に関する整備更新計画を策定します。なお、整備や更新に当たっては、更新時期の適正化に加えコストの削減を図ります。
- ② 社会資本の効率的な整備及び運営のため、民間の経営能力や技術的能力を活用した PFI 手法の導入等の検討や外部委託化を推進します。
- ③ 市が保有する公有財産の計画的かつ有効的な活用について検討します。

2 庁舎等の整備

- ① 老朽化、狭あい化が進む本庁舎について、耐震改修を含め計画的に整備を進めます。
- ② 市民が利用しやすい市役所・出張所とするため、施設の整備を検討します。
- ③ 大東地区に地域の拠点となる機能を備えた「(仮称) 大東市民センター」を建設します。

事業No		7	事業課		政策企画課			
事業名		庁舎建設検討						
予算科目		款	総務費		項	総務管理費	目	財産管理費
事業目標・概要		現庁舎は老朽化、狭あい化、耐震性などの問題を抱えているため、今後の庁舎のあり方や整備について検討を進め、市民サービスの向上や事務の効率化を図ります。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）	
	○庁舎建設基金積立 ○庁舎整備検討及び改善対策			○庁舎建設基金積立 ○庁舎整備検討及び改善対策			○庁舎建設基金積立 ○庁舎整備検討及び改善対策	
	予算額	57, 821 千円		計画	521, 368 千円		計画	517, 468 千円

事業Ｎｏ		8	事業課	管財課		重 点	
事業名		本庁舎耐震化事業					
予算科目		款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費
事業目標・概要		本庁舎の耐震化対策を進めます。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○耐震化基本計画策定		○耐震改修設計		○耐震改修工事		
	予算額 5, 000 千円		計画 30, 000 千円				

事業No		9	事業課	管財課				
事業名		社会資本活用整備						
予算科目		款	総務費		項	総務管理費	目	財産管理費
事業目標・概要		社会資本（特に公共施設）の適切な維持管理、有効活用、更新時期の適正化等により、財政負担の軽減及び施設効用の最大化を図ります。 また、公有財産の計画的かつ効果的な活用を推進します。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）			
	○社会資本マネジメントの検討 ○公有財産有効活用検討 ○公有財産有効活用事業		○社会資本マネジメントの推進 ○公有財産有効活用事業		○社会資本マネジメントの推進 ○公有財産有効活用事業			
	予算額 3,673 千円							

事業Ｎ○		10	事業課	市民センター推進室			重 点			
事業名		仮称大東市民センター整備								
予算科目		款	総務費		項	総務管理費		目	出張所等管理費	
事業目標・概要		大東地区に整備が望まれてきた「地域ふれあいセンター」の経緯を踏まえ、老朽化した大東出張所・公民館を更新するため、地域の拠点となる（仮称）大東市民センターの建設を推進します。								
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）			
	○実施設計 ○用地取得 ○造成工事			○建設工事 ○関連道路工事等			○建設工事 ○外構工事			
	予算額 129,722 千円			計画 313,176 千円			計画 627,176 千円			

共通章 協働によるまちづくりと健全で効率的な行財政運営の推進

第2節 行財政改革の強力な推進

章	節	施策	施策の名称
0	- 2	- 3	財源の確保

施策の推進

1 積極的な財源の確保

- ① 厳しい財政状況に対応できる、弾力性のある財政構造と安定した財政基盤を確立するため、一般財源収入の確保に取り組みます。併せて、適切な特定財源の確保に努めます。
- ② 新たな地方税源の移譲等について国等に積極的に働きかけ、地方の安定した財政基盤の確立に努めます。

2 収入率の向上対策

- ① 市の主要な自主財源である市税収入を安定的に確保するため、収納体制の充実、組織の強化に努めます。

3 受益者負担の適正化

- ① 受益者負担の適正化に向けた検討を積極的に行い、使用料等の定期的な見直しを実施する等、受益に対する公平な負担と必要な財源の確保に努めます。

事業No		11	事業課	収税課			
事業名		市税等収納事務					
予算科目		款	総務費	項	徴税費	目	賦課徴収費
事業目標・概要		市の主要な自主財源である市税収入を安定的に確保するため、収納体制の充実、組織の強化に努めます。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○口座振替の拡大 ○納税方法の拡充 ○滞納整理対策		○口座振替の拡大 ○納税方法の拡充 ○滞納整理対策		○口座振替の拡大 ○納税方法の拡充 ○滞納整理対策		
	予算額		211,916 千円				

事業No		12	事業課	収納対策室			
事業名		収納対策事務					
予算科目		款	総務費	項	徴税費	目	賦課徴収費
事業目標・概要		安定した自主財源の確保に向けた「川越市市税等収納率向上プラン」（目標年次：平成 22 年度）の検証を行い、「（仮称）新川越市市税等収納率向上プラン」の策定、推進を図ります。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○川越市市税等収納率向上プランの検証 ○（仮称）新川越市市税等収納率向上プランの策定、推進		○（仮称）新川越市市税等収納率向上プランの推進		○（仮称）新川越市市税等収納率向上プランの推進		
	予算額 3,073 千円						

共通章 協働によるまちづくりと健全で効率的な行財政運営の推進

第2節 行財政改革の強力な推進

章	節	施策	施策の名称
0	- 2	- 4	電子市役所の推進

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
電子的な申請等が可能な手続数（件）	45	H27 年度	100
ホームページアクセス件数（万件）	128	H27 年度	200

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 行政サービスのオンライン化の推進

- ① インターネットを経由して申請や届出ができるよう、電子申請システムで取り扱える手続を段階的に増やすとともに、電子的な手数料の納付などについて検討を進め、既に運用しているシステムの利便性の向上を図ります。
- ② ホームページにより、市民への情報提供を充実するとともに、市民の意見を収集し、市民と行政との双方向による情報の流通を促進します。
- ③ 誰もが使いやすいホームページの充実に努めます。
- ④ インターネットを用いた行政サービスを、誰もが安心して受けられるように、個人情報の保護をはじめとする情報セキュリティ対策の更なる充実を図ります。

2 事務の電子化の推進

- ① 電子文書の処理や電子的な情報提供に対応するため、電子文書決裁・管理の検討を行います。また、各種業務システムの充実を図ります。
- ② 事務の電子化に合わせた業務の見直しを行い、更に業務の効率化を進めます。

事業No		13	事業課	情報統計課		
事業名		電子市役所の推進				
予算科目		款	総務費	項	総務管理費	目 一般管理費
事業目標・概要		市民サービスの向上と行政の簡素化を図るため、行政サービスのオンライン化を推進します。 業務の見直しや効率化を図るため、事務の電子化を推進します。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○行政サービスのオンライン化 ○事務の電子化		○行政サービスのオンライン化 ○事務の電子化		○行政サービスのオンライン化 ○事務の電子化	
	予算額 251,990 千円					

共通章 協働によるまちづくりと健全で効率的な行財政運営の推進

第3節 広域行政の推進

章	節	施策	施策の名称
0	- 3	- 1	広域行政の推進

施策の指標

項 目	現状値 (H21年度)	目標年	目標値
川越市民が埼玉県川越都市圏まちづくり協議会を構成する川越市以外の6市町の施設を利用した人数(人)	84,443	H27年度	120,000
埼玉県川越都市圏まちづくり協議会を構成する川越市以外の6市町住民が川越市の施設を利用した人数(人)	44,766	H27年度	50,000

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 関係市町の連携強化

- ① より効率的で効果的な広域行政の推進を目指し、関係市町との交流を深め、連携強化に努めます。また、地方分権の進展を踏まえ広域行政の更なる活用について検討します。

2 レインボープランの推進

- ① 公共施設の相互利用など広域的に対応することが望ましい事務事業の更なる拡大や充実を図るなど、埼玉県川越都市圏まちづくり協議会の諸施策を積極的に推進します。

3 業務核都市としての機能の推進

- ① 業務核都市基本構想に基づき、埼玉県及び関係市とともに、地域の特性を生かした個性的で魅力あるまちづくりを推進します。

事業No		14	事業課	政策企画課				
事業名		川越都市圏まちづくり						
予算科目		款	総務費		項	総務管理費	目	企画費
事業目標・概要		川越都市圏まちづくり協議会を構成する4市3町の交流を推進するとともに、互いに連携・協力して自立性の高い、暮らしやすい地域となるよう諸施策を推進します。						
年度別事業内容	1年次（平成23年度）		2年次（平成24年度）			3年次（平成25年度）		
	○レインボープランの推進 ○公共施設相互利用の実施 ○レインボー交流事業の実施 ○人事交流の実施 ○広域観光の推進		○レインボープランの推進 ○公共施設相互利用の実施 ○レインボー交流事業の実施 ○人事交流の実施 ○広域観光の推進			○レインボープランの推進 ○公共施設相互利用の実施 ○レインボー交流事業の実施 ○人事交流の実施 ○広域観光の推進		
	予算額		1,738千円					



第1章 保健・医療・福祉



(基本目標)

**ともに助け合い、一人ひとりが健康で
いきいきと安心して暮らせるまち**

第1章 保健・医療・福祉

ともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち

第1節 だれもが幸せに地域で暮らせるまちづくり

施策1 児童福祉の推進			
15	子育て短期支援	重点	子育て支援課
16	児童福祉事務		子育て支援課
17	民間保育所補助等	重点	保育課
18	家庭保育室等		保育課
19	保育所建設事業		保育課
20	保育所耐震化事業	重点	保育課
21	ひかり児童園整備事業		保育課
22	こども医療費支給	重点	医療助成課
23	学童保育室整備事業		教育財務課
24	幼稚園就園奨励費		教育財務課
施策2 高齢者福祉の推進			
25	東西後楽会館運営管理		高齢者いきがい課
26	民間福祉施設補助（高齢者施設）		福祉推進課
27	老人憩いの家整備		高齢者いきがい課
28	養護老人ホーム（やまぶき荘）運営管理		高齢者いきがい課
29	家族介護支援事業・その他事業		高齢者いきがい課
30	民間福祉施設補助（地域密着型施設等）		介護保険課
31	後期高齢者医療費支給		医療助成課
施策3 障害者福祉の推進			
32	施設援護		障害者福祉課
33	民間福祉施設補助（障害者施設）		福祉推進課
施策4 地域福祉の推進			
34	地域福祉の推進		福祉推進課
施策5 社会保障の推進			

第2節 生涯を通じた健康づくりと安全なまちづくり

施策1 健康づくりの推進			
35	予防接種の推進	重点	健康づくり支援課
36	健康づくり支援		健康づくり支援課
37	母子健康診査		健康づくり支援課
38	介護予防普及啓発事業		健康づくり支援課
施策2 保健衛生・医療体制の充実			
39	地域医療の推進	重点	保健医療推進課

第3節 安心できる生活を支えるしくみづくり

施策1 保健・医療・福祉の連携			
-----------------	--	--	--

第1章 とともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち

第1節 だれもが幸せに地域で暮らせるまちづくり

章	節	施策	施策の名称
1	- 1	- 1	児童福祉の推進

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
保育園待機児童数（人）	173	H27 年度	0

（年度当初の値）

施策の推進

1 子どもへの支援体制の充実

- ① 子どもの健康づくりの施策を推進するため、各種健診、保健対策、小児医療等の充実に努めます。
- ② 子どもたちが心豊かに成長するように、さまざまな体験活動や交流を促進します。
- ③ 学童保育など放課後、休日等の子どもの居場所づくりを推進するとともに、家庭、地域、学校等が連携して子どもの健全育成の取組に努めます。
- ④ 子どもに対する虐待を未然に防ぐとともに、虐待の早期発見や被虐待児を保護する体制を整備し、児童虐待防止対策の充実に努めます。
- ⑤ 障害のある子どもや、さまざまな支援を必要としている子どもとその家族が、地域で安心して生活できるよう、障害児施策の充実に努めます。

2 親への支援体制の充実

- ① 安心して妊娠・出産ができるよう、親の健康確保を支援します。
- ② 育児についての悩みを解消し、子育ての喜びを実感することができるよう、親の学びの機会や社会参画の機会の充実に努めます。
- ③ 仕事と子育ての両立を支援するため、育児休業、再雇用制度等の普及を促進するとともに、各種講座等を開催し、ワーク・ライフ・バランスの推進・啓発に努めます。
- ④ 多様化、増大する保育ニーズに応えるため、通常保育、延長保育等の拡充に努めるとともに、保育の質的向上に努めます。
- ⑤ ひとり親家庭等が精神的にも経済的にも自立して生活することができるよう、ひとり親家庭等の自立支援を推進します。
- ⑥ 子育て家庭の負担を軽減するため、こども医療費助成制度の充実に努めます。
- ⑦ 子どもを幼稚園に通園させている保護者の負担を軽減するため、幼稚園就園奨励費の充実に努めます。

3 地域の支援体制の充実

- ① 子どもが身近な地域で心身とも健やかに成長することができるよう、地域における子育て支援サービスの充実に努めます。
- ② 家庭教育講座や地域活動の推進により家庭や地域における教育力の向上に努めます。
- ③ 子育て中の家庭が地域とつながり、人と人との輪を広げるため、子育てに関する情報提供の充実に努めます。
- ④ 子育て中の家庭への支援を充実するため、地域の子育てに関連する機関のネットワークづくりや子育てサークル等への支援に努めます。

事業N○		15		事業課		子育て支援課		重 点					
事業名		子育て短期支援											
予算科目		款		民生費		項		児童福祉費		目		児童福祉総務費	
事業目標・概要		保護者が、仕事その他の理由により、平日の夜間に不在となり家庭において児童を養育することが困難になった場合、その児童を実施施設において保護し、生活指導及び食事の提供等を行います。											
年度別事業内容	1 年次（平成23年度）				2 年次（平成24年度）				3 年次（平成25年度）				
	○事業実施 （H23.8月施行） ○広報				○機能の充実				○機能の充実				
	予算額				3,199 千円								

事業 N o		16	事業課	子育て支援課				
事業名		児童福祉事務						
予算科目		款	民生費		項	児童福祉費	目	児童福祉総務費
事業目標・概要		児童虐待の早期発見、早期対応及び子育て家庭への支援を図るため、専門相談窓口として「児童虐待防止 SOS センター事業」を設置します。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）		
	○川越市要保護児童対策地域協議会の代表者会議、実務者会議、個別ケース会議の充実、要綱改正 ○児童虐待防止 SOS センターの設置 ○広報		○川越市要保護児童対策地域協議会の代表者会議、実務者会議、個別ケース会議の充実 ○児童虐待防止 SOS センターとしての機能の充実			○川越市要保護児童対策地域協議会の代表者会議、実務者会議、個別ケース会議の充実 ○児童虐待防止 SOS センターとしての機能の充実		
	予算額 12,056 千円							

事業No		17	事業課	保育課		重点				
事業名		民間保育所補助等								
予算科目		款	民生費		項	児童福祉費		目	児童福祉総務費	
事業目標・概要		民間保育所等の運営に係る経済的な支援を行い保育事業の拡大・充実に努めることにより、多様な保育ニーズへの対応及び児童や保育士等の処遇改善を図るため所要の補助金を交付します。								
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）			
	○認可保育園建設に係る補助 ○一時預かり事業 ○地域子育て支援拠点事業 ○延長保育促進事業 ○保育所地域活動事業 ○親支援推進事業 ○一歳児担当保育士雇用費			○認可保育園建設に係る補助 ○一時預かり事業 ○地域子育て支援拠点事業 ○延長保育促進事業 ○保育所地域活動事業 ○一歳児担当保育士雇用費			○認可保育園建設に係る補助 ○一時預かり事業 ○地域子育て支援拠点事業 ○延長保育促進事業 ○保育所地域活動事業 ○一歳児担当保育士雇用費			
	予算額 773,540 千円									

事業No	18	事業課	保育課
事業名	家庭保育室等		
予算科目	款 民生費	項 児童福祉費	目 児童福祉総務費
事業目標・概要	保護者の労働又は疾病等の事由により、保育に欠ける生後8週間以上3歳未満の児童の保育を本市の指定する家庭保育室に委託することで、保護者が安心して就労又は療養に専念でき、もって児童福祉の増進を図ります。		
年度別事業内容	1年次（平成23年度）	2年次（平成24年度）	3年次（平成25年度）
	○家庭保育室業務委託事業 ○家庭保育室保育料助成事業	○家庭保育室業務委託事業 ○家庭保育室保育料助成事業	○家庭保育室業務委託事業 ○家庭保育室保育料助成事業
	予算額 206,022 千円		

事業No	19	事業課	保育課
事業名	保育所建設事業		
予算科目	款 民生費	項 児童福祉費	目 児童福祉施設費
事業目標・概要	入所児童に対し快適な保育環境を提供するとともに時代ごとに変化する保育ニーズに対応するため、待機児童の状況（人数、地域等）及び園舎の老朽化等を考慮し、必要に応じて公立保育園の園舎の建て替えを行います。		
年度別事業内容	1年次（平成23年度）	2年次（平成24年度）	3年次（平成25年度）
	○古谷保育園整備 調査研究、用地選定	○古谷保育園整備 用地測量、地質調査	○古谷保育園整備 設計委託
	予算額 0 千円	計画 3,000 千円	計画 3,000 千円

事業No	20	事業課	保育課	重点
事業名	保育所耐震化事業			
予算科目	款 民生費	項 児童福祉費	目 児童福祉施設費	
事業目標・概要	建築物の耐震改修の促進に関する法律及び同法施行令に基づき、保育園の地震に対する安全性の確保を図るため、園舎の耐震改修を行います。			
年度別事業内容	1年次（平成23年度）	2年次（平成24年度）	3年次（平成25年度）	
	○耐震補強工事 ○耐震設計委託	○耐震補強工事		
	予算額 21,500 千円	計画 43,600 千円	計画 0 千円	

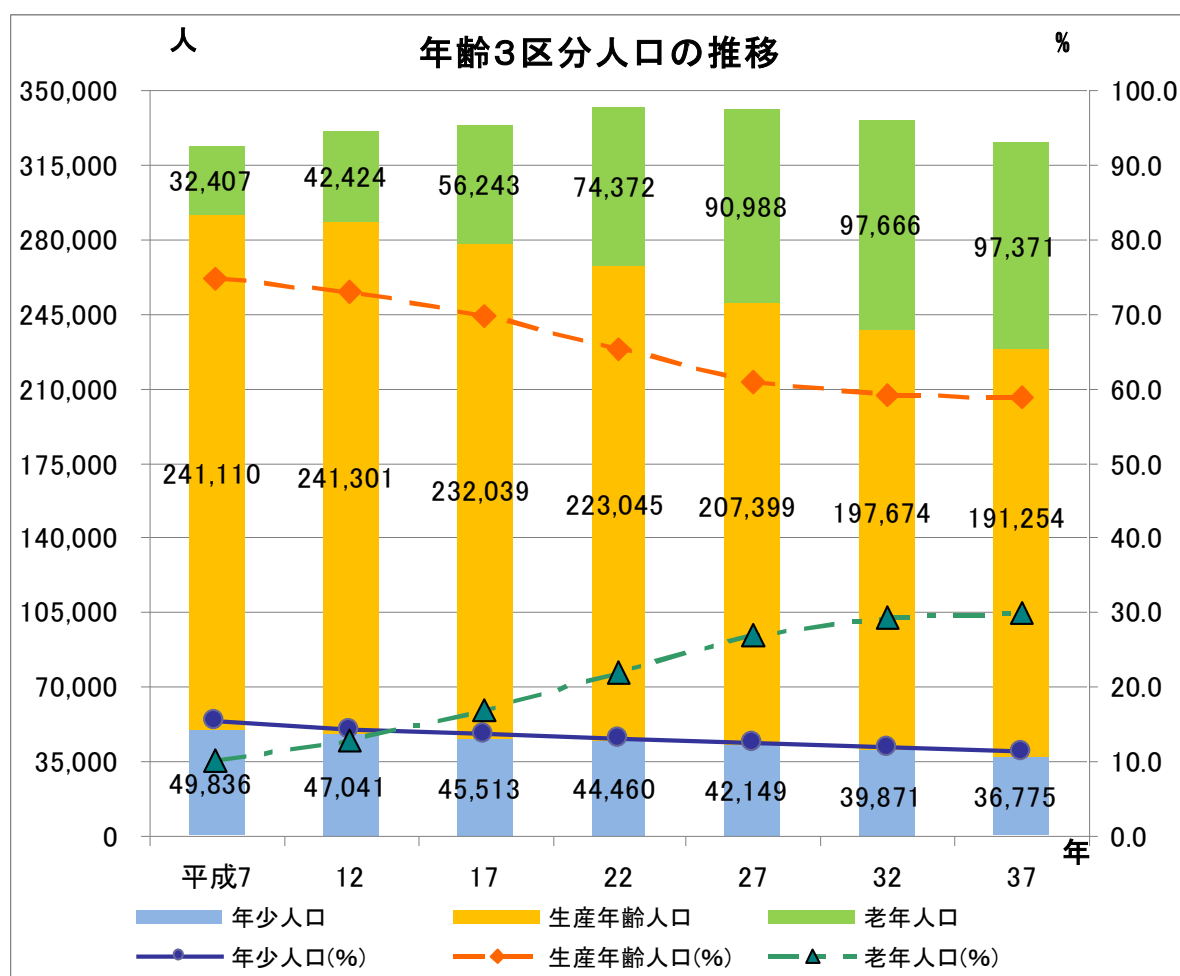
事業No		21	事業課		保育課				
事業名		ひかり児童園整備事業							
予算科目		款	民生費		項	児童福祉費	目	障害時通園合同施設費	
事業目標・概要		障害のある子どもとその家族が、地域で安心して生活できるようにするため、施設の改善を行います。							
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）		
	○調査研究 ○用地選定			○基本設計 ○用地測量 ○地質調査			○実施設計		
	予算額 0 千円			計画 6,000 千円			計画 3,000 千円		

事業No		22	事業課	医療助成課		重点				
事業名		こども医療費支給								
予算科目		款	民生費		項	児童福祉費		目	児童福祉総務費	
事業目標・概要		こどもの保健の向上と福祉の増進を図るため、こどもが必要とする医療を容易に受けられるように、こどもに対する医療費の一部を支給します。								
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）			
	○通院について小学校 3 年生までに対象者を拡大 ○拡大に向けての調査、研究			○通院について小学校 3 年生までに対象者を拡大 ○拡大に向けての調査、研究			○通院について小学校 3 年生までに対象者を拡大 ○拡大に向けての調査、研究			
	予算額 830,618 千円									

事業Ｎ○		23	事業課	教育財務課		
事業名		学童保育室整備事業				
予算科目		款	教育費	項	社会教育費	目 学童保育費
事業目標・概要		入室児童数の増加に伴い、狭あい化している施設を整備し保育環境の改善を図るとともに老朽化が著しい学童保育施設の改築等を行います。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○高階南学童保育室 改築設計		○高階南学童保育室 移設・改築工事・解体工事 ○山田学童保育室 改築設計 ○泉学童保育室 プレハブ改修工事		○武蔵野学童保育室 教室修繕工事 ○山田学童保育室 改築工事 ○高階西学童保育室 改築設計	
	予算額 1,750 千円		計画 26,876 千円		計画 39,911 千円	

事業No		24	事業課		教育財務課			
事業名		幼稚園就園奨励費						
予算科目		款	教育費		項	教育総務費	目	諸費
事業目標・概要		家庭の所得状況に応じて保護者の経済的負担の軽減を図り、公・私立幼稚園間の保護者負担の格差の是正を図るため、文部科学省の補助を受けて実施しています。						
年度別事業内容	1年次（平成23年度）		2年次（平成24年度）			3年次（平成25年度）		
	○幼稚園就園奨励費		○幼稚園就園奨励費			○幼稚園就園奨励費		
	予算額		528,346千円					

《関連データ》 第三次川越市総合計画後期基本計画 20 ページより



	総人口	年少人口 (0歳～14歳)	生産年齢人口 (15歳～64歳)	老年人口 (65歳以上)	老年人口 (うち75歳以上)
平成7年 国勢調査	323,353人	49,836人 (15.4%)	241,110人 (74.6%)	32,407人 (10.0%)	(12,621人) (3.9%)
平成12年 国勢調査	330,766人	47,041人 (14.2%)	241,301人 (73.0%)	42,424人 (12.8%)	(15,989人) (4.8%)
平成17年 国勢調査	333,795人	45,513人 (13.6%)	232,039人 (69.5%)	56,243人 (16.9%)	(21,042人) (6.3%)
平成22年推計	341,877人	44,460人 (13.0%)	223,045人 (65.2%)	74,372人 (21.8%)	(28,811人) (8.4%)
平成27年推計	340,536人	42,149人 (12.4%)	207,399人 (60.9%)	90,988人 (26.7%)	(38,287人) (11.2%)
平成32年推計	335,211人	39,871人 (11.9%)	197,674人 (59.0%)	97,666人 (29.1%)	(49,173人) (14.7%)
平成37年推計	325,400人	36,775人 (11.3%)	191,254人 (58.8%)	97,371人 (29.9%)	(58,844人) (18.1%)

第1章 とともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち
第1節 だれもが幸せに地域で暮らせるまちづくり

章	節	施策	施策の名称
1	- 1	- 2	高齢者福祉の推進

施策の推進

1 生きがい対策の充実

- ① 高齢者のふれあい交流の拠点整備を図り、生きがいづくりを支援します。
- ② 高齢者の価値観やライフスタイルの多様化に合わせた生涯学習、就労機会の拡大、世代間交流の活動などを促進します。

2 介護予防・生活支援の推進

- ① 健康の保持・増進を図り、心身の状態の悪化を防ぎ、健康で生きがいのある生活を送れるよう、介護予防・生活支援の観点から在宅での生活を支える施策を推進します。
- ② 介護や支援が必要な高齢者等の日常生活を支援する在宅福祉サービスの充実に努めます。

3 地域包括ケア体制の推進

- ① 地域の身近な窓口となる総合相談の充実に努めます。
- ② 包括的・継続的なマネジメントが図れるよう人材の育成や保健・医療・福祉サービスの関係機関との連携を促進します。
- ③ 迅速で適切な対応が図れるよう民生委員・児童委員やボランティア等による関係機関等のネットワークづくりを更に推進します。

4 介護サービスの充実

- ① 介護サービス事業者が、適正なケアマネジメントに基づき介護サービスが提供できるよう、介護支援専門員(ケアマネジャー)の質的な向上を図ります。
- ② 利用者による良質な介護サービスの選択を支援するため、行政と介護サービス事業者との連携を図り、サービスの質の向上を促進します。
- ③ 介護保険制度の適正で効率的な運用に基づき、計画的な介護サービスの提供を促進します。

5 居住環境の整備・充実

- ① 住宅改善等に対する支援の充実に努めます。
- ② 在宅での生活が困難な高齢者のため、特別養護老人ホーム等の各種施設の整備・充実に努めます。

6 福祉医療サービスの充実

- ① 高齢者の医療サービスの充実について検討します。

事業No		25	事業課	高齢者いきがい課		
事業名		東西後楽会館運営管理				
予算科目		款	民生費	項	社会福祉費	目 老人福祉施設費
事業目標・概要		高齢者に関する各種の相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に提供する場である老人福祉センターの運営管理を行います。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○老人福祉センター東西後楽会館の運営管理		○老人福祉センター東西後楽会館の運営管理・耐震診断		○老人福祉センター東西後楽会館の運営管理	
	予算額 124,067 千円					

事業Ｎ○		26	事業課	福祉推進課		
事業名		民間福祉施設補助（高齢者施設）				
予算科目		款	民生費	項	社会福祉費	目 老人福祉費
事業目標・概要		川越市介護保険事業計画において策定された施設サービス必要量に基づき、在宅での生活が困難な高齢者の生活の場の整備と地域の在宅サービスの充実を図るため、特別養護老人ホームを整備する社会福祉法人に対して建設費用の一部を補助します。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○特別養護老人ホームの創設整備 ○特別養護老人ホームの増床整備		○特別養護老人ホームの創設整備（第 4 期分） ○特別養護老人ホームの増床整備（第 4 期分） ○第 5 期川越市介護保険事業計画による施設整備		○第 5 期川越市介護保険事業計画による施設整備	
	予算額 158,794 千円					

事業Ｎ○		27	事業課	高齢者いきがい課			
事業名		老人憩いの家整備					
予算科目		款	民生費	項	社会福祉費	目 老人福祉施設費	
事業目標・概要		高齢者福祉の増進を図るため、高齢者が地域社会の中で、生きがいのある生活が送れるようにするため、高齢者のふれあいと交流の拠点である老人憩いの家の運営管理及び整備を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○老人憩いの家運営管理（小ヶ谷・高階北・川越駅東口） ○自治会老人憩いの家整備（山城・小室町） ○自治会老人憩いの家運営管理（51 カ所）		○老人憩いの家運営管理（小ヶ谷・高階北・川越駅東口） ○自治会老人憩いの家整備（月吉町・吉田新町） ○自治会老人憩いの家運営管理（53 カ所）		○老人憩いの家運営管理（小ヶ谷・高階北・川越駅東口） ○自治会老人憩いの家整備（中福北・南（合同）） ○自治会老人憩いの家運営管理（55 カ所）		
	予算額		25,707 千円	計画	28,729 千円	計画	18,783 千円

事業Ｎ○		28	事業課	高齢者いきがい課		
事業名		養護老人ホーム（やまぶき荘）運営管理				
予算科目		款	民生費	項	社会福祉費	目 老人福祉施設費
事業目標・概要		養護老人ホームやまぶき荘の運営管理を行います。 老人福祉センター西後楽会館、養護老人ホームやまぶき荘及び上野塚下水道管理組合加入世帯のし尿及び生活雑排水の処理を持続するため、やまぶき荘等污水处理施設の回転円板装置の取替工事を行います。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○やまぶき荘の運営管理 ○污水处理施設制御盤等更新工事 ○やまぶき荘変電設備改修工事		○やまぶき荘の運営管理 ○污水处理施設回転円板装置取替工事 5 号基 ○やまぶき荘給湯設備改修工事 ○やまぶき荘階段手すり設置工事		○やまぶき荘の運営管理 ○污水处理施設回転円板装置取替工事 2 号基	
	予算額		計画		計画	
	208, 798 千円		229, 896 千円		222, 896 千円	

事業Ｎ○		29	事業課	高齢者いきがい課	
事業名		家族介護支援事業・その他事業			
予算科目		介護保険事業特別会計			
事業目標・概要		高齢者及びその家族に関し、認知症サポーター養成講座、徘徊高齢者家族支援サービス事業、川越市要援護高齢者等支援ネットワーク、成年後見等支援制度等の事業を行います。			
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）
	○認知症サポーター養成講座 ○徘徊高齢者家族支援サービス事業 ○要援護者等支援ネットワーク ○成年後見制度		○認知症サポーター養成講座 ○徘徊高齢者家族支援サービス事業 ○要援護者等支援ネットワーク ○成年後見制度		○認知症サポーター養成講座 ○徘徊高齢者家族支援サービス事業 ○要援護者等支援ネットワーク ○成年後見制度
	予算額 12,864 千円				

事業No		30	事業課	介護保険課		
事業名		民間福祉施設補助（地域密着型施設等）				
予算科目		款	民生費	項	社会福祉費	目 老人福祉費
事業目標・概要		川越市高齢者保健福祉計画・第4期川越市介護保険事業計画のサービス必要量を確保するため、介護基盤緊急整備特別対策事業費補助金を原資として、地域密着型施設等の建設費等の一部を補助します。				
年度別事業内容	1年次（平成23年度）		2年次（平成24年度）		3年次（平成25年度）	
	○介護基盤の緊急整備補助金 認知症高齢者グループホーム等 ○施設の開設準備経費補助金 認知症高齢者グループホーム等					
	予算額		135,350千円			

事業No		31	事業課	医療助成課			
事業名		後期高齢者医療費支給					
予算科目		款	—	項	—	目	—
事業目標・概要		後期高齢者の医療費の負担を軽減するための措置を検討します。					
年度別事業内容	1年次（平成23年度）		2年次（平成24年度）		3年次（平成25年度）		
	○段階的实施に向けた検討		○段階的实施に向けた検討		○段階的实施に向けた検討		
	予算額		0千円				

第1章 とともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち
第1節 だれもが幸せに地域で暮らせるまちづくり

章	節	施策	施策の名称
1	- 1	- 3	障害者福祉の推進

施策の指標

項 目	現状値 (H22 年度)	目標年	目標値
障害者施策の満足度 (%)	35.2	H27 年度	40.0

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 保健・医療サービスの充実

- ① 障害の発生予防及び早期発見、早期療育事業の充実に努めます。
- ② 重度障害者（児）とその家族の経済的負担を軽減するため、医療費公費負担制度の充実を図ります。

2 生涯にわたる学習機会の充実

- ① 障害のある子どもの乳幼児期における成長を支援するため、相談・支援の充実を図ります。
- ② 障害のある子どもの教育を充実させるため、特別支援学級等の学校教育の充実を図ります。
- ③ 障害のある人の学習機会を提供するため、公民館等において障害のある人のための講座の充実を図ります。

3 雇用・就労の促進

- ① 障害のある人が、能力に応じた働く場を確保できるよう、川越市障害者就労支援センターの充実に努めます。
- ② 障害の種類・程度に応じ、一般企業で働く企業就労や、施設で働く福祉的就労の促進に努めます。

4 社会参加の拡充

- ① 障害のある人の社会参加を促進するため、広報・広聴活動の充実を図ります。
- ② 市、埼玉県等のスポーツ大会への参加を促進します。
- ③ 障害のある人を支援するボランティア組織の充実を図ります。

5 福祉サービスの充実

- ① 利用しやすい在宅福祉サービスの充実を図ります。
- ② 各種障害者施設の整備を促進します。
- ③ 障害者相談支援事業の充実を図ります。

6 障害及び障害のある人を理解するための施策の推進

- ① 障害者週間記念事業などを通じ、障害のある人となない人、また障害のある人同士の交流の機会の拡大を図ります。
- ② 小・中学校と福祉施設、特別支援学校との交流などを行い、福祉教育の推進に努めます。

事業Ｎ○		32	事業課	障害者福祉課			
事業名		施設援護					
予算科目		款	民生費	項	社会福祉費	目	障害者福祉費
事業目標・概要		障害者福祉施設が行う事業に対し、事業の円滑な運営を図るため、運営費の補助や地代の補助等必要な支援を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○運営費補助 ○地代補助		○運営費補助 ○地代補助		○運営費補助 ○地代補助		
	予算額		375, 248 千円				

事業Ｎ○		33	事業課	福祉推進課				
事業名		民間福祉施設補助（障害者施設）						
予算科目		款	民生費		項	社会福祉費	目	障害者福祉費
事業目標・概要		川越市障害者計画及び川越市障害福祉計画に基づき、障害者の生活の場や日中活動の場を確保し、障害福祉サービスの充実を図るため、社会福祉法人が設置する施設等の整備費用の一部を補助し、各種障害者施設等の整備を促進します。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）	
	○川越市民間社会福祉施設整備促進事業 ○川越市障害者福祉施設等施設整備費市費補助金			○川越市民間社会福祉施設整備促進事業			○川越市民間社会福祉施設整備促進事業	
	予算額			141, 591 千円				

第1章 とともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち
第1節 だれもが幸せに地域で暮らせるまちづくり

章	節	施策	施策の名称
1	- 1	- 4	地域福祉の推進

施策の推進

1 市民参加の促進

- ① 情報提供や知識・技術を学ぶ機会の提供など市民やボランティア団体の活動の支援に努めます。
- ② 市民の主体的参加を図るため、市民相互の交流事業や学習会等の開催を促進します。
- ③ 広報やホームページなどを活用して、市民が手軽に必要な情報を入手できるように努めます。
- ④ 市民のボランティアなどの活動への参加意欲の高まりに対応するとともに、地域での活動を活性化させるため、ボランティアの養成・確保を支援します。

2 地域における福祉サービスの適切な利用の促進

- ① 福祉サービスを必要とする市民のために、相談支援体制の整備や必要なサービスを利用することができるしくみづくりに努めます。
- ② 権利擁護や苦情解決など適切なサービス利用を支援する制度の整備を図ります。

3 社会福祉事業への支援

- ① 社会福祉事業者が提供する多様なサービスの振興を促進し、これらと行政サービスの連携による協働の実現に努めます。

4 社会福祉協議会の基盤の整備強化

- ① 地域福祉の担い手である社会福祉協議会の基盤の整備強化を促進します。

事業No		34	事業課	福祉推進課			
事業名		地域福祉の推進					
予算科目		款	民生費	項	社会福祉費	目	社会福祉総務費
事業目標・概要		地域福祉の充実を図るため、第2次地域福祉計画の推進に努めます。					
年度別事業内容	1年次（平成23年度）		2年次（平成24年度）		3年次（平成25年度）		
	○第2次地域福祉計画の推進 ○福祉サービス苦情処理委員関係事務		○第2次地域福祉計画の推進 ○福祉サービス苦情処理委員関係事務		○第2次地域福祉計画の推進 ○福祉サービス苦情処理委員関係事務		
	予算額		950千円				

第1章 とともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち
第1節 だれもが幸せに地域で暮らせるまちづくり

章	節	施策	施策の名称
1	- 1	- 5	社会保障の推進

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
特定健康診査受診率（％）	33.0	H27 年度	80.0
要介護認定者に占める介護サービス利用者の割合（％）	78.1	H27 年度	81.5

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 国民健康保険制度の健全な運営

- ① 診療報酬明細書の効率的な点検等を行い、医療費の適正化対策を推進します。
- ② 健全な運営を行うため、国民健康保険税の適正化に努め、収入の確保を図ります。
- ③ 生活習慣病予防を図るとともに健康づくりを支援するため、保健事業の推進を図ります。

2 高齢者に対する医療制度の円滑な運用

- ① 後期高齢者医療制度の周知を図り、安定的かつ健全な制度運営に努めます。

3 国民年金制度の啓発

- ① 年金事務所との連携を図り、年金相談体制の充実を図ります。
- ② 市民の年金受給資格を確保するため、広報紙等により国民年金制度の啓発を推進します。

4 介護保険制度の健全な運営

- ① 介護保険の適正なサービス利用を図るため、介護給付適正化の取組を進めます。
- ② 低所得者等に対する利用者負担を軽減することにより、介護サービスの利用の促進を図ります。

5 生活保護制度の適正な運用

- ① 保護の受給要件の的確な把握等による制度の適正な実施を図ります。
- ② 面接相談体制等実施体制の充実強化を図ります。
- ③ 民生委員等関係機関との連携の強化を図ります。

第1章 とともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち
第2節 生涯を通じた健康づくりと安全なまちづくり

章	節	施策	施策の名称
1	- 2	- 1	健康づくりの推進

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
運動習慣者の割合 (%)	35.3	H27 年度	36.0

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 健康づくりの支援

- ① 各種会議等を実施し、関係機関・団体とのネットワークを構築するとともに目的に応じた連携を行い、健康づくりの基盤整備を図ります。
- ② 市民の自主的な健康づくりを支援するため、保健推進員等の団体の育成あるいは支援を行います。
- ③ 食育の推進及び歯科保健の充実を図ります。

2 母子保健の充実

- ① 健やかな子どもたちの育成を支援するため、関係機関との連携を強化し、健康診査、健康相談、健康教室等を充実させるとともに、次代の親となる思春期から、妊娠、出産、育児期にわたる母子保健の充実を図ります。

3 成人保健の充実

- ① 一人ひとりが健康でいきいきとした人生を送ることができるよう、生活習慣病の予防、心身の健康の保持増進を目的とした健康診査、健康相談、健康教育等を、関係機関との連携を図り充実させるとともに、生涯にわたる健康づくりを支援します。

事業No		35	事業課	健康づくり支援課		重 点				
事業名		予防接種の推進								
予算科目		款	衛生費		項	保健衛生費		目	予防接種費	
事業目標・概要		感染症の発生や蔓延を防ぐため、予防接種法に基づき乳幼児や児童、生徒、高齢者に対して各種予防接種を実施します。また、国の動向に合わせ、任意予防接種の接種費用の助成を行います。								
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）			
	○定期接種 集団接種 個別接種 ○任意予防接種費用助成（国の動向により、変更あり）			○定期接種 集団接種 個別接種 ○任意予防接種費用助成（国の動向により、変更あり）			○定期接種 集団接種 個別接種 ○任意予防接種費用助成（国の動向により、変更あり）			
	予算額			1, 221, 123 千円						

事業Ｎ○		36	事業課	健康づくり支援課		
事業名		健康づくり支援				
予算科目		款	衛生費	項	保健衛生費	目 成人保健指導費
事業目標・概要		「川越みんなの健康プラン（健康日本 21・川越市計画）」「食育推進計画」に基づき、地域住民や各種団体との連携を図り、市民が主体的な健康づくりを取り組むための基盤整備を行います。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○食育推進事業の推進 ○川越みんなの健康プランに基づく健康づくりの推進		○食育推進事業の推進 ○川越みんなの健康プランに基づく健康づくりの推進		○食育推進事業の推進 ○川越みんなの健康プランに基づく健康づくりの推進及び事業計画の見直し	
	予算額 2,773 千円					

事業Ｎ○		37	事業課	健康づくり支援課			
事業名		母子健康診査					
予算科目		款	衛生費	項	保健衛生費	目	母子保健指導費
事業目標・概要		母子保健法に基づき、妊娠中の異常の早期発見と安全な出産を支援するため、妊婦健康診査を実施します。また、乳幼児の疾病の早期発見、乳幼児及び保護者の健康の保持増進を図るため、乳幼児健康診査・歯科健診を実施します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○妊婦健康診査 ○乳幼児健診 ○歯科健診		○妊婦健康診査 ○乳幼児健診 ○歯科健診		○妊婦健康診査 ○乳幼児健診 ○歯科健診		
	予算額		311,843 千円				

事業Ｎ○		38	事業課	健康づくり支援課	
事業名		介護予防普及啓発事業			
予算科目		介護保険事業特別会計			
事業目標・概要		要介護状態になることを予防し、健康でいきいきした生活が送れるよう、介護予防普及啓発事業を実施します。			
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）
	○介護予防教室 ○普及啓発		○介護予防教室 ○普及啓発		○介護予防教室 ○普及啓発
	予算額 11,005 千円				

第1章 とともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち
第2節 生涯を通じた健康づくりと安全なまちづくり

章	節	施策	施策の名称
1	- 2	- 2	保健衛生・医療体制の充実

施策の推進

1 精神保健対策の推進

- ① 市民の心の健康づくりを推進するため関係機関と連携を図りながら、精神保健相談・訪問指導を充実します。
- ② 精神障害者の社会復帰と自立を支援し、社会経済活動への参加を促します。
- ③ 精神保健に関する正しい理解と知識の普及啓発や関係組織の育成に努めます。

2 感染症予防対策の推進

- ① 結核・エイズをはじめとする感染症の正しい知識の普及啓発を図り、感染症の予防とまん延の防止に努めます。
- ② 関係機関や団体との協働による疾病予防体制の整備を図るとともに、緊急時における危機管理体制を強化します。

3 地域医療体制の整備・充実

- ① 市民への適切な医療の提供を確保するため、地元医療団体等と連携して「かかりつけ医」の定着、病診連携の推進、救急医療体制の整備など、医療機能の充実を図ります。
- ② 民間医療機関では困難な医療サービスを提供するなど、公的医療機関の在り方を見直します。
- ③ 薬に関する正しい知識の普及啓発に努めます。

4 食の安全・安心の確保

- ① 食品の製造所や販売店への監視指導と検査体制を強化し、食の安全・安心を確保するとともに、食品衛生に関する正しい知識の普及に努めます。

5 衛生的で快適な住環境の確保

- ① 公衆浴場や理容所など、生活に密着した生活衛生施設の衛生水準の維持向上のため、監視指導体制の充実に努めます。また、衛生害虫等の相談・情報提供を行います。
- ② 特定建築物の衛生的な維持管理の指導に努めます。

6 人と動物が共生できる豊かな社会づくり

- ① 犬・猫等の適切な飼い方の知識や動物愛護思想の普及啓発に努め、人と動物が共生できる豊かな社会づくりを推進します。

事業No		39	事業課		保健医療推進課		重点			
事業名		地域医療の推進								
予算科目		款	衛生費		項	保健衛生費		目	保健衛生総務費	
事業目標・概要		市立診療所業務の見直しにあわせて、休日急患・小児夜間診療所等を整備する事業者に対し経費の一部を補助するとともに、障害者（児）を基本とする歯科診療を実施するため（仮称）市立歯科診療所を開設します。								
年度別事業内容	1年次（平成23年度）			2年次（平成24年度）			3年次（平成25年度）			
	○休日急患・小児夜間診療所等整備補助 ○（仮称）市立歯科診療所開設準備			○休日急患・小児夜間診療所等整備補助 ○（仮称）市立歯科診療所開設			○休日急患・小児夜間診療所等整備補助			
	予算額 100,000 千円									

第1章 ともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち
第3節 安心できる生活を支えるしくみづくり

章	節	施策	施策の名称
1	- 3	- 1	保健・医療・福祉の連携

施策の推進

1 保健・医療・福祉関係機関等の連携

- ① 保健・医療・福祉サービスを提供している関係機関や事業者との情報の共有化や連絡協議会の設置など連携の強化を図ります。

2 地域関係団体（者）の連携

- ① 市民の最も身近なところにあって活動している地域の自治会、民生委員・児童委員、保健推進員等の地域関係団体（者）のネットワークづくりなど連携の強化を図ります。

3 行政における連携体制

- ① 横断的な情報の活用及び総合的なサービスの提供を図るため、市組織の連携体制の充実を図ります。
- ② 連携体制の効果的な運用を図るため、情報機器を用いたシステムの改善を進めていきます。



第2章 教育・文化・スポーツ



(基本目標)

**学びと交流を深め、
豊かな心と文化をはぐくむまち**

第2章 教育・文化・スポーツ

学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち

第1節 活力ある地域を創る生涯学習の推進

施策1 生涯学習環境の整備・充実		
40	霞ヶ関北公民館整備推進	地域教育支援課
41	生涯学習センター推進	文化振興課
42	仮称西公民館建設推進	地域教育支援課
43	仮称霞ヶ関西公民館建設推進	地域教育支援課
44	公民館施設整備	中央公民館
45	博物館等運営管理	博物館
施策2 生涯にわたる学習活動の推進		
46	市民向け講座の推進	文化振興課

第2節 個性を生かす学校教育の推進

施策1 豊かな人間性をはぐくむ教育の推進			
47	少人数学級のための臨時講師配置	重点	学校管理課
48	生徒指導の充実・強化		教育指導課
49	英語指導助手配置事業		教育センター
50	小学校情報教育推進		教育センター
51	中学校情報教育推進		教育センター
施策2 教育環境の整備・充実			
52	小学校大規模改造		教育財務課
53	中学校大規模改造		教育財務課
54	小学校耐震化推進	重点	教育財務課
55	中学校耐震化推進	重点	教育財務課
56	市立高等学校将来構想推進		学校管理課
57	学校給食センター施設整備		学校給食課
58	教育センター運営管理		教育センター

第3節 歴史文化の継承と新しい市民文化の創造

施策1 芸術文化活動の充実			
59	文化施設整備		文化振興課
60	文化事業の推進	重点	文化振興課
施策2 文化財の保存・活用			
61	伝建地区保存整備	重点	都市景観課
62	河越館跡整備	重点	文化財保護課

第4節 多文化共生と国際交流・協力の推進

施策1 多文化共生と国際交流・協力の推進		
63	国際化施策の推進	文化振興課
64	国際交流センター運営管理	文化振興課

第5節 生涯スポーツの推進

施策1 生涯スポーツの推進			
65	スポーツ教室・大会等の充実	重点	スポーツ振興課
66	生涯スポーツの充実		スポーツ振興課
67	体育施設の整備・充実		スポーツ振興課
68	学校体育施設の活用		スポーツ振興課

第2章 学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち

第1節 活力ある地域を創る生涯学習の推進

章	節	施策	施策の名称
2	- 1	- 1	生涯学習環境の整備・充実

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
学習施設利用者数（万人）	141	H27 年度	200

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 生涯学習推進体制の確立

- ① 「川越市生涯学習基本構想・基本計画」を推進します。
- ② 生涯学習を推進するための拠点施設を設置します。
- ③ 教育機関、関係各課が連携を図り、市民の学習活動の支援ができるように、関係職員の資質向上に努めます。

2 身近な学習施設の整備・充実

- ① 市民にとって身近な場で、多様な市民活動ができるよう、公民館をはじめとする学習施設の整備・充実に努めます。
- ② 市民が利用しやすい公民館とするため、（仮称）地区市民センター構想との整合を図り、施設機能の見直しを行います。

3 図書館サービス網の整備・充実

- ① 「川越市図書館サービス網計画」に基づき、市民が身近な場所で図書館サービスを受けることができるよう、中央図書館を中心とした各分館とのネットワークによる図書館網の整備を目指します。
- ② 図書館サービスに関する多様な市民要望に応えるため、各分野の資料や学習・研究情報の提供サービスの充実を図ります。
- ③ 市民の図書館利用を促進するため、県立図書館、相互利用協定の図書館、大学や学校図書館との連携・協力を推進します。

4 博物館の整備・充実

- ① 多様化する市民の学習活動への対応と観光に貢献する施設として、常設展示の見直しを図るとともに、収蔵システムやスペースを検討し、収蔵機能の充実を図ります。
- ② 文化財及び観光拠点施設としての機能を継承していくため、本丸御殿・蔵造り資料館の整備に努めます。

5 高等教育機関等との連携・協働の推進

- ① 近隣の大学などの高等教育機関との連携により、生涯学習の機会拡充を図ります。
- ② 市民の自主的活動を推進するため、NPO 等が交流する機会の拡充や支援を進めます。
- ③ 産学公の連携により情報の共有化の推進と多様なプロジェクトの実施を図ります。

事業Ｎ○		40	事業課	地域教育支援課			
事業名		霞ヶ関北公民館整備推進					
予算科目		款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費
事業目標・概要		市民の生涯学習を推進するため、老朽化、狭あい化している霞ヶ関北公民館を旧霞ヶ関北小学校体育館跡地に移転し、整備します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○建設推進 調査研究		○建設推進 設計委託 調査委託		○建設推進 設計委託		
	予算額 100 千円		計画 4,102 千円		計画 11,798 千円		

事業Ｎ○		41	事業課	文化振興課			
事業名		生涯学習センター推進					
予算科目		款	総務費	項	総務管理費	目	文化行政費
事業目標・概要		市民の多様な学習要求に応えるため、生涯学習を支援していく中心施設として生涯学習センターを設置します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○生涯学習センター設置に向けた調査・研究		○生涯学習センター設置に向けた調査・研究		○生涯学習センター設置に向けた調査・研究		
	予算額 20 千円		計画 20 千円		計画 20 千円		

事業Ｎ○		42		事業課		地域教育支援課		
事業名		仮称西公民館建設推進						
予算科目		款	教育費		項	社会教育費	目	公民館費
事業目標・概要		中学校区と行政区を勘案して、野田中学校区に身近な学習施設としての公民館を設置し、学習機会の提供や自主的学習の積極的な支援を行います。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）	
	○建設推進 調査研究			○建設推進 調査研究			○建設推進 調査委託	
	予算額 100 千円			計画 100 千円			計画 2, 100 千円	

事業Ｎ○		43		事業課		地域教育支援課		
事業名		仮称霞ヶ関西公民館建設推進						
予算科目		款	教育費		項	社会教育費	目	公民館費
事業目標・概要		中学校区と行政区を勘案して、霞ヶ関西中学校区に身近な学習施設としての公民館を設置し、学習機会の提供や自主的学習の積極的な支援を行います。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）	
	○建設推進 調査研究			○建設推進 設計委託			○建設推進 設計委託	
	予算額 800 千円			計画 77,195 千円			計画 7,550 千円	

事業Ｎ○		44	事業課	中央公民館				
事業名		公民館施設整備						
予算科目		款	教育費		項	社会教育費	目	公民館費
事業目標・概要		公民館を安全で安心な学習施設として利用できるようにして、市民の生涯学習を推進するため老朽化する施設整備の改修を行います。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○大規模改修事業 ○既存の施設設備の補修・整備			○大規模改修事業 ○既存の施設設備の補修・整備		○大規模改修事業 ○既存の施設設備の補修・整備		
	予算額 35,570 千円			計画 75,961 千円		計画 72,116 千円		

事業Ｎ○		45	事業課	博物館		
事業名		博物館等運営管理				
予算科目		款	教育費	項	社会教育費	目 博物館管理費
事業目標・概要		開館以来20年以上が経過した常設展示を見直すと共に、老朽化した施設・設備の改善等を行い、博物館機能の向上と充実を図ります。 蔵造り資料館に修理を施し、文化財の保存を図ります。また、川越城本丸御殿保存修理報告書等の作成及び庭園整備等を行います。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○博物館常設展示検討委員会等の開催 ○蔵造り資料館の整備 ○本丸御殿保存修理工事報告書の作成		○博物館リニューアル基本設計委託 ○蔵造り資料館の整備 ○本丸御殿周辺整備		○博物館リニューアル実施設計委託 ○蔵造り資料館の整備 ○本丸御殿周辺整備	
	予算額 5,564 千円		計画 25,783 千円		計画 19,275 千円	

第2章 学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち

第1節 活力ある地域を創る生涯学習の推進

章	節	施策	施策の名称
2	- 1	- 2	生涯にわたる学習活動の推進

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
生涯学習事業参加者数（人）	93,530	H27 年度	135,000

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 多様な学習機会の創設

- ① 市の関係各課、教育機関や民間等の学習情報や人材など学習資源の収集に努め、学習情報の一元化を図り、市民にとって利用しやすい、学習情報の提供システムを整備します。
- ② 市民の学習意識や行動について把握するため、生涯学習に関する意識調査を定期的を実施します。
- ③ 市民主体の多様な学習や文化活動の促進、また社会の中で培った知識や技能が生かされる場の拡充を図るため、市民と市の協働による市民講座を提供します。

2 社会の変化に応じた学習機会の提供

- ① 子どもの成長段階や高齢期の生き方など、生涯の各時期に応じて生じる課題、特に社会の変化に応じた学習課題に関する学習機会の充実を図ります。
- ② 人権学習、環境学習、情報学習など現代的課題に対応した学習の機会を提供します。

3 地域の教育力の向上

- ① 子どもたちの生きる力を育むため、学校・家庭・地域社会の連携を更に深め、地域や学校での学びを支援するシステムを整備し、個々に行われる事業を支援し、また、地域の教育力の向上を図るため、地域ぐるみで教育活動を進めます。
- ② 地域への愛着とまちづくりへの市民の参加意識を高揚させるため、郷土の歴史や伝統文化などの地域の教育資源を学ぶ地域学習を推進し、活力あるまちづくりを進めます。

事業No		46	事業課		文化振興課			
事業名		市民向け講座の推進						
予算科目		款	総務費		項	総務管理費	目	文化行政費
事業目標・概要		市民に多様な学習機会を提供するため、講座を実施します。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）			
	○シティカレッジ講座の開催 ○市民講座の開催		○シティカレッジ講座の開催 ○市民講座の開催		○シティカレッジ講座の開催 ○市民講座の開催			
	予算額 2,409 千円							

第2章 学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち

第2節 個性を生かす学校教育の推進

章	節	施策	施策の名称
2	- 2	- 1	豊かな人間性をはぐくむ教育の推進

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
中学校での年間不登校生徒出現率 (%)	3.33	H27 年度	2.75
小学校第 5・6 学年 1 学級当たりの英語指導助手 (AET) の年間訪問回数 (日)	5 (H20 年度)	H27 年度	10
小学校における年間平均読書冊数 (冊)	45.0	H27 年度	50.0
中学校における新体力テスト総合評価 (5 段階) が 3 段階以上の割合 (%)	82.6	H27 年度	90.0

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 教育行政の総合的・計画的な推進

- ① 「川越市教育振興基本計画」に基づき、施策を推進します。また、教育行政の事務の管理・執行状況について、点検・評価を行い公表します。

2 個に応じた教育の推進

- ① 少人数学級のための臨時講師配置など、個性を生かし確かな学力と豊かな心を育む教育を推進します。

3 学校間の連携の推進

- ① 小・中学校間等の連携を深め、学校教育の充実・活性化を図ります。

4 生徒指導・進路指導の充実

- ① さわやか相談員やスチューデント・サポーター等を活用し、不登校児童・生徒の解消に努めます。
- ② きめ細かな生徒指導、中学生社会体験事業の実施等を通して、生徒指導・進路指導の充実に努めます。

5 地域に開かれた特色ある学校づくりの推進

- ① 学校評議員制度や地域人材の活用事業、日本語指導ボランティアの派遣などを通して、地域人材の積極的な活用を図るとともに、地域との連携を推進します。

6 教職員の資質向上

- ① 教育課題や各教職員の経験や職能に応じた各種研修事業を充実させ、豊かな人間性と確かな指導力を持った教職員の育成に努めます。

7 特別支援教育の充実

- ① 障害のある児童生徒一人ひとりの自立に向けたきめ細かな支援を行います。

8 英語教育・外国語（英語）活動及び国際理解教育の推進

- ① 英語指導助手（AET）の増員配置など、英語力の育成や外国語（英語）活動、国際理解教育の充実に努めます。

9 小・中学校情報教育の推進

- ① コンピュータ施設・設備の充実を図り、情報活用能力の育成に努めます。
② 情報モラル教育の充実に努めます。

10 読書活動の充実及び体力向上の推進

- ① 読書活動の充実を図り、豊かな心の育成に努めます。
② 自ら進んで体力向上を目指す児童生徒の育成に努めます。

事業No		47	事業課	学校管理課		重点
事業名		少人数学級のための臨時講師配置				
予算科目		款	教育費	項	教育総務費	目 事務局費
事業目標・概要		小学校第6学年及び中学校第1学年で、1学級あたり35人を超える学校において、より一層、生徒へのきめ細かな授業や生活指導等を行い、教育の充実に資するため、市独自の少人数学級編制を行います。				
年度別事業内容	1年次（平成23年度）		2年次（平成24年度）		3年次（平成25年度）	
	○川越市立中学校において、中学校第1学年に少人数学級のための臨時講師を配置		○川越市立小・中学校において、中学校第1学年と小学校第6学年に少人数学級のための臨時講師を配置		○川越市立小・中学校において、中学校第1学年と小学校第6学年に少人数学級のための臨時講師を配置	
	予算額 35,171千円					

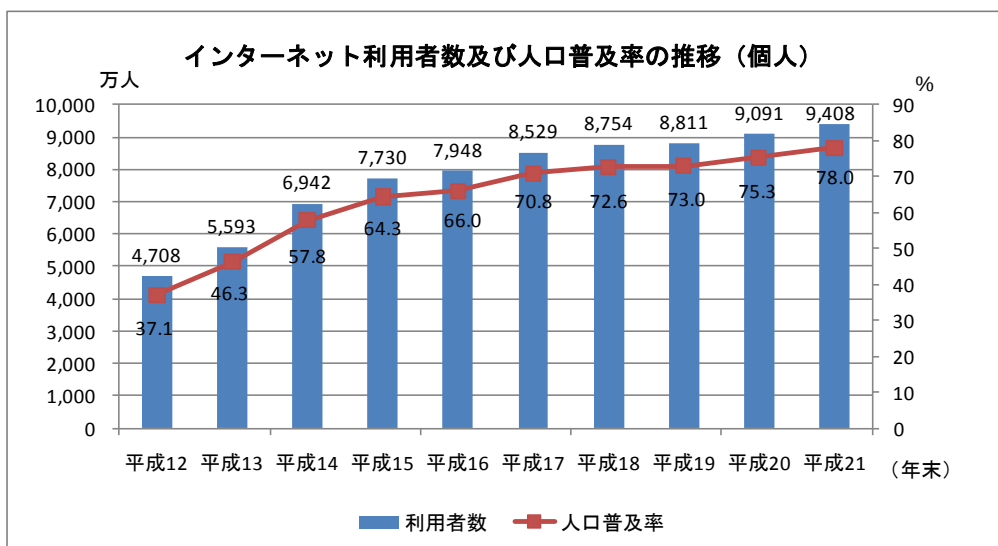
事業No		48		事業課		教育指導課							
事業名		生徒指導の充実・強化											
予算科目		款		教育費		項		教育総務費		目		事務局費	
事業目標・概要		多様化・複雑化する社会に対応し、児童生徒が個性を生かし豊かな人間性や確かな学力を身に付け、生きる力を育むことができるよう、学校教育の充実を図ります。											
年度別事業内容	1 年次（平成23年度）				2 年次（平成24年度）				3 年次（平成25年度）				
	○スクールランチ作戦 ○生徒指導主任等研修会 ○教頭生徒指導研修会 ○授業指導法研修会 ○中学生社会体験事業 ○川越市中学生社会体験事業 ○生徒指導研究集録 外				○スクールランチ作戦 ○生徒指導主任等研修会 ○教頭生徒指導研修会 ○授業指導法研修会 ○中学生社会体験事業 ○川越市中学生社会体験事業 ○生徒指導研究集録 外				○スクールランチ作戦 ○生徒指導主任等研修会 ○教頭生徒指導研修会 ○授業指導法研修会 ○中学生社会体験事業 ○川越市中学生社会体験事業 ○生徒指導研究集録 外				
	予算額				14,741 千円								

事業No		49	事業課	教育センター		
事業名		英語指導助手配置事業				
予算科目		款	教育費	項	教育総務費	目 事務局費
事業目標・概要		国際化の進展に対応し、広い視野と国際感覚を持った児童生徒を育成するために、英語指導助手を各市立小・中・高等学校に配置し、英語力の育成や外国語（英語）活動及び国際理解教育の充実に努めます。				
年度別事業内容	1 年次（平成 23 年度）		2 年次（平成 24 年度）		3 年次（平成 25 年度）	
	○英語指導助手 21 名の配置		○英語指導助手 23 名の配置 ○小学校英語活動に学習支援員 16 名を派遣		○英語指導助手 24 名の配置 ○小学校英語活動に学習支援員 16 名を派遣	
	予算額 64,583 千円					

事業Ｎ○		50	事業課	教育センター		
事業名		小学校情報教育推進				
予算科目		款	教育費	項	小学校費	目 学校管理費
事業目標・概要		情報教育の推進を図るため、情報化の進展に対応して、情報機器の導入及び情報ネットワークの整備を行います。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○各校プリンタ 2 台配備 ○校務用パソコンの保守管理 ○教育用コンピュータの保険料更新と周辺機器の整備		○6 校各 23 台の教育用コンピュータの賃借料の更新 ○教育用コンピュータの保険料更新と周辺機器の整備 ○校務用パソコンの保守管理		○24 校各 23 台と 1 校 42 台の教育用コンピュータ及び各校職員室校務用パソコンの賃借料の更新 ○教育用コンピュータの保険料更新と周辺機器の整備 ○校務用パソコンの保守管理	
	予算額		73,598 千円			

事業Ｎｏ		51	事業課	教育センター		
事業名		中学校情報教育推進				
予算科目		款	教育費	項	中学校費	目 学校管理費
事業目標・概要		情報教育の推進を図るため、情報化の進展に対応して、情報機器の導入及び情報ネットワークの整備を図ります。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○各校プリンタ 2 台配備 ○10 校各 43 台の教育用コンピュータの賃借料の更新 ○教育用コンピュータの保険料の更新と周辺機器の整備 ○校務用パソコンの保守管理		○教育用コンピュータの保険料の更新と周辺機器の整備 ○校務用パソコンの保守管理		○教育用コンピュータの保険料の更新と周辺機器の整備 ○校務用パソコンの保守管理 ○職員室校務用パソコンの賃借料の更新	
	予算額 63,894 千円					

《関連データ》 第三次川越市総合計画後期基本計画 14 ページより



総務省「通信利用動向調査（H21年調査）」により作成

第2章 学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち

第2節 個性を生かす学校教育の推進

章	節	施策	施策の名称
2	- 2	- 2	教育環境の整備・充実

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
小・中学校施設の耐震化率（％）	63	H27 年度	100 (H24 年度)
大規模改造工事進捗率（％）	44	H27 年度	59
小・中学校図書館図書標準の達成率（％）	74	H27 年度	100

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 学校施設の整備・充実

- ① 学校の耐震補強工事や大規模改造工事などを計画的に進め、安全で安心な教育環境の整備・充実を図ります。
- ② 地域の学習施設としての学校施設の総合的な整備・活用を検討します。

2 小・中学校の適正配置と通学区域の弾力化

- ① 地域差による児童生徒の増減に伴う学校の配置や学校規模の見直し、通学区域の弾力化等について検討し、学校教育の活性化を図ります。

3 学校図書館の充実

- ① 全市立学校の図書館の図書の充実を図り、児童生徒の読書活動を推進します。

4 学校給食の充実

- ① 老朽化した学校給食施設は、改築計画を策定し、整備を図ります。
- ② 学校給食施設の整備や献立の充実、安全でおいしい学校給食の提供とともに、給食指導や食に関する指導を通じて児童生徒の食育を推進します。

5 市立川越高等学校の改革・充実

- ① 市立川越高等学校については、市民負託に応える魅力ある市立川越高等学校づくりのため、継続的・多角的に将来構想について検討し改革を推進します。

6 教育センターの充実

- ① 教育センターについては、教職員研修の充実や地域住民に開かれた施設としていくため、教育センター機能及び施設・設備の充実を図ります。

事業No		52	事業課	教育財務課		
事業名		小学校大規模改造				
予算科目		款	教育費	項	小学校費	目 学校建設費
事業目標・概要		経年による学校建物、機能低下部分の復旧を行い、教育環境の整備を図ります。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○大規模改造事業計画を策定		○大規模改造工事設計 3 校		○大規模改造工事設計 3 校 ○大規模改造工事 3 校	
	予算額 0 千円		計画 48, 600 千円		計画 570, 600 千円	

事業No		53	事業課	教育財務課			
事業名		中学校大規模改造					
予算科目		款	教育費	項	中学校費	目	学校建設費
事業目標・概要		経年による学校建物、機能低下部分の復旧を行い、教育環境の整備を図ります。					
年度別事業内容	1年次（平成23年度）		2年次（平成24年度）		3年次（平成25年度）		
	○大規模改造事業計画を策定		○大規模改造工事設計 1校		○大規模改造工事設計 1校 ○大規模改造工事 1校		
	予算額 0千円		計画 16,200千円		計画 190,200千円		

事業No		54	事業課		教育財務課		重 点		
事業名		小学校耐震化推進							
予算科目		款	教育費		項	小学校費		目	学校建設費
事業目標・概要		学校建物の耐震性を高めることにより、児童の安全を確保します。							
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）		
	○耐震補強工事設計 1 校（芳野小） ○耐震補強工事 校舎・体育館 2 校 校 舎 7 校 体育館 1 校			○耐震補強工事 校舎 1 校					
	予算額 5,873 千円			計画 88,474 千円			計画 0 千円		

事業Ｎ○		55	事業課	教育財務課			重 点		
事業名		中学校耐震化推進							
予算科目		款	教育費		項	中学校費		目	学校建設費
事業目標・概要		学校建物の耐震性を高めることにより、生徒の安全を確保します。							
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）		
	○耐震補強工事設計 4 校 ○耐震補強工事 校 舎 2 校 体育館 3 校			○耐震補強工事 校舎・体育館 1 校 校舎 4 校					
	予算額 30,342 千円			計画 701,500 千円			計画 0 千円		

事業Ｎ○		56	事業課	学校管理課				
事業名		市立高等学校将来構想推進						
予算科目		款	教育費		項	教育総務費	目	事務局費
事業目標・概要		時代の要請と市民の期待に応える魅力ある市立高等学校を構築します。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）		
	○部活動外部指導者導入事業 ○教員進学指導力向上研修 ○校種間連携教育		○部活動外部指導者導入事業 ○教員進学指導力向上研修 ○校種間連携教育			○部活動外部指導者導入事業 ○教員進学指導力向上研修 ○校種間連携教育		
	予算額 2,285 千円							

事業Ｎ○		57	事業課	学校給食課			
事業名		学校給食センター施設整備					
予算科目		款	教育費	項	学校保健費	目	学校給食センター管理費
事業目標・概要		学校給食センターの衛生管理の徹底を図るため、施設の改善と経年による諸設備の更新等を実施します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○新学校給食センター建設推進 ○学校給食センター諸設備の更新等		○新学校給食センター建設推進 ○学校給食センター諸設備の更新等		○新学校給食センター建設推進 ○学校給食センター諸設備の更新等		
	予算額 68,000 千円		計画 167,750 千円		計画 30,000 千円		

事業Ｎ○		58	事業課	教育センター			
事業名		教育センター運営管理					
予算科目		款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
事業目標・概要		教職員研修等の充実を図るとともに、市民へ施設の一部開放や公開講座を実施する中で地域に開かれた教育を推進するため、教育センターを改修し活用します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○空調施設の増設 ○運動場（駐車場）整備 ○遊具施設の撤去 ○排煙設備の設置		○空調施設の増設 ○プール撤去 ○駐車場の整備 ○換気設備の設置		○プール跡地の整備 ○講座室の改修 ○分室の屋根等の改修		
	予算額	38,029 千円	計画	35,287 千円	計画	37,787 千円	

第2章 学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち

第3節 歴史文化の継承と新しい市民文化の創造

章	節	施策	施策の名称
2	- 3	- 1	芸術文化活動の充実

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
文化施設の利用者数（人）	593,643	H27 年度	1,000,000

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 市民文化に関する情報提供

- ① 芸術文化に関する公演や講座等の開催予定など、常に新しい文化情報の提供に努めます。

2 芸術文化活動への支援の充実

- ① 市民の芸術文化活動を支援するため、多様な学習機会を充実し、交流を促進します。
- ② 団体、グループとの連携を図り、指導者や研究者の養成に努めます。

3 芸術文化の鑑賞機会の充実

- ① 市民に対して、質の高い芸術文化を鑑賞する機会を提供します。

4 活動拠点の整備・充実

- ① 市民の芸術文化活動を振興するため、芸術鑑賞や活動・発表の場として、地域振興ふれあい拠点施設内に設置する新ホールの建設や、既存施設の整備・充実に努めます。

5 文化施設の利用促進

- ① 文化施設において市民が芸術家等の専門家から指導を受けるなど、芸術文化の普及活動を行うことにより、施設の利用促進に努めます。

6 姉妹都市、友好都市等との交流

- ① 姉妹都市、友好都市等と文化、教育、スポーツ、経済などをはじめとしたさまざまな分野での交流を推進します。

事業Ｎ○		59	事業課	文化振興課			
事業名		文化施設整備					
予算科目		款	総務費	項	総務管理費	目	文化施設管理費
事業目標・概要		文化施設の機能充実に努め、老朽化、旧式化した施設・設備を改修し、市民に文化活動及び発表の場を提供します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○西文化会館 雨水水中ろ過装置改修工事		○やまぶき会館 舞台駆動制御盤等改修工事 ○西文化会館 音響・照明設備改修調査設計他 ○南文化会館 音響反射板クロス張替工事、冷温水機真空部分交換工事		○やまぶき会館 音響・照明設備改修調査設計 ○西文化会館 舞台音響改修工事、舞台照明改修工事、非常用自家発電装置修理		
	予算額 19,775 千円		計画 31,235 千円		計画 183,614 千円		

事業No		60	事業課	文化振興課		重点	
事業名		文化事業の推進					
予算科目		款	総務費	項	総務管理費	目	文化行政費
事業目標・概要		文化の香り高いまちづくりのため、文化芸術振興施策の推進に努めます。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○市民公募演奏会の開催 ○伝統文化全国大会の招致 ○文化芸術イベントの開催 ○市民エコ・アートスポット		○市民公募演奏会の開催 ○文化芸術イベントの開催 ○市民エコ・アートスポット		○市民公募演奏会の開催 ○文化芸術イベントの開催 ○市民エコ・アートスポット		
	予算額 2,447 千円						

第2章 学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち

第3節 歴史文化の継承と新しい市民文化の創造

章	節	施策	施策の名称
2	- 3	- 2	文化財の保存・活用

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
伝統的建造物の修理件数累計 (件)	34	H27 年度	55
河越館跡地の史跡公園整備率 (%)	30.4	H27 年度	78.0

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 文化財の保護と活用

- ① 文化財の保護に努めるとともに、文化財の価値を生かした活用を積極的に図ります。
- ② 地域の文化財をその周辺環境も含め総合的に保存・活用していくための基本構想を策定します。

2 文化財保護意識の啓発

- ① 国民の財産である文化財の価値を市民に周知し、市民の理解を深めるとともに、文化財保護意識の啓発に努めます。

3 民俗文化財の保存と後継者の育成

- ① 民俗文化財を地域ぐるみで保存継承する体制の確立を支援協力します。また、郷土芸能等の後継者の育成事業を積極的に支援します。

4 重要伝統的建造物群保存地区の保存整備事業の充実

- ① 伝統的建造物の保存修理を計画的に実施し、併せて保存技術の継承・育成に努めます。また、重要伝統的建造物群保存地区の PR や関連する事業との調整を行い、地区の特性を生かした歴史的風致の維持・向上に努め、重要伝統的建造物群保存地区の保存整備を推進します。

5 河越館跡地等の整備・活用

- ① 郷土学習の場、市民の憩いの場として河越館跡史跡公園等の整備を継続し、市民や自治会等の公共的団体、NPO、大学等と協働してその有効活用を図ります。

事業No		61	事業課	都市景観課		重点				
事業名		伝建地区保存整備								
予算科目		款	土木費		項	都市計画費		目	都市景観費	
事業目標・概要		重要伝統的建造物群保存地区である蔵造りの町並みの保存・整備を図るため、伝統的建造物の修理、復原工事など必要な事業を地区住民並びに関係者と協働して行い、北部市街地の「歴史を生かした活性化」を図ります。								
年度別事業内容	1年次（平成23年度）			2年次（平成24年度）			3年次（平成25年度）			
	○保存地区保存審議会 ○伝統的建造物等家屋整備 ○伝統的建造物保存対策調査			○保存地区保存審議会 ○伝統的建造物等家屋整備 ○伝統的建造物保存対策調査 ○建築基準法制限検討業務			○保存地区保存審議会 ○伝統的建造物等家屋整備 ○伝統的建造物保存対策調査 ○建築基準法制限に基づくガイドライン策定業務委託 ○伝統的建造物等家屋整備事例集作成業務委託			
	予算額			計画			計画			
	51,959千円			56,703千円			60,703千円			

事業No		62	事業課	文化財保護課		重点	
事業名		河越館跡整備					
予算科目		款	教育費	項	社会教育費	目	文化財保護費
事業目標・概要		次世代に伝えるべき貴重な文化財である国指定史跡河越館跡の恒久的な保存を図るとともに、郷土学習の場・市民の憩いの場として整備することで、史跡公園として有効な活用を目指します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○活用事業（流鏝馬など） ○今後の整備に伴う発掘調査 ○第 2 期整備基礎資料作成		○活用事業 ○第 2 期整備基本設計策定		○活用事業 ○第 2 期整備実施設計策定 ○第 2 期整備工事		
	予算額 16,848 千円		計画 20,186 千円		計画 25,986 千円		

第2章 学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち

第4節 多文化共生と国際交流・協力の推進

章	節	施策	施策の名称
2	- 4	- 1	多文化共生と国際交流・協力の推進

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
国際交流センター利用者数（人／日）	84	H27 年度	120
姉妹都市（海外）間の交流数（件）	3	H27 年度	14

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 国際交流センターの充実

- ① 外国籍市民のための日本語教室と市民相談を一層充実させます。
- ② 行政情報やインターネットを使った国際情報の提供に努めます。
- ③ 日本語ボランティア、通訳・翻訳ボランティアの充実を図り、活動機会を創出します。

2 外国籍市民も暮らしやすいまちづくり

- ① 外国籍市民会議を引き続き開催し、検討結果の具現化に努めます。
- ② 多言語による情報提供の充実に努めます。
- ③ 外国籍市民国際人材ネットの充実を図り、外国籍市民の活用や地域社会への参画を促進します。

3 行政の国際化

- ① 外国籍市民と日本人市民の相互理解を進め、共生意識の醸成に努めます。
- ② 市内4大学に在学する留学生を支援するとともに、市民との交流機会の確保に努めます。
- ③ 英語指導助手（AET）配置事業の充実を図り、将来を担う青少年の国際理解教育を推進します。

4 国際感覚に優れた市民の育成

- ① 市内4大学及びアメリカの姉妹都市にある大学との交流を図り、その他各種講座や研修会などを通じて国際感覚に優れた市民の育成に努めます。
- ② NGO・NPO への支援を一層充実させ、連携して地域の国際化の促進に努めます。

5 姉妹都市交流の更なる充実

- ① さまざまな分野で市民中心の姉妹都市交流の充実を図ります。
- ② 川越市姉妹都市交流委員会への支援に努めます。
- ③ 新しい地域との交流創出に努めます。

事業No		63	事業課	文化振興課			
事業名		国際化施策の推進					
予算科目		款	総務費	項	総務管理費	目	文化行政費
事業目標・概要		地域に暮らす外国籍市民を含むすべての市民が、相互に理解し尊重しあう多文化共生社会を創出するため、情報提供や団体への支援等を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○外国籍市民会議の開催 ○外国籍市民生活ガイドブックの更新 ○外国籍市民国際人材ネットの実施 ○国際貢献事業補助金の交付		○外国籍市民会議の開催 ○外国籍市民生活ガイドブックの配布 ○外国籍市民国際人材ネットの実施 ○国際貢献事業補助金の交付		○外国籍市民会議の開催 ○外国籍市民生活ガイドブックの配布 ○外国籍市民国際人材ネットの実施 ○国際貢献事業補助金の交付		
	予算額		811 千円				

事業Ｎｏ		64	事業課	文化振興課		
事業名		国際交流センター運営管理				
予算科目		款	総務費	項	総務管理費	目 文化行政費
事業目標・概要		地域の国際化を推進するため、市民の国際化の拠点施設である国際交流センターの充実を図ります。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○外国籍市民のための日本語教室の開催 ○外国籍市民相談の実施 ○日本語指導員養成講座の開催 ○日本語ボランティアと通訳及び翻訳ボランティアの活動支援		○外国籍市民のための日本語教室の開催 ○外国籍市民相談の実施 ○日本語指導員養成講座の開催 ○日本語ボランティアと通訳及び翻訳ボランティアの活動支援		○外国籍市民のための日本語教室の開催 ○外国籍市民相談の実施 ○日本語指導員養成講座の開催 ○日本語ボランティアと通訳及び翻訳ボランティアの活動支援	
	予算額 8,609 千円					

第2章 学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち

第5節 生涯スポーツの推進

章	節	施策	施策の名称
2	- 5	- 1	生涯スポーツの推進

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
スポーツ実施率（％）	46.8	H27 年度	60.0
総合型地域スポーツクラブの設置数（件）	2	H27 年度	5

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 総合型地域スポーツクラブの設置・育成

- ① 地域の誰もが、日常的にスポーツに親しむことができるよう、総合型地域スポーツクラブの計画的な設置を図ります。

2 スポーツ大会・教室等の充実

- ① スポーツ・レクリエーション大会の充実を図り、市民がスポーツに親しむ機会を提供するとともに、関係する事業との連携を図りながら、市民の自主的な健康の保持・増進、体力の維持・向上等の活動に協力し、スポーツによる健康づくりを推進していきます。
- ② 各種スポーツ教室については、スポーツに親しむきっかけとなるよう、ニュースポーツ等の種目を積極的に取り入れるなど、市民のニーズに合った教室を開催します。
- ③ スポーツ団体、スポーツ大会等に関する情報の一元化を図り、市民への情報提供に努めます。

3 スポーツ指導者等の養成・活用

- ① 大学等の専門機関と連携し、市民のニーズに合わせて適切な指導ができるスポーツ・レクリエーション指導者等の養成に努め、その活用を図ります。
- ② 各スポーツ団体の育成・支援を継続的に推進します。

4 スポーツ施設等の整備・充実

- ① 既存のスポーツ施設を市民がより使いやすいよう、効率的な整備・改善を図ります。
- ② スポーツ活動の場の充実のため、新設体育館の建設を進めます。

事業Ｎｏ		65	事業課	スポーツ振興課		重 点				
事業名		スポーツ教室・大会等の充実								
予算科目		款	総務費		項	総務管理費		目	スポーツ行政費	
事業目標・概要		市民のスポーツニーズに応え、魅力あるスポーツ大会を開催し、参加者を増やしていきます。また、小江戸川越マラソンの定着を図っていきます。								
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）			
	○生涯スポーツ時代にふさわしい大会を実施するよう、魅力ある大会を開催していく。また、マラソン大会の定着を目指していく。			○生涯スポーツ時代にふさわしい大会を実施するよう、魅力ある大会を開催していく。また、マラソン大会の定着を目指していく。			○生涯スポーツ時代にふさわしい大会を実施するよう、魅力ある大会を開催していく。また、マラソン大会の定着を目指していく。			
	予算額			36,334 千円						

事業Ｎ○		66	事業課	スポーツ振興課			
事業名		生涯スポーツの充実					
予算科目		款	総務費	項	総務管理費	目	スポーツ行政費
事業目標・概要		各事業の補助等を行い、市民がスポーツに親しむ機会を提供し、心身の健康の保持・増進を図ります。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○総合型地域スポーツクラブの設置・育成		○総合型地域スポーツクラブの設置・育成		○総合型地域スポーツクラブの設置・育成		
	予算額		11,987 千円				

事業Ｎｏ		67	事業課	スポーツ振興課				
事業名		体育施設の整備・充実						
予算科目		款	総務費		項	総務管理費	目	スポーツ施設管理費
事業目標・概要		市民のスポーツ施設利用のニーズに対応するため、スポーツ施設の整備、改善を行ないます。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）		
	○川越運動公園 電話交換機修繕工事		○川越運動公園 体育館監視カメラシステム修繕 ○新設体育館 用地取得 基本実施設計・地質調査			○新設体育館建設工事		
	予算額	183,922 千円	計画	459,501 千円		計画	1,090,053 千円	

事業Ｎ○		68	事業課	スポーツ振興課			
事業名		学校体育施設の活用					
予算科目		款	総務費	項	総務管理費	目	スポーツ行政費
事業目標・概要		市民の生涯スポーツ実践の場を広く提供するため、学校体育施設を市民等に開放します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○地域住民のスポーツやレクリエーション活動の場の確保を図るため、学校教育上支障のない範囲で市内の小中学校の体育施設を開放し、その利用に供する。		○地域住民のスポーツやレクリエーション活動の場の確保を図るため、学校教育上支障のない範囲で市内の小中学校の体育施設を開放し、その利用に供する。		○地域住民のスポーツやレクリエーション活動の場の確保を図るため、学校教育上支障のない範囲で市内の小中学校の体育施設を開放し、その利用に供する。		
	予算額		11, 550 千円				



第3章 都市基盤・生活基盤



(基本目標)

**人と環境にやさしい、
快適な基盤を備えた魅力あるまち**

第3章 都市基盤・生活基盤

人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち

第1節 都市の魅力の創出

施策1 計画的なまちづくり			
69	仮称川越市まちづくり条例の制定		都市計画課
70	地籍調査		都市整備課
71	町名地番整理		都市整備課
施策2 都市拠点の整備			
72	川越駅西口駅前広場改修	重点	川越駅西口整備事務所
73	三駅周辺地区整備計画		都市計画課
74	本川越駅周辺地区整備	重点	都市整備課
75	中央通り地区整備	重点	都市整備課
76	川越駅西口周辺地区整備		川越駅西口整備事務所
77	歴史的地区環境整備街路		街路課
施策3 地域生活拠点の整備			
78	霞ヶ関駅周辺整備		都市整備課
79	南古谷駅周辺整備		都市整備課
80	新河岸駅周辺地区整備	重点	高階土地地区画整理事務所
施策4 景観に配慮したまちづくり			
81	都市景観事務	重点	都市景観課
82	屋外広告物事務		都市景観課

第2節 交通ネットワークの構築

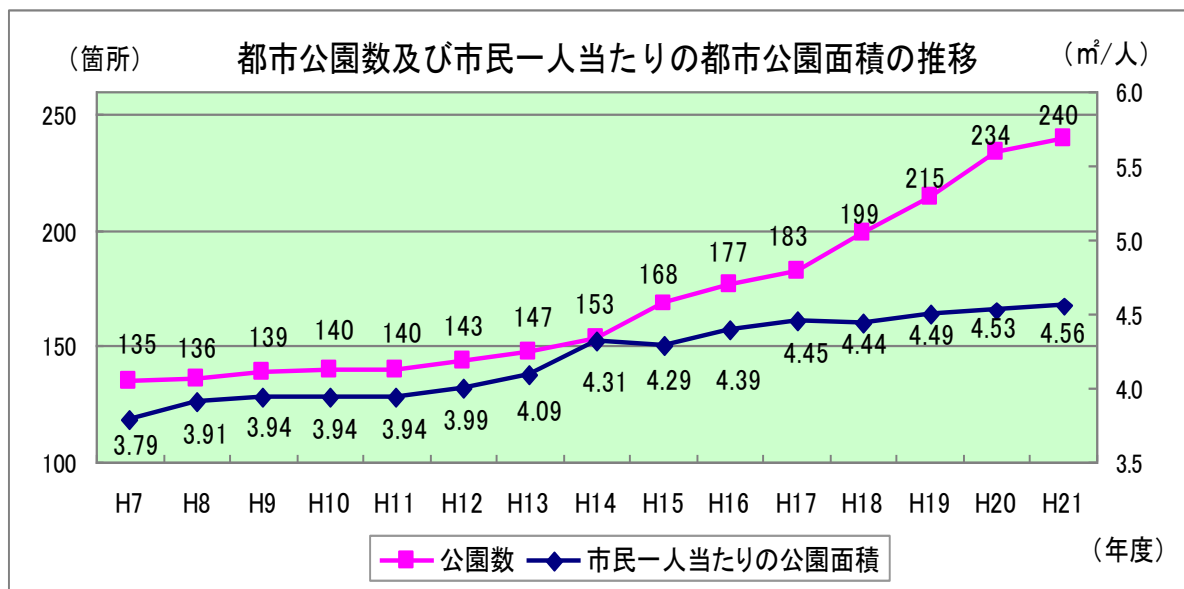
施策1 道路交通体系の整備			
83	三田城下橋線		街路課
84	広域幹線道路整備推進		都市計画課
85	地区整備計画推進		都市計画課
86	橋りょう新設改良		道路建設課
87	広域幹線（市道）整備		道路建設課
88	幹線道路（市道）整備	重点	道路建設課
89	生活道路（市道）改良		道路建設課
90	地区整備計画推進（道路改良）		道路建設課
91	市内循環線	重点	街路課
92	本川越駅前通線	重点	街路課
93	川越駅南大塚線	重点	街路課
94	川越所沢線		街路課
95	舗装整備（市道）		道路環境整備課
96	側溝整備（市道）		道路環境整備課
97	維持補修（市道）		道路環境整備課
98	橋りょう維持補修		道路環境整備課
99	歩道整備（市道）	重点	道路環境整備課
100	電線類地中化		道路環境整備課

施策2 交通円滑化方策の推進			
101	都市交通政策推進	重点	都市交通政策課
施策3 公共交通機関の充実			
102	市内循環バス運行		都市交通政策課

第3節 自然と調和した基盤づくり

施策1 治水事業の推進			
103	中小河川排水路整備		河川課
104	準用河川整備		河川課
105	流域対策指導		河川課
106	雨水施設整備事業		下水計画課
施策2 水道水の安定供給			
107	請求収納管理事務		料金課
108	漏水防止事業		給水課
109	浄水場整備事業		水道施設課
施策3 公共下水道等の整備			
110	汚水施設整備事業		下水計画課
111	合流式下水道改善事業		下水計画課
112	浄化槽管理指導		環境保全課
施策4 水辺と森林の整備			
113	仮称森林公園整備		公園整備課
114	伊佐沼公園整備		公園整備課
115	仮称池辺公園整備		公園整備課
116	河川環境整備		河川課
施策5 公園の整備と充実			
117	街区公園等整備		公園整備課
118	なぐわし公園整備	重点	公園整備課
119	川越城富士見櫓跡整備		公園整備課
120	各種公園整備		公園整備課
施策6 快適な住宅・住環境の整備			
121	市営住宅等整備		建築住宅課

《関連データ》 第三次川越市総合計画後期基本計画 121 ページより



第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち

第1節 都市の魅力の創出

章	節	施策	施策の名称
3	- 1	- 1	計画的なまちづくり

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
地区計画（地区数）	12	H27 年度	16

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 計画的なまちづくりの推進

- ① 「川越市都市計画マスタープラン」や「川越市緑の基本計画」等の個別計画に基づき、人と環境にやさしい総合的なまちづくりを推進します。
- ② 地域の特徴あるまちづくりを市民とともに推進するため、市民の声をまちづくりに反映させるしくみとなる「(仮称) まちづくり条例」の制定を進めるとともに、各種のまちづくり手法を検討します。
- ③ 全ての人にとって快適なまちを目指し、ユニバーサルデザインの考え方を明らかにし、この考え方を基本としたまちづくりを進めます。
- ④ 都市機能の充実を図り、災害に強い安全・安心なまちづくりを推進します。

2 総合的な土地利用

- ① 市街化区域及び市街化調整区域の区分、用途地域等の地域地区に基づく規制や誘導により良好な都市環境の整備を図ります。
- ② 保全すべき農地、樹林地等を除く市街化調整区域の土地については、地域の特性に合った土地利用を検討します。
- ③ 市街化区域内の農地については生産緑地地区を除いて適正な土地利用を誘導します。生産緑地地区については、都市における良好な生活環境を確保するための農地として保全に努めるとともに、市民農園の活用方法についても検討します。
- ④ 地区計画などの地区の特性に合ったルールづくりを進め、良好な環境の整備や保全を図ります。

3 新たな拠点の整備

- ① 周辺環境と調和した工業用地の確保を図ります。
- ② 圏央鶴ヶ島インターチェンジ周辺地区については、将来の土地利用動向を適切に見極めながら、鶴ヶ島市、日高市と協力して自然や景観との調和を図り、圏央道の整備効果を生かした土地利用を検討します。
- ③ 土地利用転換想定箇所については、周辺環境との調和を図りながら、地区の特性に応じた計画的な整備を検討します。

4 地籍調査・町名地番整理の推進

- ① 「国土調査事業十箇年計画」に基づき、計画的に地籍調査を推進します。
- ② 市民との協働によって町名地番の整理を推進します。

事業Ｎ○		69	事業課	都市計画課				
事業名		仮称川越市まちづくり条例の制定						
予算科目		款	土木費		項	都市計画費	目	都市計画総務費
事業目標・概要		都市計画に関する市民提案制度や要綱及び各種手続についてのルール化を図るため、仮称川越市まちづくり条例を制定します。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○条例制定手続き ○パブリックコメントの実施 ○庁内調整			○条例運用				
	予算額 0 千円							

事業Ｎ○		70	事業課	都市整備課			
事業名		地籍調査					
予算科目		款	土木費	項	土木管理費	目	土木総務費
事業目標・概要		国土調査法に基づいて地籍の明確化及び土地に関する利活用の推進を図るため、国土を正確に、そして、もれなく記録するための基礎調査であり、具体的には、一筆ごとの土地の所有者、地番、地目、境界を調査し測量を行い、地図及び簿冊を作成します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○事業地区 砂新田 5 丁目の一部		○事業地区 砂新田 5・6 丁目、大字下新河岸、 大字砂新田の各一部		○事業地区 大字砂新田、大字下新河岸の各一部		
	予算額		11,596 千円				

事業Ｎ○		71	事業課	都市整備課			
事業名		町名地番整理					
予算科目		款	土木費	項	都市計画費	目	土地区画整理費
事業目標・概要		地権者・住民の合意形成を図り、入り組んだ大字界や地番の混乱を解消するため、町名を変更し、整然と地番を振り直して町名地番整理をおこないます。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○既に要望書が提出されている大東地区、福原地区の各一部の地域を実施する。		○既に要望書が提出されている福原地区の各一部の地域を実施する。		○既に要望書が提出されている福原地区の各一部の地域を実施する。		
	予算額		10,271 千円				

第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち

第1節 都市の魅力の創出

章	節	施策	施策の名称
3	- 1	- 2	都市拠点の整備

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
主要駅間の乗換所要時間（分）	11	H27 年度	5

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 中心市街地活性化基本計画の推進

- ① 計画で定められた区域を対象に、中心市街地の都市機能の増進と経済活力の向上を総合的かつ一体的に推進します。

2 三駅連携強化の推進

- ① 川越駅西口周辺地区は、埼玉県南西部地域の拠点都市や業務施設集積地区として多様な機能の集積を図るとともに、土地区画整理事業、幹線道路整備及び駅前広場の再整備などの基盤整備を推進します。また、鉄道の立体化等と併せた周辺地区との整備の検討を行うとともに、土地の高度利用や交通渋滞の緩和を図り、周辺地域と連携した広域拠点の形成を目指します。
- ② 本川越駅周辺地区は、本川越駅の西口開設を含む駅前広場の整備により、にぎわいを創出するとともに、川越市駅との乗換所要時間の短縮を図ります。また、新富町周辺については、市街地の活性化や防災機能の向上等を図るため、（仮称）東西連絡道路の整備を推進します。
- ③ 川越市駅周辺地区は、都市計画道路整備と併せた駅前広場整備や、橋上駅舎化による西口開設を推進し、駅利用者の利便性、安全性の向上を図るとともに、周辺地域と連続性のあるまちづくりを進めます。

3 中央通り地区の整備

- ① 本川越駅から歴史的町並み地区までの整備を推進し、商店街の活性化や歩行者空間の確保を図ります。

4 歴史的町並み地区の整備

- ① 伝統的建造物の保全・活用を図るとともに、周辺の歩行者空間の環境改善を図るため道路整備事業（歴みち）を推進します。

事業No		72	事業課	川越駅西口整備事務所		重 点	
事業名		川越駅西口駅前広場改修					
予算科目		款	土木費	項	都市計画費	目	土地区画整理費
事業目標・概要		川越駅西口広場については、通過交通の流入、歩行者と車両交通の錯綜等による交通渋滞の発生や送迎バス、観光バス等の乗り入れによる混雑など、駅前広場機能の低下が問題となっています。この問題を解決するため、駅前広場の改修・再整備を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○川越駅西口駅前広場改修事業 駅前広場詳細設計 歩行者用デッキ詳細設計 地質調査 仮設バス乗降所等設置工事		○川越駅西口駅前広場改修事業 川越駅西口駅前広場改修工事 歩行者用デッキ設置工事		○川越駅西口駅前広場改修事業 川越駅西口駅前広場改修工事 歩行者用デッキ設置工事		
	予算額 52,000 千円		計画 100,000 千円		計画 1,036,000 千円		

事業 N ○		73	事業課	都市計画課				
事業名		三駅周辺地区整備計画						
予算科目		款	土木費		項	都市計画費	目	都市計画総務費
事業目標・概要		三駅（川越駅、川越市駅、本川越駅）周辺地区については、「川越駅西口周辺地区基本構想」を実現させるため、利便性・安全性の向上による各駅の交通結節点機能を強化するとともに、三駅間の連携強化による回遊性の向上を図り、一体的かつ総合的な都市基盤整備による良好なまちづくりを行います。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○三駅周辺地区整備計画推進 ○川越市駅周辺地区の現状把握と課題の抽出			○三駅周辺地区整備計画推進 ○川越市駅周辺地区の整備計画検討		○三駅周辺地区整備計画推進 ○川越市駅周辺地区の整備計画検討		
	予算額 2, 025 千円							

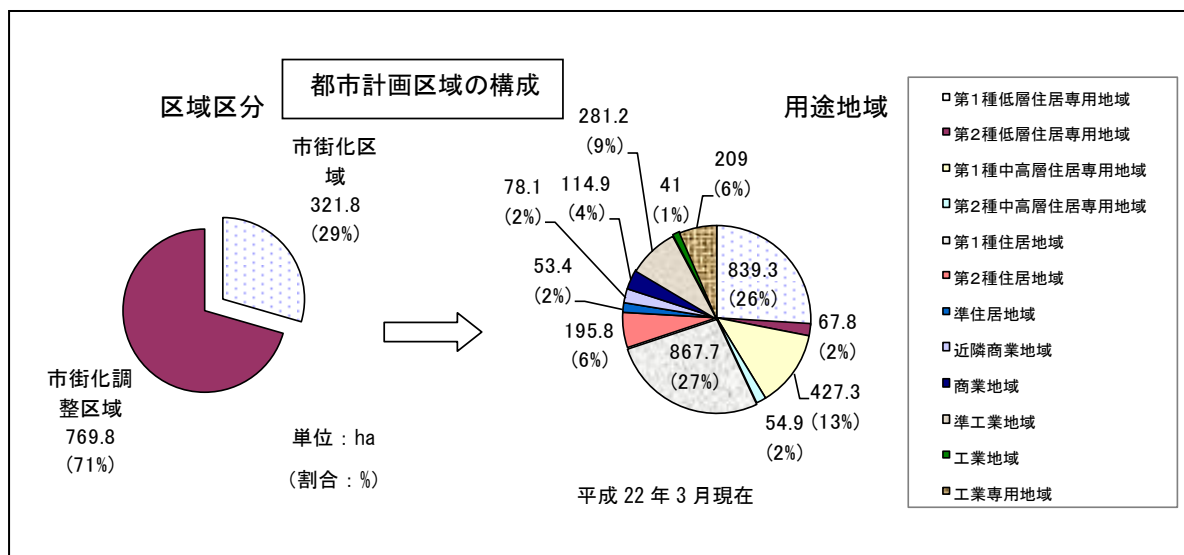
事業Ｎ○		74	事業課	都市整備課		重 点	
事業名		本川越駅周辺地区整備					
予算科目		款	土木費	項	都市計画費	目	土地区画整理費
事業目標・概要		本川越駅と川越市駅との乗換所要時間を短縮し、周辺住民や利用者の利便性、安全性の向上及び地域の活性化を図るため、本川越駅西口を開設するとともに、駅前広場の整備及びアクセス道路の新設整備を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○事業用地管理 ○建物物件調査		○事業用地管理 ○事業用地取得 ○建物物件調査 ○移転補償		○事業用地管理 ○事業用地取得 ○移転補償 ○建物物件調査委託 ○工事設計委託		
	予算額 8,958 千円		計画 373,928 千円		計画 260,678 千円		

事業Ｎ○		75	事業課	都市整備課		重 点		
事業名		中央通り地区整備						
予算科目		款	土木費		項	都市計画費	目	土地区画整理費
事業目標・概要		中原町一丁目、新富町一丁目、連雀町の都市計画道路中央通り線沿道地区において、慢性的な交通渋滞の緩和や沿道商店街の活性化等を図るため、土地区画整理事業による中央通り線の整備と沿道街区のまちづくりを行います。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○用地取得 ○建物等移転 ○区画道路築造工事 ○宅地造成工事			○用地取得 ○建物等移転 ○仮設道路等築造工事		○用地取得 ○建物等移転 ○区画道路築造工事 ○下水道工事 ○宅地造成工事		
	予算額 226,086 千円			計画 349,367 千円		計画 295,581 千円		

事業Ｎ○		76	事業課	川越駅西口整備事務所			
事業名		川越駅西口周辺地区整備					
予算科目		款	土木費	項	都市計画費	目	土地区画整理費
事業目標・概要		川越駅西口周辺地区において、健全な市街地を整備するため、骨格道路である都市計画道路川越所沢線及び中央通り線の整備を基幹とした土地区画整理事業等を推進します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○川越駅西口周辺地区整備 用地取得 住民との合意形成 事業計画（案）の検討		○川越駅西口周辺地区整備 用地取得 住民との合意形成 事業計画（案）の検討		○川越駅西口周辺地区整備 用地取得 住民との合意形成 事業計画（案）の検討		
	予算額 24,092 千円		計画 22,350 千円		計画 22,350 千円		

事業Ｎ○		77	事業課	街路課			
事業名		歴史的地区環境整備街路					
予算科目		款	土木費	項	都市計画費	目	街路事業費
事業目標・概要		観光客の回遊性を高めるとともに、歩行者の安全を確保するため、歴史的町並みとの調和のとれた道路整備を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○立門前線 土質調査、平面・路線測量 ○喜多院門前前通り線 平面・路線測量		○立門前線 電線類地中化工事等、道路共同溝詳細設計 ○同心町通り線 路線測量 ○喜多院門前前通り線 道路共同溝詳細設計 ○喜多院外堀通り線 平面・路線測量、道路詳細設計		○立門前線 道路改築工事等 ○同心町通り線 道路・共同溝詳細設計、土質調査等 ○喜多院門前前通り線 電線類地中化工事等 ○喜多院外堀通り線 電柱移設		
	予算額 6,000 千円		計画 103,000 千円		計画 118,000 千円		

《関連データ》第三次川越市総合計画後期基本計画 98 ページより



第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち

第1節 都市の魅力の創出

章	節	施策	施策の名称
3	- 1	- 3	地域生活拠点の整備

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
土地区画整理事業施行率 (%)	16.7	H27 年度	18

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 拠点の整備

- ① 地域生活の拠点となる各鉄道駅周辺地区（高階地区、霞ヶ関地区、南古谷駅周辺地区）については、道路及び駅前広場等の拠点性を高めるような都市基盤整備を検討し、併せて周辺の道路網を含む面的整備の検討を進め、地域の活性化と安全で快適な住環境の拡充を図ります。

2 住宅地の整備

- ① 健全な市街地としての整備が必要な地域については、災害に強く快適なゆとりある住環境の拡充を図るため、土地区画整理事業等による整備を検討するとともに、地域の特性や実情に応じた整備について検討を進めます。

事業No		78	事業課	都市整備課			
事業名		霞ヶ関駅周辺整備					
予算科目		款	土木費	項	都市計画費	目	土地区画整理費
事業目標・概要		霞ヶ関駅周辺の道路環境を改善するため、埼玉県の実業のうち用地取得事務を川越市が受託して一般県道川越越生線の交通安全施設整備を行います。 また、霞ヶ関駅の交通結節機能と利便性の向上を図るため、霞ヶ関駅北口駅前広場の整備を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 23 年度）		2 年次（平成 24 年度）		3 年次（平成 25 年度）		
	○用地取得 ○移転補償 ○不動産鑑定 ○建物物件補償調査積算 ○用地管理作業 ○その他		○用地取得 ○移転補償 ○不動産鑑定 ○建物物件補償調査積算 ○用地管理作業 ○整備工事 ○その他		○用地取得 ○移転補償 ○不動産鑑定 ○建物物件補償調査積算 ○その他		
	予算額	394,155 千円	計画	291,052 千円	計画	190,302 千円	

事業No		79	事業課	都市整備課			
事業名		南古谷駅周辺整備					
予算科目		款	—	項	—	目	—
事業目標・概要		南古谷駅周辺における都市計画道路、駅前広場整備及び駅北口開設等を中心としたまちづくりに向けての検討を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○(仮)まちづくり勉強会 合意形成の推進 関係機関との調整		○(仮)まちづくり勉強会 合意形成の推進 関係機関との調整		○(仮)まちづくり勉強会 合意形成の推進 関係機関との調整		
	予算額		0 千円				

事業Ｎ○		80	事業課	高階土地区画整理事務所			重 点
事業名		新河岸駅周辺地区整備					
予算科目		款	土木費	項	都市計画費	目	土地区画整理費
事業目標・概要		新河岸駅を中心とした、骨格道路等の整備を最優先し、地区の特性に配慮したまちづくりを進めて行きます。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○道路事業、街路事業、代替地取得事業 ○まちづくり計画推進事業 ○地区環境整備事業 ○未接道地解消事業		○道路事業、街路事業、代替地取得事業 ○まちづくり計画推進事業 ○地区環境整備事業 ○未接道地解消事業		○道路事業、街路事業、代替地取得事業 ○まちづくり計画推進事業 ○駅舎整備事業 ○地区環境整備事業 ○未接道地解消事業		
	予算額 784, 257 千円		計画 2, 273, 167 千円		計画 2, 970, 430 千円		

第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち

第1節 都市の魅力の創出

章	節	施策	施策の名称
3	- 1	- 4	景観に配慮したまちづくり

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
都市景観形成地域指定数（地域）	3	H27 年度	4
都市景観重要建築物等指定数（件）	69	H27 年度	80

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 歴史的地区の整備

- ① 「景観法」に基づく景観計画により、景観形成重点区域を定め、基準の運用を通して歴史的風致の維持向上を目指して整備を図ります。
- ② 都市景観重要建築物等の指定を推進し、これを契機としたまちづくりの施策を行うことにより、特徴ある町並みの形成を図ります。

2 都市デザインの推進

- ① 「景観法」に基づく景観計画により、基準の運用を通して魅力ある都市景観の整備を図ります。
- ② 公共施設の建設に当たっては、地域の歴史や文化、まちづくり活動等に配慮した都市デザイン整備に努め、良好な都市景観の創出を目指します。

3 都市デザインの啓発、普及

- ① 良好な都市景観の形成を図る上では、市民一人ひとりが関心を持ち、主体的にまちづくりに関わっていくきっかけが重要であるため、市民意識の啓発及び情報等の提供を推進します。

4 屋外広告物の適正化

- ① 良好な都市景観の形成と安全性を確保するため、屋外広告物の適正な掲出が図られるように推進します。

事業Ｎ○		81	事業課	都市景観課		重 点		
事業名		都市景観事務						
予算科目		款	土木費		項	都市計画費	目	都市景観費
事業目標・概要		川越市が持つ様々な特性を生かした都市景観の形成を通し、魅力的な都市の創造を図ります。「景観法」に基づく景観計画の策定及び都市景観条例の改正を行い、さらに、「歴史まちづくり法」に基づく歴史的風致維持向上計画による景観整備を推進していきます。						
年度別事業内容	1 年次（平成 23 年度）			2 年次（平成 24 年度）			3 年次（平成 25 年度）	
	○歴史的風致維持向上計画の運営 ○都市景観形成地域への運営補助アドバイザーの派遣 ○都市景観重要建築物等への改修費助成			○都市景観形成地域内の新築修景補助 ○景観形成重点区域への運営補助アドバイザーの派遣 ○都市景観重要建築物等への改修費助成			○都市景観形成地域内の新築修景補助 ○景観形成重点区域への運営補助アドバイザーの派遣 ○都市景観重要建築物等への改修費助成	
	予算額			13,663 千円				

事業Ｎ○		82	事業課	都市景観課			
事業名		屋外広告物事務					
予算科目		款	土木費	項	都市計画費	目	都市景観費
事業目標・概要		屋外広告物の適正な掲出を促すとともに、良好な都市景観の形成を推進するため、都市景観を著しく阻害したり歩行者等の安全衛生上危害を及ぼすような違反広告物を市民の協力の下で除却し、景観に配慮した誘導を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○川越市屋外広告物条例に基づく屋外広告物の許可 ○条例に違反して掲出されている屋外広告物の適正化 ○市民との協働による違反広告物の撲滅 ○屋外広告物適正化への啓発		○川越市屋外広告物条例に基づく屋外広告物の許可 ○条例に違反して掲出されている屋外広告物の適正化 ○市民との協働による違反広告物の撲滅 ○屋外広告物適正化への啓発		○川越市屋外広告物条例に基づく屋外広告物の許可 ○条例に違反して掲出されている屋外広告物の適正化 ○市民との協働による違反広告物の撲滅 ○屋外広告物適正化への啓発		
	予算額		3, 002 千円				

第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち

第2節 交通ネットワークの構築

章	節	施策	施策の名称
3	- 2	- 1	道路交通体系の整備

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
都市計画道路の整備率（％）	43.3	H27 年度	48.0 以上
生活道路の改良延長（m）	81,081	H27 年度	95,000 以上

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 都市活動を支える広域幹線道路の整備

- ① 広域道路網の充実を図り、都市間の連携やバイパス機能及び高速道路へのアクセス等を強化するため、道路、橋りょうを整備し、更に川越北環状線や坂戸東川越線等の整備を引き続き促進します。
- ② 国県道における渋滞交差点の改良を促進し、交通の安全と円滑化を確保するよう努めます。

2 地域の活動を豊かにする幹線道路の整備

- ① 計画的なまちづくりを推進し有効な土地利用を図るため、市街地における都市計画道路を整備するとともに、都市計画道路の見直しと実現可能な道路網の検討を進めます。
- ② 市内の各地域を連携する幹線道路や橋りょうの整備を費用対効果、歩行者の安全等を考慮しながら計画的に進めます。

3 安全で人にやさしい生活道路の整備

- ① 市民生活に密着した生活道路は、幹線道路整備と整合を図り、住民との合意形成を行いながら効果的に整備するとともに、通学路の整備についても積極的に推進します。
- ② 安全で快適な道路環境の確保のため、道路の適正な維持管理に努めます。

事業Ｎ○		83	事業課	街路課			
事業名		三田城下橋線					
予算科目		款	土木費	項	都市計画費	目	街路事業費
事業目標・概要		中心市街地の円滑な交通を推進するため、国道 254 号から市役所付近までの街路整備を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○舗装復旧工事						
	予算額	2,000 千円	計画	0 千円	計画	0 千円	

事業Ｎ○		84	事業課	都市計画課		
事業名		広域幹線道路整備推進				
予算科目		款	土木費	項	都市計画費	目 都市計画総務費
事業目標・概要		現在の都市計画道路網は、高度経済成長期における都市の拡大・進展を前提に決定されていますが、近年、都市を取り巻く社会状況は大きく変化してきています。人口減少時代の到来、少子高齢化の進展、市街地拡大の収束などの状況を踏まえ、交通需要に合った広域交通ネットワークを構築します。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○広域幹線道路整備推進 長期未整備都市計画道路の検討、整備プログラム検討		○広域幹線道路整備推進 長期未整備都市計画道路の検討、整備プログラム検討		○広域幹線道路整備推進 長期未整備都市計画道路の検討、整備プログラム検討	
	予算額 3,000 千円					

事業Ｎ○		85	事業課	都市計画課		
事業名		地区整備計画推進				
予算科目		款	土木費	項	都市計画費	目 都市計画総務費
事業目標・概要		快適な住環境の整備と適切な土地利用の促進を図るため、地区の道路整備計画に基づく行政指導により後退が図られた箇所において、計画的に道路整備します。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○地区整備計画推進 地元説明会の開催、地元調整、事業課との調整、現況道水路境界確認作業		○地区整備計画推進 地元説明会の開催、地元調整、事業課との調整、現況道水路境界確認作業		○地区整備計画推進 地元説明会の開催、地元調整、事業課との調整、現況道水路境界確認作業	
	予算額 4, 500 千円					

事業Ｎ○		86	事業課	道路建設課			
事業名		橋りょう新設改良					
予算科目		款	土木費	項	道路橋りょう費	目	橋りょう新設改良費
事業目標・概要		道路機能の連続性を確保するため、市道橋りょうの新設改良を行います。 市道改良や河川改修に伴い、規格・構造が不適合となる橋りょう、また補修では安全性を確保することが難しい橋りょうについては、架け換え工事を行う必要があります。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○幹線道路橋りょう 2 橋 ○生活道路橋りょう 4 橋		○幹線道路橋りょう 4 橋 ○生活道路橋りょう 4 橋		○幹線道路橋りょう 3 橋 ○生活道路橋りょう 5 橋		
	予算額		59,500 千円	計画	231,750 千円	計画	190,800 千円

事業Ｎ○		87	事業課	道路建設課			
事業名		広域幹線（市道）整備					
予算科目		款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
事業目標・概要		川越市広域幹線道路網の構築を目指し、市内の骨格道路の整備を促進します。 平成 21 年 5 月の県道川越北環状線の部分供用以降、広域的な道路ネットワーク整備の必要性がいっそう具体化しました。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○市道 0023 号線 国道 254 号～県道川越栗橋線		○市道 0023 号線 国道 254 号～県道川越栗橋線		○市道 0023 号線 国道 254 号～県道川越栗橋線 ○坂戸東川越線 平塚橋以北		
	予算額	5,000 千円	計画	10,000 千円	計画	69,500 千円	

事業Ｎ○		88	事業課	道路建設課			重 点	
事業名		幹線道路（市道）整備						
予算科目		款	土木費		項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
事業目標・概要		市域の均衡ある発展に資するため、市道幹線道路の整備を推進し、道路ネットワークの充実を図ります。 また、都市計画道路（街路事業区間以外）の整備を推進します。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）	
	○10 路線			○22 路線			○20 路線	
	予算額			319,000 千円	計画	543,550 千円	計画	341,720 千円

事業Ｎｏ		89	事業課	道路建設課			
事業名		生活道路（市道）改良					
予算科目		款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
事業目標・概要		良好な土地利用を促進し、地域の防災力を高めるなど、安全で安心な生活環境を形成するため、生活に密着した地先道路の整備を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○27 箇所		○63 箇所		○69 箇所		
	予算額	404, 500 千円	計画	816, 149 千円	計画	1, 228, 265 千円	

事業Ｎ○		90	事業課	道路建設課			
事業名		地区整備計画推進（道路改良）					
予算科目		款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
事業目標・概要		適切な土地利用を促進し、地区の良好な住環境を形成するため、行政指導に基づく後退空地を利用して道路の拡幅整備を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○1 路線		○9 路線		○11 路線		
	予算額		32, 500 千円	計画	79, 210 千円	計画	163, 110 千円

事業No		91	事業課	街路課			重点
事業名		市内循環線					
予算科目		款	土木費	項	都市計画費	目	街路事業費
事業目標・概要		中心市街地の円滑な交通を推進するため、市内循環線の街路整備を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○脇田町 用地取得、物件補償、道路・共同溝修正設計、その他の補償 ○宮下町 用地測量、道路予備設計		○脇田町 電線類地中化工事等、道路改築工事等、道路照明設置工事 ○宮下町 用地取得、物件補償、暫定整備工事		○宮下町 用地取得、物件補償、道路・共同溝詳細設計、暫定整備工事		
	予算額		36,000 千円	計画	436,600 千円	計画	354,900 千円

事業No		92	事業課		街路課		重 点			
事業名		本川越駅前通線								
予算科目		款	土木費		項	都市計画費		目	街路事業費	
事業目標・概要		中心市街地の円滑な交通を推進するため、東京川越線との交差点から東に向かう本路線の整備を図ります。								
年度別事業内容	1 年次（平成 23 年度）			2 年次（平成 24 年度）			3 年次（平成 25 年度）			
	○用地取得 ○物件補償 ○暫定整備工事			○用地取得 ○物件補償 ○暫定整備工事			○電線類地中化工事等			
	予算額 151,300 千円			計画 274,900 千円			計画 104,000 千円			

事業Ｎ○		93	事業課	街路課		重 点	
事業名		川越駅南大塚線					
予算科目		款	土木費	項	都市計画費	目	街路事業費
事業目標・概要		交通の円滑化を推進するとともに安全性を確保するため、大東地区と川越駅西口間のアクセス道路を整備します。また、国道 16 号と交差する旭町 1 丁目交差点付近の整備も併せて行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○認可区間 用地取得、物件補償、電線類地中化工事等 ○交差点区間 用地取得、物件補償、電線類地中化工事等 ○次期認可区間 道路予備設計		○認可区間 道路改築工事等、道路照明設置工事 ○交差点区間 道路改築工事等、道路照明設置工事 ○次期認可区間 用地取得、物件補償、暫定整備工事		○交差点区間 道路改築工事等、道路照明設置工事 ○次期認可区間 用地取得、物件補償、道路・共同溝詳細設計、暫定整備工事		
	予算額	346,500 千円	計画	609,440 千円	計画	558,160 千円	

事業No		94	事業課		街路課			
事業名		川越所沢線						
予算科目		款	土木費		項	都市計画費	目	街路事業費
事業目標・概要		川越駅と国道 16 号のアクセス性を高めることにより、地域振興ふれあい拠点施設を中心とした土地の有効活用並びに川越駅西口地域のまちづくりに資するため、都市計画道路川越所沢線（延長 140m）を整備します。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）			
			○道路改築工事等 ○用地取得					
	予算額	0 千円	計画	336, 760 千円	計画	0 千円		

事業Ｎ○		95	事業課	道路環境整備課			
事業名		舗装整備（市道）					
予算科目		款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路維持費
事業目標・概要		道路交通の快適性及び道路環境の向上のため、市道の舗装整備を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○舗装整備工事 ○補償金		○舗装状況調査委託 ○舗装整備工事 ○補償金		○舗装状況調査委託 ○舗装整備工事 ○補償金		
	予算額	72,100 千円	計画	331,200 千円	計画	339,900 千円	

事業Ｎ○		96	事業課	道路環境整備課			
事業名		側溝整備（市道）					
予算科目		款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路維持費
事業目標・概要		道路交通の快適性及び道路環境の向上のため、市道の側溝整備を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○側溝整備工事 ○測量業務委託 ○補償金		○側溝整備工事 ○測量業務委託 ○補償金		○側溝整備工事 ○測量業務委託 ○補償金		
	予算額	29,000 千円	計画	234,000 千円	計画	191,000 千円	

事業Ｎ○		97	事業課	道路環境整備課				
事業名		維持補修（市道）						
予算科目		款	土木費		項	道路橋りょう費	目	道路維持費
事業目標・概要		老朽化による道路等の破損を補修し、道路の安全性を確保するものです。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○維持補修工事 ○詳細設計委託 ○補償金			○維持補修工事 ○補償金		○維持補修工事 ○補償金		
	予算額 418,000 千円			計画 656,500 千円		計画 676,500 千円		

事業Ｎ○		98	事業課	道路環境整備課			
事業名		橋りょう維持補修					
予算科目		款	土木費	項	道路橋りょう費	目	橋りょう維持費
事業目標・概要		道路交通の快適性及び道路環境の向上のため、橋りょうの維持補修を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○橋りょう維持補修工事 ○橋りょう点検調査業務委託 ○設計業務委託		○橋りょう維持補修工事 ○橋りょう長寿命化修繕計画策定業務委託 ○設計業務委託		○橋りょう維持補修工事 ○橋りょう点検調査業務委託 ○設計業務委託		
	予算額 76,000 千円		計画 164,500 千円		計画 114,600 千円		

事業Ｎ○		99	事業課	道路環境整備課			重 点	
事業名		歩道整備（市道）						
予算科目		款	土木費		項	道路橋りょう費	目	道路維持費
事業目標・概要		道路交通の快適性及び道路環境の向上のため、歩道の整備を行います。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）	
	○歩道整備工事 ○補償金			○歩道整備工事 ○補償金			○歩道整備工事 ○補償金	
	予算額 9, 500 千円			計画 37, 500 千円			計画 46, 500 千円	

事業Ｎ○		100	事業課	道路環境整備課			
事業名		電線類地中化					
予算科目		款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路維持費
事業目標・概要		道路空間を確保し道路環境を整備することにより、道路交通の安全確保、都市防災の向上及び都市景観の向上を図るため、電線類地中化を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○市道 0009 号線工事 ○市道 0009 号線工事委託 ○既設電線類地中化施設布設替工事委託 ○電線類地中化箇所台帳整理委託		○市道 0009 号線工事 ○既設電線類地中化施設布設替工事委託 ○電線類地中化箇所台帳整理委託 ○補償金		○市道 0009 号線工事 ○既設電線類地中化施設布設替工事委託 ○電線類地中化箇所台帳整理委託		
	予算額		計画		計画		
	26,110 千円		45,000 千円		25,000 千円		

第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち

第2節 交通ネットワークの構築

章	節	施策	施策の名称
3	- 2	- 2	交通円滑化方策の推進

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
自転車専用通行帯の設置数(箇所)	4	H27 年度	8
交差点改良の着手数(箇所)	—	H27 年度	7

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 交通需要マネジメントの推進

- ① 交通渋滞の緩和と安全の確保を図るため、パークアンドライドの実施による中心市街地へ流入する交通量の抑制や、公共交通機関の利用促進、適切な交通規制の検討など、交通需要マネジメント施策を推進します。
- ② 自動車交通量を抑制するため自転車の利用を促進するとともに、既存の道路の使い方を工夫するなど、自転車を安心して利用できる自転車専用通行帯等の整備を検討します。
- ③ 市街地における道路交通の現状と特性を把握し、計画的に交通渋滞の要因と考えられる交差点の改良や必要な道路の整備を図ります。

2 駐車場の整備

- ① 駅周辺や商店街など商業・業務機能の集積した地域に対しては、必要に応じて駐車場の整備を図るとともに、観光客などのために郊外型駐車場の整備を推進します。

事業Ｎｏ		101	事業課	都市交通政策課		重 点				
事業名		都市交通政策推進								
予算科目		款	総務費		項	総務管理費		目	交通政策費	
事業目標・概要		市街地における交通の円滑化を推進するため、公共交通機関の利用促進と利便性の向上を図り、自動車交通の低減を目指すとともに、適正な交通規制の導入などを検討します。								
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）			
	○交通規制の検討・実施 ○検証と効果測定 ○交通対策箇所の抽出 ○交通量調査 ○法定協議会の運営 ○バス案内板の設置			○交通規制の実施 ○検証と効果測定 ○交通対策箇所の抽出 ○法定協議会の運営 ○バス案内板の設置			○交通規制の実施 ○交通対策箇所の抽出			
	予算額 19,761 千円			計画 14,215 千円			計画 6,915 千円			

第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち

第2節 交通ネットワークの構築

章	節	施策	施策の名称
3	- 2 -	3	公共交通機関の充実

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
ノンステップバスの導入率 (%)	81.6	H27 年度	90.0
路線バスの1日平均利用者数 (人)	21,753 (H20 年度)	H27 年度	23,000

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 鉄道輸送の利便性の向上

- ① 東武東上線の複々線化、西武新宿線の複線化及び地下化、J R川越線の複線化を促進し、鉄道輸送力の増強及び速達性の向上を図ります。
- ② 横浜方面への利便性の向上を図るため、東急東横線・横浜高速鉄道みなとみらい線と東武東上線・副都心線との相互直通運転を促進します。また、他の路線についても動向を見極めながら既存路線との相互直通運転を促進します。
- ③ 西武鉄道の車両基地建設に伴い、安比奈線の旅客線化及び新駅の設置を促進します。
- ④ 鉄道利用者への適切な案内表示の整備を進め、鉄道とバス等公共交通機関同士又は自動車からの乗り換えを分かりやすくすることにより、市民及び来街者の円滑な移動を確保するとともに、自動車からの乗り換えを促進し、交通渋滞の緩和を図ります。
- ⑤ 駅施設等の改善を促進し、駅利用者の利便性の向上を図ります。

2 バス輸送の充実

- ① バス輸送の充実を図るため、バスの利用促進を図り利用者を増やすことで、既設路線の確保、運行本数の増加、運行時間の延長、新規路線の開設を促進します。
- ② 誰にでも分かりやすいバスの案内をするため、バスロケーションシステムを活用したバス等総合案内板の整備やバス停への上屋、駐輪場等の整備を促進するなど、利便性の向上を図ることにより、市民及び来街者の円滑な移動を確保するとともに、自動車からの乗り換えを促進し、交通渋滞の緩和を図ります。
- ③ 市内循環バス「川越シャトル」は、路線や運行本数、目的地などの見直しと改善を行います。
- ④ 路線バス車両のバリアフリー化を推進するため、ノンステップバスの導入を促進します。
- ⑤ 高速バス利用者の利用促進を図るため、既設路線の運行本数の増加や新規路線の設置などを促進し、高速バスの充実を図ります。

事業No		102	事業課		都市交通政策課			
事業名		市内循環バス運行						
予算科目		款	総務費		項	総務管理費	目	交通政策費
事業目標・概要		交通空白地域の解消を目的に、鉄道駅を中心として住宅地や公共施設への交通手段を確保するため、市内循環バスを運行します。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）			
	○バス運行 ○路線の見直し ○路線見直しのための調査		○バス運行 ○利用実態調査		○バス運行			
	予算額		計画		計画			
	173, 598 千円		149, 043 千円		126, 243 千円			

第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち

第3節 自然と調和した基盤づくり

章	節	施策	施策の名称
3	- 3	- 1	治水事業の推進

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
久保川改修事業（％）	0	H27 年度	32.3
雨水管きょ整備事業（m）	4,426	H27 年度	8,100

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 河川整備

- ① 久保川の河川改修を狭山市と協同して推進するとともに、準用河川及び幹線水路の河川改修、普通河川の水路整備に努めます。また、国、県及び関係市町と連携した総合治水対策に努め、保水・遊水機能の保全や雨水の流出抑制施設の設置など流域対策を促進します。

2 雨水整備

- ① 雨水排水整備計画を策定します。
- ② 浸水被害の対策として、雨水の放流先である河川の改修と整合を図り、雨水管きょや雨水ポンプ場の整備を計画的に推進します。
- ③ 近年の集中豪雨等により市街地で局地的に発生している浸水を防止するため、雨水を一時貯留する施設の設置を計画的に推進します。

3 雨水の有効利用の促進

- ① 公共施設に雨水利用タンクを設置します。
- ② 住宅の屋根に降った雨水を貯留する施設や浸透させる施設に対する補助金を交付し、下水道管きょへの雨水の一時的な流出抑制対策を図るとともに、雨水の有効利用を促進します。

事業Ｎｏ		103	事業課	河川課			
事業名		中小河川排水路整備					
予算科目		款	土木費	項	河川費	目	河川総務費
事業目標・概要		降雨対策及び生活環境の向上を図るため、排水路の整備を推進します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○排水路整備計画の策定 ○中小河川排水路整備 （幹線・枝線）		○排水路整備計画の策定 ○中小河川排水路整備 （幹線・枝線）		○排水路整備計画の策定 ○中小河川排水路整備 （幹線・枝線）		
	予算額	265, 000 千円	計画	508, 000 千円	計画	556, 000 千円	

事業No		104	事業課		河川課			
事業名		準用河川整備						
予算科目		款	土木費		項	河川費	目	河川総務費
事業目標・概要		浸水被害の解消及び生活環境の向上を図るため、準用河川の整備を推進します。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）		
	○天の川修繕工事 ○業務委託		○天の川修繕工事 ○業務委託 ○設計管理委託			○古川改修工事 橋梁築造工事 河川改修工事 ○天の川修繕工事 ○業務委託 ○設計管理委託		
	予算額 49,500 千円		計画 84,000 千円			計画 200,500 千円		

事業No		105	事業課		河川課		
事業名		流域対策指導					
予算科目		款	－	項	－	目	－
事業目標・概要		敷地面積0.05ヘクタール以上1.0ヘクタール未満の開発行為等及び公共施設等について、雨水流出抑制の指導を行っています。					
年度別事業内容	1年次（平成23年度）		2年次（平成24年度）		3年次（平成25年度）		
	○雨水対策協議事務		○雨水対策協議事務		○雨水対策協議事務		
	予算額 0千円						

事業Ｎ○		106	事業課	下水計画課		
事業名		雨水施設整備事業				
予算科目		公共下水道事業会計				
事業目標・概要		市街地内の浸水防除を目標に、雨水管きょ、雨水調整池、雨水ポンプ場の整備を図るものです。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○新河岸川激特事業関連雨水整備事業 ○既成市街地雨水整備事業		○新河岸川激特事業関連雨水整備事業 ○既成市街地雨水整備事業		○新河岸川激特事業関連雨水整備事業 ○既成市街地雨水整備事業	
	予算額 334, 429 千円		計画 508, 496 千円		計画 633, 679 千円	

第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち

第3節 自然と調和した基盤づくり

章	節	施策	施策の名称
3	- 3	- 2	水道水の安定供給

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
有収率 (%)	92.05	H27 年度	93.50
収納率 (%)	99.81	H27 年度	99.90

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 施設・設備の改修及び更新

- ① 老朽化した施設・設備の更新を計画的に実施し、水道水の安定供給に努めます。
- ② 貴重な水の有効利用の観点から漏水調査を継続して実施し、漏水の防止・早期発見に努めます。

2 災害に強い施設整備

- ① 災害時における水道水の供給を確保するため、配水池や配水管路等の耐震化の推進に努めます。

3 効率的な事業の推進

- ① 計画的・効率的な事業を推進し、経営の安定化に努めます。
- ② 快適な暮らしを支えるため、多様な顧客ニーズに対応しながら、情報提供の推進など各種サービスの向上に努めます。
- ③ コスト削減に取り組むとともに、公営企業としての独立採算制を維持するため、受益と負担との均衡が取れた経営に努めます。

事業Ｎｏ	107	事業課	料金課
事業名	請求収納管理事務		
予算科目	水道事業会計（収益的支出）		
事業目標・概要	水道事業の健全経営を図り水道の安定供給を行うため、経営基盤のもととなる水道料金の収納確保を推進します。		
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）	2 年次（平成 2 4 年度）	3 年次（平成 2 5 年度）
	○口座振替の推進 ○滞納整理の強化	○口座振替の推進 ○滞納整理の強化	○口座振替の推進 ○滞納整理の強化
	予算額 52,770 千円		

事業Ｎｏ	108	事業課	給水課
事業名	漏水防止事業		
予算科目	水道事業会計（収益的支出）		
事業目標・概要	漏水を早期に発見し修繕することにより有収率の向上を図ると共に、水資源の有効活用を図るため、計画的な漏水調査を行います。		
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）	2 年次（平成 2 4 年度）	3 年次（平成 2 5 年度）
	○漏水調査委託 ○配水管の維持管理 ○その他（保険料） ○入間川水管橋維持管理負担金 ○入間川水管橋塗り替え負担金	○漏水調査委託 ○配水管の維持管理 ○その他（保険料） ○入間川水管橋維持管理負担金 ○入間川水管橋塗り替え負担金	○漏水調査委託 ○配水管の維持管理 ○その他（保険料） ○入間川水管橋維持管理負担金
	予算額 62,457 千円		

事業Ｎｏ	109	事業課	水道施設課
事業名	浄水場整備事業		
予算科目	水道事業会計（資本的支出）		
事業目標・概要	安全な水道水を安定供給するとともに限りある水資源を有効活用するため、老朽化した施設を更新し、機能の回復並びに維持管理の強化を図ります。		
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）	2 年次（平成 2 4 年度）	3 年次（平成 2 5 年度）
	○霞ヶ関第一浄水場 設備更新工事 ○郭町浄水場 設備更新工事 ○霞ヶ関第二浄水場 設備更新設計委託 ○新宿浄水場 設備更新工事	○郭町浄水場 設備更新工事 ○伊佐沼浄水場 設備更新工事 ○霞ヶ関第二浄水場 設備更新工事 ○仙波浄水場 設備更新設計委託	○伊佐沼浄水場 設備更新工事 ○仙波浄水場 設備更新工事
	予算額 648,800 千円	計画 728,650 千円	計画 532,319 千円

第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち

第3節 自然と調和した基盤づくり

章	節	施策	施策の名称
3	- 3	- 3	公共下水道等の整備

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
生活排水処理率 (%)	90.5	H27 年度	94.2
污水管きょ改良事業 (m)	21,864	H27 年度	47,100

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 生活排水施設の整備

- ① 公共下水道の污水施設整備については、市民の生活環境の改善や公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図る目的で、荒川右岸流域下水道区域の市街化調整区域の整備を中心に実施していきます。
- ② 農村環境の改善と農業用排水の水質保全を図るため、地域の特性に応じて農業集落排水整備の推進や、合併処理浄化槽の設置及び維持管理を支援します。

2 合流式下水道の改善

- ① 公共用水域の水質汚濁の改善と公衆衛生の向上を図るため、大雨の時に雨水吐口から河川に放流されている未処理下水を極力減らす対策として、一時貯留する施設の設置や、下水に含まれる汚濁物の流出を極力防止するため雨水吐口の改良等を計画的に実施していきます。

3 公共下水道施設の維持管理

- ① 老朽化した管きょ施設を改築し、排水機能の向上及び施設の保全に努めます。
- ② 下水道施設の不明水対策を推進し、経費の削減及び公衆衛生の向上に努めます。
- ③ 事業所排水の監視を強化し、下水道施設の損傷と公共用水域の水質汚濁の防止に努めます。
- ④ ポンプ場施設の維持管理を適正に行い、市民の生活環境の保全に努めます。

4 効率的な公共下水道事業の推進

- ① 公共工事コスト削減の徹底等により経費の削減を図るとともに、事業の持続性を考慮し、下水道使用料の適正化を図り、経営の安定化に努めます。

事業Ｎ○		110	事業課		下水計画課	
事業名		汚水施設整備事業				
予算科目		款	－		項	－
事業目標・概要		生活環境の改善及び公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全を図ります。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○（汚水）荒川右岸流域関連公共下水道 7 地区		○（汚水）荒川右岸流域関連公共下水道 10 地区		○（汚水）荒川右岸流域関連公共下水道 8 地区	
	予算額 475,372 千円		計画 476,393 千円		計画 481,225 千円	

事業Ｎ○		111	事業課	下水計画課	
事業名		合流式下水道改善事業			
予算科目		公共下水道事業会計（資本的支出）			
事業目標・概要		合流式下水道区域 827 ヘクタールの区域から排出される汚濁負荷量の削減及び雨水吐口からの夾雑物の流出を極力削減することにより公共用水域の水質汚濁の改善と公衆衛生の向上を図ります。			
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）
	○補助事業 ○単独事業		○補助事業 ○単独事業		○補助事業 ○単独事業
	予算額	694, 761 千円	計画	955, 914 千円	計画 826, 244 千円

事業Ｎ○		112	事業課	環境保全課			
事業名		浄化槽管理指導					
予算科目		款	衛生費	項	清掃費	目	し尿処理費
事業目標・概要		生活排水の適正な処理を推進して、公共用水域の水質汚濁を防止するため、補助金を交付し、合併処理浄化槽の普及と適正な維持管理を図ります。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○合併処理浄化槽設置整備補助 ○合併処理浄化槽維持管理補助事業 ○浄化槽管理者への助言、指導 ○浄化槽維持管理啓発事業		○合併処理浄化槽設置整備補助 ○合併処理浄化槽維持管理補助事業 ○浄化槽管理者への助言、指導 ○浄化槽維持管理啓発事業		○合併処理浄化槽設置整備補助 ○合併処理浄化槽維持管理補助事業 ○浄化槽管理者への助言、指導 ○浄化槽維持管理啓発事業		
	予算額		31,255 千円				

第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち

第3節 自然と調和した基盤づくり

章	節	施策	施策の名称
3	- 3	- 4	水辺と森林の整備

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
「(仮称) 川越市森林公園計画」区域内公有地面積 (ha)	7.5	H27 年度	11.0

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 河川空間の活用

- ① 荒川、入間川、新河岸川等の優れた自然環境を活用して、親水公園等の整備を図ります。
また、築堤工事が完了した芳野地区周辺については、入間川の広大な河川空間を利用して水辺や自然とのふれあいの場、スポーツ・レクリエーション活動の場となる河川敷公園の整備を推進します。

2 伊佐沼周辺の整備

- ① 「地域用水環境整備事業」の効果을踏まえて、伊佐沼周辺における水、花、緑の豊かな自然環境を活用し、市民共有の憩いの場やレクリエーションの場となる伊佐沼公園の拡張整備を推進します。

3 樹林地の整備

- ① 本市南部に広がる武蔵野の面影を残す雑木林等については、大変貴重な自然であることから保全に努めていくとともに、自然とのふれあいの場、緑の中のレクリエーションの場として活用を図るため、(仮称) 川越市森林公園の整備を推進します。

事業Ｎｏ		113	事業課	公園整備課				
事業名		仮称森林公園整備						
予算科目		款	土木費		項	都市計画費	目	公園費
事業目標・概要		市南部に広がる武蔵野の名残をとどめる雑木林等を、貴重な自然として次世代に受け継ぐため、森林公園として整備し、保全・活用を図ります。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）		
	○森のさんぽ道 補修工事		○森林公園 用地測量 ○森のさんぽ道 補修工事			○森林公園 用地測量 ○森のさんぽ道 補修工事		
	予算額		1, 500 千円	計画		7, 000 千円	計画	

事業Ｎ○		114	事業課	公園整備課				
事業名		伊佐沼公園整備						
予算科目		款	土木費		項	都市計画費	目	公園費
事業目標・概要		貴重な水辺空間を市民共有の憩いの場として整備するため、伊佐沼周辺区域の公園化を図ります。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○浄化対策実験補助作業員賃金 ○推進会議飲物代 ○伊佐沼浄化資材等			○浄化対策実験補助作業員賃金 ○推進会議飲物代 ○伊佐沼浄化資材等		○浄化対策実験補助作業員賃金 ○推進会議飲物代 ○伊佐沼浄化資材等		
	予算額 205 千円			計画 460 千円		計画 2, 230 千円		

事業Ｎ○		115	事業課	公園整備課			
事業名		仮称池辺公園整備					
予算科目		款	土木費	項	都市計画費	目	公園費
事業目標・概要		市民の憩いの場を創出するとともに河川環境の保全及び不法投棄等の抑制を図るため、河川敷公園を整備します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
			○基礎調査 ○用地測量 ○整備工事 ○土地購入 ○物件補償 ○不動産鑑定		○基礎調査		
	予算額 0 千円		計画 12, 200 千円		計画 3, 000 千円		

事業Ｎ○		116	事業課	河川課			
事業名		河川環境整備					
予算科目		款	土木費	項	河川費	目	河川総務費
事業目標・概要		河川堤防を強化するとともに、地域住民に憩いの場を提供するため、河川環境の整備を図ります。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○桜づつみモデル事業 植栽管理		○桜づつみモデル事業 植栽管理 駐車場整備工事 東屋・ベンチ等設置工事		○桜づつみモデル事業 植栽管理 用地測量		
	予算額 14, 500 千円		計画 32, 000 千円		計画 23, 000 千円		

第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち

第3節 自然と調和した基盤づくり

章	節	施策	施策の名称
3	- 3	- 5	公園の整備と充実

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
都市公園数（箇所）	240	H27 年度	280

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 計画的な公園の整備

- ① 「川越市緑の基本計画」に基づき、計画的に公園の整備を推進します。

2 自然環境の活用と整備

- ① 水や緑等の自然環境と共生した公園の整備を推進します。

3 歴史的遺産の活用

- ① 本市の歴史的遺産を活用した公園の整備を推進するとともに、代表的な史跡である川越城址については、城址公園として整備を検討します。また、川越城富士見櫓の復元整備を行い観光や教育の場とします。

4 身近な活動拠点の整備

- ① 市民が憩いと安らぎを感じられる場所として、また、災害時の避難場所として活用できるよう、街区公園等の身近な公園を積極的に整備します。
- ② 子どもから高齢者までが身近な場所で体力づくりや健康づくりができる公園の整備を行うとともに既設の公園に健康運動施設等の設置を図ります。

5 レクリエーション・スポーツ拠点の整備

- ① スポーツやレクリエーション活動の拠点となる公園の整備を検討するとともに、既存の施設の更新等についても検討を進めます。
- ② 子どもから高齢者までが利用できるレクリエーションの場として、温水利用型健康運動施設を含むなぐわし公園の整備を推進します。

6 公園の適正な管理と魅力の創出

- ① 既設の公園については、適正な管理を行うとともに、魅力を高めるため、施設のリニューアルやユニバーサルデザイン化を行います。
- ② 公園利用者層の変化と市民の多様なニーズに対応し、安全で誰もが安心して楽しむことのできる魅力ある公園づくりを推進します。

事業No	117	事業課	公園整備課
事業名	街区公園等整備		
予算科目	款	土木費	項 都市計画費 目 公園費
事業目標・概要	市民が親しみと安らぎを感じる場所及び災害時の避難場所を提供するため、「川越市緑の基本計画」に基づき街区公園等の整備を促進します。また、入間川河川敷公園等の新たな公園整備について事業化に向けて調査・研究します。		
年度別事業内容	1 年次（平成 23 年度）	2 年次（平成 24 年度）	3 年次（平成 25 年度）
	○街区公園等整備	○街区公園等整備 ○入間川河川敷公園基本設計	○街区公園等整備 ○入間川河川敷公園実施設計（1 工区）
	予算額 216,006 千円	計画 528,351 千円	計画 157,900 千円

事業No	118	事業課	公園整備課	重 点
事業名	なぐわし公園整備			
予算科目	款	土木費	項 都市計画費 目 公園費	
事業目標・概要	資源化センターからの余熱を利用した温水利用型健康運動施設として、多機能な温水プールを主体とした施設を建設するとともに、多目的に活用できるグラウンド等を一体的に公園として整備を推進します。また、温水利用型健康運動施設等は、PFI 事業により整備し維持管理運営を行います。			
年度別事業内容	1 年次（平成 23 年度）	2 年次（平成 24 年度）	3 年次（平成 25 年度）	
	○施設建設、建設モニタリング ○外周水路整備工事 ○給水工事	○施設建設、建設モニタリング ○維持管理運営、維持管理運営モニタリング ○サービス対価支払 ○園地実施設計 ○外周水路整備工事 ○第 2 期事業用地取得	○維持管理運営、維持管理運営モニタリング ○サービス対価支払 ○多目的グラウンド整備工事 ○事業用地取得（水辺ゾーン部分）	
	予算額 1,078,568 千円	計画 1,890,770 千円	計画 1,283,153 千円	

事業No	119	事業課	公園整備課
事業名	川越城富士見櫓跡整備		
予算科目	款	土木費	項 都市計画費 目 公園費
事業目標・概要	新たな観光名所を創出するとともに市民及び観光客の歴史教育の場として活用するため、川越城富士見櫓の復元整備を行います。また、南側広場については、地域住民及び観光客の憩いの場、安らぎの場として整備を行います。		
年度別事業内容	1 年次（平成 23 年度）	2 年次（平成 24 年度）	3 年次（平成 25 年度）
	○樹木管理業務委託	○樹木管理業務委託 ○実施設計業務委託	○施工監理委託 ○櫓台補強工事 ○櫓建設工事（第 1 期）
	予算額 800 千円	計画 25,800 千円	計画 200,000 千円

事業Ｎｏ		120	事業課		公園整備課			
事業名		各種公園整備						
予算科目		款	土木費		項	都市計画費	目	公園費
事業目標・概要		公園利用者の安全性及び快適性を確保するため、安全・安心公園づくりに重点を置き、既設の公園を適切に維持管理するとともに、老朽化した公園施設の改修・補修等を行います。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）		
	○遊具保守点検委託 ○施設管理委託 ○園地管理委託 ○高木剪定等樹木管理委託 ○遊具改修工事 ○水道加入負担金		○遊具保守点検委託 ○施設管理委託 ○園地管理委託 ○高木剪定等樹木管理委託 ○遊具改修工事 ○水道加入負担金			○遊具保守点検委託 ○施設管理委託 ○園地管理委託 ○高木剪定等樹木管理委託 ○遊具改修工事 ○水道加入負担金		
	予算額 308, 240 千円		計画 545, 410 千円			計画 545, 410 千円		

第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち
第3節 自然と調和した基盤づくり

章	節	施策	施策の名称
3	- 3	- 6	快適な住宅・住環境の整備

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
市営住宅管理戸数（戸）	1, 100	H27 年度	1, 132
高齢者世話付住宅戸数（戸）	30	H27 年度	40

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 良好な住環境の整備

- ① 地区計画や住環境整備に関する制度の活用を図ります。

2 公的住宅の供給

- ① 市営住宅の建替えに当たっては、周辺の住環境に配慮した敷地の活用を図るとともに、福祉部門との連携により福祉施設等との併設・合築を検討します。

3 高齢者等への住宅支援

- ① 高齢者等の居住の安定確保に関する制度など各種の制度を活用し、高齢者等への住宅支援を行います。
- ② 高齢者や障害のある人が安心して暮らせるよう、住み替え家賃の助成や高齢者住宅保証制度等の充実を図ります。

事業 N o		121	事業課	建築住宅課		
事業名		市営住宅等整備				
予算科目		款	土木費	項	住宅費	目 住宅管理費
事業目標・概要		住宅に困窮する低所得者に対し低廉な家賃で住宅を供給し、居住環境の安定と社会福祉の増進を図るため、既存市営住宅の長寿命化及び建替えを行います。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○公営住宅長寿命化計画策定 ○笠幡団地改修工事実施設計 ○小堤団地 K3 号棟外壁等改修工事		○岸町 3 丁目団地建替工事实施設計 ○笠幡団地改修工事 ○小堤団地 K2 号棟外壁等改修工事		○岸町 3 丁目団地建替え工事 ○笠幡団地改修工事 ○小仙波町 1 丁目 K1 号棟、岸町 1 丁目北団地 K7 号棟外壁等改修工事	
	予算額	29,800 千円	計画	85,586 千円	計画	167,308 千円



第4章 産業・観光



(基本目標)
**にぎわいに満ち、
活力ある産業を育てるまち**

第4章 産業・観光

にぎわいに満ち、活力ある産業を育てるまち

第1節 地域経済の活性化と産業振興

施策1 地域振興拠点の整備と新しい産業の育成			
122	地域振興ふれあい拠点施設整備	重点	拠点施設推進室
123	ワーカーズコレクティブ設立支援事業		商工振興課
施策2 雇用の促進と労働環境の改善			
124	労働一般事務		緊急地域経済対策室
125	就労支援	重点	緊急地域経済対策室
施策3 農業の振興			
126	土地改良事業		農政課
127	農業集落排水整備		農政課
128	園芸特産振興	重点	農政課
施策4 商業の振興			
129	商店街振興対策補助	重点	商工振興課
130	旧川越織物市場保存活用		中心市街地活性化推進室
131	旧鶴川座保存活用		中心市街地活性化推進室
施策5 工業の振興			
132	商工業振興		商工振興課
133	中小企業関係融資		商工振興課

第2節 観光による地域振興

施策1 新たな観光事業の推進			
134	小江戸川越観光推進協議会	重点	観光課
135	観光振興計画推進		観光課
施策2 観光環境の整備			
136	観光施設		観光課
137	観光案内		観光課
138	郊外型駐車場整備		観光課

第4章 にぎわいに満ち、活力ある産業を育てるまち

第1節 地域経済の活性化と産業振興

章	節	施策	施策の名称
4	- 1	- 1	地域振興拠点の整備と新しい産業の育成

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
川越ブランドの数(件)	3	H27 年度	6

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 地域振興ふれあい拠点施設の整備

- ① 地域産業の振興や活性化、地域住民の活動・交流の促進及びにぎわいの創出を図るため、埼玉県との共同事業により地域振興ふれあい拠点施設を整備します。

2 新しい産業の育成

- ① 地域活動支援のためワーカーズコレクティブの設立を支援します。
- ② 起業や第二創業に対する支援を行います。

3 人材確保や人材育成の推進

- ① 中小企業の人材を確保するため、業務経験者や技術を有する人材の情報を収集し、提供に努めます。
- ② 高度化する技術革新や ICT 化などに対応できる人材を育成するため、研修環境の充実を図ります。また、地域における優れた技術や技能を継承するための人材育成のしくみづくりについて研究します。

4 産学公連携による技術開発の支援

- ① 企業(産)が、技術シーズや高度な専門知識を持つ大学等(学)や公設試験研究機関等(公)と連携して、新製品開発や新分野進出等を図ることのできる環境づくりを支援します。

5 川越ブランドの推奨

- ① 関係団体等と連携し新たな「川越ブランド」の確立を目指します。

6 高度情報化社会・ICT 社会への対応支援

- ① インターネット等を利用した商店街情報の提供など、販売サービス情報のネットワーク化を支援します。

事業No		122	事業課	拠点施設推進室		重点				
事業名		地域振興ふれあい拠点施設整備								
予算科目		款	総務費		項	総務管理費		目	企画費	
事業目標・概要		地域産業の振興や活性化、地域住民の活動・交流の促進及びにぎわいの創出を図るため、埼玉県との共同事業により、地域振興ふれあい拠点施設を整備します。								
年度別事業内容	1年次（平成23年度）			2年次（平成24年度）			3年次（平成25年度）			
	○公共施設の設計業者の選定 ○公共施設の基本設計及び実施設計 ○民間施設事業者の決定、整備開始 ○用地精算取得 ○維持管理・運営体制の検討			○公共施設の工事請負業者の選定 ○建設工事（公共・民間施設） ○用地精算取得 ○維持管理・運営体制の検討 ○指定管理者の選定			○建設工事（公共・民間施設） ○維持管理・運営に関する協定締結			
	予算額			計画			計画			
	349,614千円			960,066千円			4,313,807千円			

事業No		123	事業課		商工振興課			
事業名		ワーカーズコレクティブ設立支援事業						
予算科目		款	商工費		項	商工費	目	商工振興費
事業目標・概要		地域課題の解決、並びに地域経済活性化を図るため、ワーカーズコレクティブ（働く人が資本と労働を持ち寄り、まちに必要な機能を事業化し、自主管理・運営を行う協同組合の一形態）の設立を支援します。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）		
	○講演会 ○相談会		○講演会、セミナー ○専門家派遣			○講演会、セミナー ○専門家派遣		
	予算額		108 千円					

第4章 にぎわいに満ち、活力ある産業を育てるまち

第1節 地域経済の活性化と産業振興

章	節	施策	施策の名称
4	- 1	- 2	雇用の促進と労働環境の改善

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
就労支援及び労働教育講座受講者数（人）	896	H27 年度	1,000
川越市勤労者福祉サービスセンター会員数（人）	2,033	H27 年度	2,500

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 雇用の促進

- ① 就労機会の拡大につながるよう、無料職業紹介を実施する関係課等と連携し、その充実に努め、職業相談体制の強化を図ります。また、引き続き、ハローワークなどの関係機関と連携し、若年者、中高年齢者、障害のある人など、さまざまな求職者に対応した就業支援に努めます。
- ② 市内の大学などの教育機関や人材育成機関等と協力し、ニーズに即した職業能力の向上や開発によって再就職を希望する人への支援の充実に努めます。

2 労働条件改善の促進

- ① 健全な労使関係や職場環境が築けるよう、労働教育講座等を開催して労働教育の推進と労働安全衛生の普及・啓発に努めます。また、埼玉県などの関係機関と連携し、労働相談の充実に努めます。
- ② 仕事と家庭の両立が図れるよう、短時間労働や再雇用制度の普及、育児・介護休業の取得の促進などの啓発に努めます。

3 福祉制度の普及・促進

- ① 勤労者が豊かに暮らすことができるよう、勤労者福利厚生施設の充実に努め、文化・教養の向上、健康の増進や余暇活動の促進を図ります。
- ② 財団法人川越市勤労者福祉サービスセンターの事業を支援し、勤労者の総合的な福利厚生に努めます。
- ③ 中小企業退職金共済制度の普及に努めるなど、勤労者福祉及び共済制度の充実に努めます。

事業Ｎｏ		124	事業課	緊急地域経済対策室		
事業名		労働一般事務				
予算科目		款	労働費	項	労働費	目 労働総務費
事業目標・概要		健全な労使関係や職場環境が築けるよう、労働相談の実施や、労働教育講座等を関係機関と連携して開催し、労働教育の推進と労働安全衛生の普及・啓発に努めます。また、仕事と家庭の両立が図れるよう、関係機関と連携しセミナー等を開催し啓発に努めます。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○勤労者の福祉向上のための各種事業の実施 ○関係団体への支援		○勤労者の福祉向上のための各種事業の実施 ○関係団体への支援		○勤労者の福祉向上のための各種事業の実施 ○関係団体への支援	
	予算額 3,756 千円					

事業Ｎ○		125	事業課	緊急地域経済対策室			重 点			
事業名		就労支援								
予算科目		款	労働費		項	労働費		目	労働総務費	
事業目標・概要		就労機会の拡大につながるよう、無料職業紹介事業の充実に努め、就労相談体制の強化を図ります。また、関係機関と連携し、さまざまな求職者に対応した面接会やセミナーなどを開催します。そのほか、職業能力の開発や向上を図るため、技能取得のための講座などを実施します。								
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）			
	○就労相談体制の強化 ○さまざまな求職者に対応した面接会やセミナーの開催 ○技能取得のための講座の開催			○就労相談体制の強化 ○さまざまな求職者に対応した面接会やセミナーの開催 ○技能取得のための講座の開催			○就労相談体制の強化 ○さまざまな求職者に対応した面接会やセミナーの開催 ○技能取得のための講座の開催			
	予算額			3, 930 千円						

第4章 にぎわいに満ち、活力ある産業を育てるまち

第1節 地域経済の活性化と産業振興

章	節	施策	施策の名称
4	- 1	- 3	農業の振興

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
認定農業者数（人）	135	H27 年度	150
農産物直売所数（箇所）	3	H27 年度	5

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 食料の安定供給の促進

- ① 安定した農業経営の確立を図るため、水田農業、畑作農業、畜産業等に対し支援します。
- ② 「川越ブランド」の生産振興を図るとともに、食品産業と農業の連携強化に向けて取り組みます。

2 担い手の育成・確保の推進

- ① 認定農業者を中心とする中核的な担い手の育成と支援を図ります。
- ② 小規模農業者や新規就農者、法人など幅広い担い手を視野に入れた施策の展開を図ります。
- ③ 農業者間の連携を図るため、農業者組織の育成と支援を図ります。

3 市民ニーズへの対応と流通の多様化の推進

- ① 農業ふれあいセンター活動の充実を図るとともに、農業関連イベント等を通じ、農業者・市民・行政間のネットワークの形成を推進します。
- ② 利用者のニーズに応じた市民農園の設置を促進します。
- ③ 安全・安心な川越産農畜産物の地産地消を図るとともに、観光産業との連携・参入により流通の多様化を支援します。

4 環境と共生した持続可能な農業の推進

- ① 落ち葉等の有機性資源を有効活用する農業を促進します。
- ② 食の安全・安心を確保するため、農薬や化学肥料を削減した農法の普及を推進します。

5 農業基盤及び生活環境の整備

- ① 農業の生産性の向上を図るため、ほ場整備等基盤整備事業を推進します。
- ② 生活環境の改善と農業用排水の水質保全を図るため、農業集落排水事業を推進します。
- ③ 優良農地を保全し、遊休農地の発生の防止を図るため、効率的な土地利用を促進します。

事業No		126	事業課	農政課			
事業名		土地改良事業					
予算科目		款	農林水産業費	項	農業費	目	農地費
事業目標・概要		農業経営の改善・安定に資するため、農業生産基盤の整備、支援を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○川越市土地改良事業補助 ○県営事業（3 地区） ○農地・水・環境保全向上対策事業（3 地区） ○農地・水保全管理支払事業（3 地区）		○川越市土地改良事業補助 ○県営事業（4 地区） ○農地・水保全管理支払事業（3 地区） ○市有 2 号井戸改修工事 ○測量、地質調査委託 ○舗装新設工事		○川越市土地改良事業補助 ○県営かんがい排水事業（1 地区） ○農地・水保全管理支払事業（3 地区） ○実施設計委託		
	予算額 87,325 千円		計画 89,189 千円		計画 43,970 千円		

事業Ｎｏ		127	事業課		農政課		
事業名		農業集落排水整備					
予算科目		款	農業集落排水事業費	項	農業集落排水建設費	目	工事費
事業目標・概要		農業集落地域における農村生活環境の改善を図り、あわせて公共用水域の水質保全を図るため、石田本郷、菅間、鹿飼及びその周辺地区で事業を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○管路施設設計委託 ○処理施設設計委託 ○管路工事 ○処理施設場内整備工事 ○ポンプ施設工事 ○舗装復旧工事		○新規地区の事業採択に向けた調査設計		○新規地区の基本設計及び全体実施設計		
	予算額 173,545 千円		計画 2,500 千円		計画 52,000 千円		

事業 N o		128	事業課	農政課		重 点
事業名		園芸特産振興				
予算科目		款	農林水産業費	項	農業費	目 農業振興費
事業目標・概要		食料の安定供給の促進のために農産物の生産量の拡大を図ります。また、地産地消の促進のために川越産農産物を購入できる体制を整備します。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○食品産業と農業の連携の場の創出 ○地場農産物消費推進事業 ○直売会の開催 ○さつま芋増産事業 ○川越ブランド生産振興 ○農作業機械化支援		○食品産業と農業の連携の場の創出 ○地場農産物消費推進事業 ○直売会の開催 ○さつま芋増産事業 ○川越ブランド生産振興 ○農作業機械化支援		○食品産業と農業の連携の場の創出 ○地場農産物消費推進事業 ○直売会の開催 ○さつま芋増産事業 ○川越ブランド生産振興 ○農作業機械化支援	
	予算額 7,485 千円					

第4章 にぎわいに満ち、活力ある産業を育てるまち

第1節 地域経済の活性化と産業振興

章	節	施策	施策の名称
4	- 1	- 4	商業の振興

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
商店街法人化数（箇所）	5	H27 年度	10

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 商店街への支援

- ① 商店街の法人化など組織強化を支援します。
- ② 商店街の振興、活性化、にぎわい創出、魅力創出に寄与する事業を支援します。
- ③ 商店街の安全・安心の環境づくりを支援します。

2 中心市街地の活性化

- ① 中心市街地活性化協議会との意見調整を図り、多様な参画のもと「中心市街地活性化基本計画」に基づく商業の振興と活性化事業を推進します。
- ② 産業観光館（鏡山酒造跡地）の効果的な管理・運営を推進するとともに、旧川越織物市場や旧鶴川座等、歴史的・文化的価値がありながら活用されていない建物の活用の方向性を検討するなど、まちの回遊性を高め市街地の活性化に努めます。

3 周辺商業地の形成

- ① 霞ヶ関、新河岸、南大塚及び南古谷の各駅周辺地域などについては、地域住民に密着した商業地の形成に努めます。
- ② 国道等の沿道については、交通利便性の高い立地特性を生かし、駐車場を備えた秩序ある商業地の形成に努めます。

4 健全な商業の発展と商業団体等への支援・融資制度の充実

- ① 商業の振興を図るため、各種商業団体と連携するとともに、これらの団体を支援します。
- ② 中小企業者の経営安定等を図るため、従来の融資制度を充実するとともに、新たな融資制度についても検討します。
- ③ 卸売団地の整備など、卸売及び流通機能の強化策を支援します。

事業Ｎ○		129	事業課	商工振興課		重 点				
事業名		商店街振興対策補助								
予算科目		款	商工費		項	商工費		目	商工振興費	
事業目標・概要		市内商店街の振興を図るため、商店街が共同で設置する施設や実施する事業に対する補助を行います。								
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）			
	○街路灯建設及び改修補助 ○街路灯電気料補助 ○駐車場運営補助 ○販売促進事業補助 ○プレミアム付地域商品券補助			○街路灯建設及び改修補助 ○街路灯電気料補助 ○駐車場運営補助 ○販売促進事業補助			○街路灯建設及び改修補助 ○街路灯電気料補助 ○駐車場運営補助 ○販売促進事業補助			
	予算額 53,020 千円									

事業Ｎ○		130	事業課	中心市街地活性化推進室					
事業名		旧川越織物市場保存活用							
予算科目		款	商工費		項	商工費	目	商工振興費	
事業目標・概要		産業遺産として希少価値のある旧川越織物市場を保存・活用し、中心市街地の活性化につながる施設整備を検討・推進します。							
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）		
	○調査研究			○調査研究 ○現況・修復調査			○基本設計		
	予算額 60 千円			計画 3, 000 千円			計画 3, 000 千円		

事業Ｎ○		131		事業課		中心市街地活性化推進室																	
事業名		旧鶴川座保存活用																					
予算科目		款		商工費		項		商工費		目		商工振興費											
事業目標・概要		芝居小屋として希少価値のある旧鶴川座の保存・活用を推進します。																					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）				2 年次（平成 2 4 年度）				3 年次（平成 2 5 年度）														
	○調査研究				○調査研究				○調査研究														
	予算額				60 千円				計画				0 千円				計画				1, 000 千円		

第4章 にぎわいに満ち、活力ある産業を育てるまち

第1節 地域経済の活性化と産業振興

章	節	施策	施策の名称
4	- 1	- 5	工業の振興

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年)	目標年	目標値
市内工業専用地域（川越第二産業団地を含む）の面積（ha）	229	H27 年度	250

（歴年の値）

施策の推進

1 工業団地の拡張及び整備

- ① 本市への進出企業や既存事業所の事業所拡大の受皿として、工業用地の確保を図ります。
- ② 企業誘致のための優遇助成制度の創設などを検討します。

2 企業支援

- ① 経営診断等の経営基盤整備を支援します。
- ② 中小企業者の経営安定等を図るため、従来の融資制度を充実するとともに、新たな融資制度についても検討します。
- ③ 工場の立地情報など産業情報の発信を行います。

3 工業団体等への支援

- ① 工業の振興を図るために、工業団体等の関係団体と連携するとともに、これらの団体を支援します。

4 広域的産学公ネットワークの推進

- ① 首都圏西部地域に集積する、自動車、電気・電子、精密機械関連産業、各種教育機関・研究施設等及び行政・支援機関の連携を図ります。

事業Ｎ○		132	事業課	商工振興課			
事業名		商工業振興					
予算科目		款	商工費	項	商工費	目	商工振興費
事業目標・概要		地域産業の振興を図るため、市内事業者の事業推進及び団体相互の連携強化を促進します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○商工業団体補助の実施 ○景気動向調査の実施 ○産学公連携の促進 ○住宅改修補助の実施 ○川越産業博覧会の開催 ○川越市産業ビジョンの推進 ○商業振興施設整備基金の管理		○商工業団体補助の実施 ○景気動向調査の実施 ○産学公連携の促進 ○住宅改修補助の実施 ○川越産業博覧会の開催 ○川越市産業ビジョンの推進 ○商業振興施設整備基金の管理		○商工業団体補助の実施 ○景気動向調査の実施 ○産学公連携の促進 ○住宅改修補助の実施 ○川越産業博覧会の開催 ○川越市産業ビジョンの推進 ○商業振興施設整備基金の管理		
	予算額 67,836 千円						

事業Ｎ○		133	事業課	商工振興課		
事業名		中小企業関係融資				
予算科目		款	商工費	項	商工費	目 商工振興費
事業目標・概要		市内の中小企業者を支援するため、中小企業事業資金融資を行います。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○特別小口 ○一般貸付 ○中口事業資金 ○認証等取得資金 ○新規創業者支援資金 ○小規模企業者セーフティ ○法人経営強化資金		○特別小口 ○一般貸付 ○中口事業資金 ○認証等取得資金 ○新規創業者支援資金 ○小規模企業者セーフティ ○法人経営強化資金		○特別小口 ○一般貸付 ○中口事業資金 ○認証等取得資金 ○新規創業者支援資金 ○小規模企業者セーフティ ○法人経営強化資金	
	予算額 1,569,647 千円					

第4章 にぎわいに満ち、活力ある産業を育てるまち

第2節 観光による地域振興

章	節	施策	施策の名称
4	- 2	- 1	新たな観光事業の推進

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年)	目標年	目標値
観光客数（万人）	627.5	H27 年度	700

（歴年の値）

施策の推進

1 観光事業の企画・推進

- ① 農業、商工業との連携を深め、産業観光の更なる振興を関係機関と企画・推進します。
- ② 新河岸川を活用した観光舟運事業の推進、伊佐沼など水辺空間を活用した回遊ルートの開発を図ります。
- ③ 地域の特性を生かした新たな観光資源を発掘・活用することにより、観光エリアの拡大を図り、リピーターの確保、滞在型観光の増進を視野に入れた事業を推進します。
- ④ 川越まつりなど既存の観光事業の内容を充実するとともに、郷土芸能の伝承と保存に取り組んでいきます。

2 ICTによる観光情報の提供

- ① 「小江戸川越」のPRを広範囲で行うため、ICTの活用を積極的に進めるとともに、内容の充実、定期的な情報発信を推進します。

3 外国人観光客の誘致

- ① 外国人観光客へ向けた観光情報の提供・PRに加え、旅行エージェント等関係機関と協力し、外国人観光客の誘客を促進します。

事業No		134	事業課	観光課	重点	
事業名		小江戸川越観光推進協議会				
予算科目		款	商工費	項	商工費	目 観光費
事業目標・概要		小江戸川越観光推進協議会は、地域性を活かしながら市民の郷土意識の高揚を図り、併せて地域の活性化のために関係諸団体が一体となり、観光を通じて「歴史と新しい文化の調和によるまちづくり」を図ることを目的とする。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○小江戸川越春まつり ○小江戸川越花火大会 ○新河岸川観光舟運 ○観光キャンペーン ○大河ドラマを活用した観光 PR ○観光振興事業補助金 ○その他観光推進事業		○小江戸川越春まつり ○小江戸川越花火大会 ○新河岸川観光舟運 ○観光キャンペーン ○市制施行 90 周年記念事業 ○観光振興事業補助金 ○その他観光推進事業		○小江戸川越春まつり ○小江戸川越花火大会 ○新河岸川観光舟運 ○観光キャンペーン ○観光振興事業補助金 ○その他観光推進事業	
	予算額 23,000 千円					

事業No		135	事業課	観光課				
事業名		観光振興計画推進						
予算科目		款	商工費		項	商工費	目	観光費
事業目標・概要		川越市観光振興計画の推進						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）		
	○ときも活用業務		○川越市観光振興計画の進行管理 ○ときも活用業務 ○川越ロケーションサービス事業			○川越市観光振興計画の見直し ○ときも活用業務 ○川越ロケーションサービス事業		
	予算額		212 千円					

第4章 にぎわいに満ち、活力ある産業を育てるまち

第2節 観光による地域振興

章	節	施策	施策の名称
4	- 2	- 2	観光環境の整備

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
観光時間半日以上の観光客割合（％）	54	H27 年度	70

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 郊外型駐車場の整備

- ① 中心市街地の交通渋滞緩和及び観光客の利便性と安全を確保するため、交通環境の改善に向け、関係機関と協議するとともに、郊外型駐車場の整備を推進します。
- ② 郊外型駐車場と観光スポットを結ぶため、パークアンドバスライドやパークアンドレンタサイクルなどの方策を関係各課と調整していきます。

2 歴史的建築物の整備・活用

- ① まちの駅の機能を踏まえ、観光客の利便性の向上と市民交流の場として、旧笠間家住宅、旧川越織物市場、旧鶴川座等の歴史的価値がある建築物の活用を関係機関と調整を図りながら検討・推進していきます。

3 観光施設の整備

- ① 観光サイン、ポケットパーク（休憩エリア）、公衆トイレなどの整備と維持管理について、関係機関と調整を図り向上させていきます。
- ② 観光案内サービスの充実を図るため、観光案内所の整備を推進するとともに、多様な観光案内サービスを検討します。

4 広域観光の推進

- ① 川越市を含む7市町で構成された「埼玉県川越都市圏まちづくり協議会」での広域観光を更に推進します。また、新たなネットワーク化を積極的に推進します。

5 ホスピタリティの向上

- ① ホスピタリティの向上を図るため、小江戸川越検定事業の継続をはじめ、関係機関と協力してホスピタリティの啓発事業に努めていきます。

事業Ｎ○	136	事業課	観光課
事業名	観光施設		
予算科目	款	商工費	項 商工費 目 観光費
事業目標・概要	仲町観光案内所並びに鍛冶町広場の活用事業を実施します。旧山崎家別邸の警備、庭園管理、消防設備保守事業並びに活用に向けた改修工事を行います。旧小林斗あん宅跡地の整備に向けた活用を検討します。 このほか、本庁舎南側・北側駐車場や公衆トイレの維持・管理業務を行います。		
年度別事業内容	1年次（平成23年度）	2年次（平成24年度）	3年次（平成25年度）
	○仲町観光案内所並びに鍛冶町広場の活用 ○旧山崎家別邸の仮設トイレの設置、庭園の一般開放と活用計画の作成 ○仮称旧小林斗あん宅跡地活用のための検討組織の設置	○仲町観光案内所並びに鍛冶町広場の活用 ○旧山崎家別邸の土地買収並びに活用に向けた実施設計 ○仮称旧小林斗あん宅跡地基本設計 ○連雀町駐車場トイレ設計	○仲町観光案内所並びに鍛冶町広場の活用 ○旧山崎家別邸の建物改修工事 ○仮称・旧小林斗あん宅跡地の土地購入・実施設計 ○連雀町駐車場トイレ新築
	予算額 35,771 千円	計画 492,170 千円	計画 172,120 千円

事業Ｎ○	137	事業課	観光課
事業名	観光案内		
予算科目	款	商工費	項 商工費 目 観光費
事業目標・概要	観光客の多様なニーズに対応するため、観光パンフレットの作成及び最新イベントの情報提供を行うとともに、観光案内所の整備、充実を図ります。 また、外国人観光客の利便性向上を図るため、外国語の堪能なスタッフの配置に努めます。		
年度別事業内容	1年次（平成23年度）	2年次（平成24年度）	3年次（平成25年度）
	○観光案内所の充実 ○観光案内所の増設の検討 ○各パンフレットの充実 ○外国人観光客への案内サービスの充実 ○ポスター等の製作	○観光案内所の充実 ○観光案内所の増設の検討 ○各パンフレットの充実 ○外国人観光客への案内サービスの充実 ○ポスター等の製作	○観光案内所の充実 ○観光案内所の増設の検討 ○各パンフレットの充実 ○外国人観光客への案内サービスの充実 ○ポスター等の製作
	予算額 18,858 千円		

事業Ｎ○	138	事業課	観光課
事業名	郊外型駐車場整備		
予算科目	款	商工費	項 商工費 目 観光費
事業目標・概要	観光客が利用するバスまたは乗用車用の駐車場を整備します。		
年度別事業内容	1年次（平成23年度）	2年次（平成24年度）	3年次（平成25年度）
	○郊外型駐車場賃借料 ○郊外型駐車場におけるパークアンドライドのための整備並びに拡張・増設の調査・検討 ○借地購入の検討	○郊外型駐車場賃借料 ○郊外型駐車場におけるパークアンドライドのための整備並びに拡張・増設の調査・検討 ○借地購入の検討	○郊外型駐車場におけるパークアンドライドのための整備並びに拡張・増設の調査・検討 ○郊外型駐車場用地の購入
	予算額 520 千円	計画 520 千円	計画 14,000 千円



第5章 環 境



(基本目標)

**人と自然がともに生きる、
地球環境にやさしいまち**

第5章 環境

人と自然がともに生きる、地球環境にやさしいまち

第1節 総合的かつ計画的な環境行政の推進

施策1 計画的な環境事業の推進		
139	環境基本計画推進	環境政策課
140	環境マネジメントシステム推進	環境政策課
施策2 環境活動参加のためのしくみづくり		

第2節 循環型社会の構築

施策1 地球温暖化対策の推進		
141	庁用自動車管理	管財課
142	節電推進	重点 環境政策課
143	新エネルギー推進	環境政策課
施策2 ごみの減量化、資源化		
144	ごみ減量等推進	重点 資源循環推進課
145	集団回収の促進	資源循環推進課
146	ごみ減量等啓発	資源循環推進課
147	焼却灰等再資源化及び最終処分委託	環境施設課
施策3 廃棄物の適正処理		
148	指導・監視事務	産業廃棄物指導課
149	地域環境美化促進	資源循環推進課
150	西清掃センター跡地等施設整備	環境施設課
151	東清掃センター整備事業	環境施設課

第3節 環境保全対策の推進

施策1 自然環境の保全		
152	緑化推進	重点 環境政策課
153	緑地保全	重点 環境政策課
施策2 生活環境の保全		
154	大気汚染対策	環境保全課
155	水質汚濁対策	環境保全課
156	その他の公害対策	環境保全課
157	土壌汚染対策	環境保全課

第5章 人と自然がともに生きる、地球環境にやさしいまち

第1節 総合的かつ計画的な環境行政の推進

章	節	施策	施策の名称
5	- 1	- 1	計画的な環境事業の推進

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
市民の環境に対する満足度 (%)	20.2	H27 年度	40.0 以上

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 環境基本計画の推進

- ① 「第二次川越市環境基本計画」に基づき、環境に関する施策を総合的かつ計画的に推進するとともに、本市を取り巻く環境の変化や計画の進捗状況に応じて、必要な場合は適宜見直しを図ります。

2 地球温暖化対策地域推進計画等の推進

- ① 市域から排出される温室効果ガスを削減するため、「川越市地球温暖化対策地域推進計画」に基づき、本市の自然的・社会的条件に応じた施策を推進します。
- ② 「川越市環境にやさしい率先実行計画」に基づき、公共施設から排出される温室効果ガスを率先して削減します。

3 一般廃棄物処理基本計画の推進

- ① 「川越市一般廃棄物処理基本計画」に基づく施策を計画的に推進します。また、計画の進行管理を行い、必要な場合は適宜見直しを図ります。

4 緑の基本計画の推進

- ① 本市の緑を豊かなものにするため「川越市緑の基本計画」に基づく施策を計画的に推進します。

5 環境マネジメントシステムの推進

- ① 環境マネジメントシステムに基づき、市が環境に与える各種要因を施策・事業も含め継続的に改善します。

6 新たな計画等の検討

- ① 新たな環境問題の発生や社会状況等の変化に応じて、必要な計画の策定や条例等の制定を検討します。

事業Ｎｏ	139	事業課	環境政策課
事業名	環境基本計画推進		
予算科目	款	衛生費	項 保健衛生費 目 環境衛生費
事業目標・概要	環境行政を総合的かつ計画的に推進するために、「第二次川越市環境基本計画」の推進を図るとともに進行を管理します。		
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）	2 年次（平成 2 4 年度）	3 年次（平成 2 5 年度）
	○第二次川越市環境基本計画の進行管理 ○市民環境調査 ○かわごえ環境ネットの活動支援 ○「かわごえアジェンダ 21」の推進 ○協働による地球温暖化対策の推進	○第二次川越市環境基本計画の進行管理 ○市民環境調査 ○かわごえ環境ネットの活動支援 ○「かわごえアジェンダ 21」の推進 ○協働による地球温暖化対策の推進	○第二次川越市環境基本計画の進行管理 ○市民環境調査 ○かわごえ環境ネットの活動支援 ○「かわごえアジェンダ 21」の推進 ○協働による地球温暖化対策の推進
	予算額	956 千円	

事業Ｎｏ	140	事業課	環境政策課
事業名	環境マネジメントシステム推進		
予算科目	款	衛生費	項 保健衛生費 目 環境衛生費
事業目標・概要	地球温暖化対策に貢献するとともに、環境行政の効率的な推進を図るため、市内の事業者であり地方自治を担う川越市が、率先して地球環境に与える影響を継続的に改善します。		
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）	2 年次（平成 2 4 年度）	3 年次（平成 2 5 年度）
	○環境マネジメントシステムによる組織の管理及び環境配慮の推進 ○環境マネジメントシステムの見直し及び改善 ○市内事業者に対するエコアクション 21 認証登録の支援	○環境マネジメントシステムによる組織の管理及び環境配慮の推進 ○環境マネジメントシステムの見直し及び改善 ○市内事業者に対するエコアクション 21 認証登録の支援	○環境マネジメントシステムによる組織の管理及び環境配慮の推進 ○環境マネジメントシステムの見直し及び改善 ○市内事業者に対するエコアクション 21 認証登録の支援
	予算額	66 千円	

第5章 人と自然がともに生きる、地球環境にやさしいまち

第1節 総合的かつ計画的な環境行政の推進

章	節	施策	施策の名称
5	- 1	- 2	環境活動参加のためのしくみづくり

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
かわごえ環境ネット主催の事業及び行事数（回）	45	H27 年度	50 以上

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 パートナーシップの形成

- ① かわごえ環境ネットが、パートナーシップ組織としての特徴を生かして実施する協働事業や市外のネットワーク組織と連携した広域における環境保全活動を推進できるよう支援します。
- ② 市民団体等との協働により、地域の特性に応じた環境保全活動を推進します。

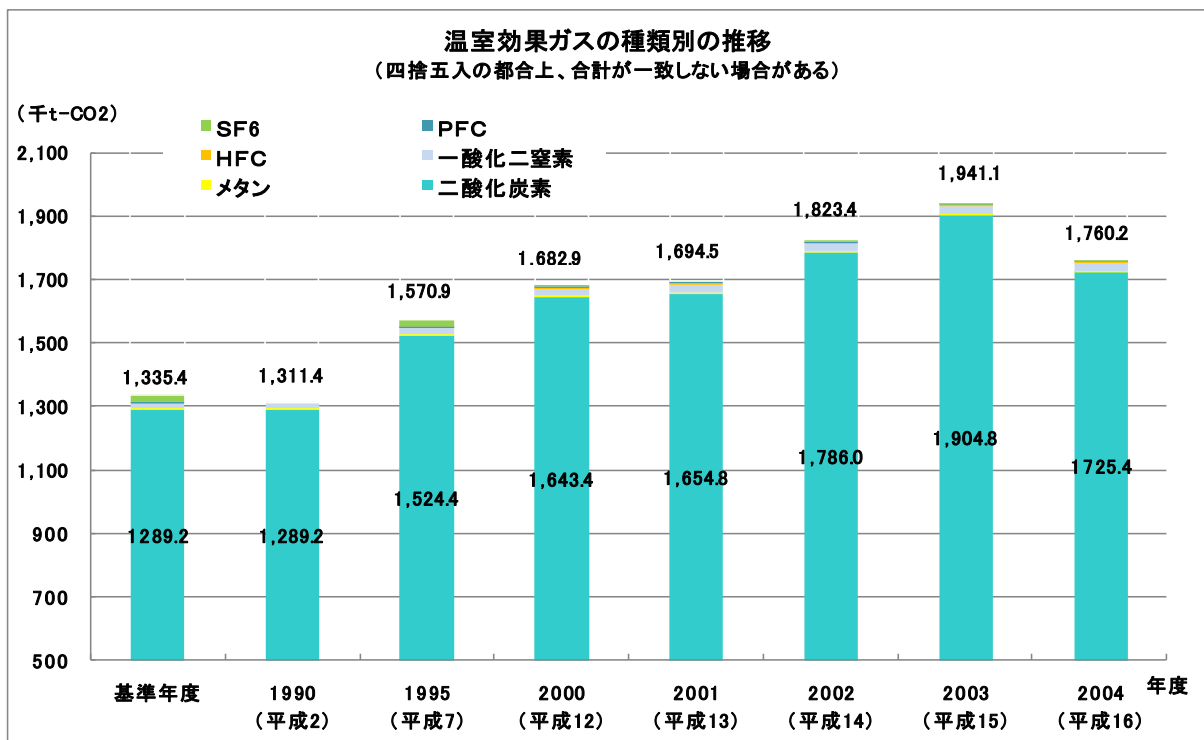
2 環境学習の推進

- ① 誰にでも分かりやすい環境に関する情報提供の充実を図ります。
- ② 環境に対する市民意識の向上を図るため、さまざまな場や機会において、身近な事例を取り入れた環境学習等の事業の充実に努めます。

3 市民・事業者の取組の支援

- ① エコチャレンジファミリー認定事業やエコストア・エコオフィス認定制度など、市民や事業者の自主的な取組を促進する制度を推進するとともに、新たな制度の創設を検討します。
- ② 市民や事業者の自主的な取組を支援するため、各種補助事業等を推進します。

《関連データ》第三次川越市総合計画後期基本計画 11 ページより



出典：川越市「川越市地球温暖化対策地域推進計画（平成21年3月）」

第5章 人と自然がともに生きる、地球環境にやさしいまち

第2節 循環型社会の構築

章	節	施策	施策の名称
5	- 2	- 1	地球温暖化対策の推進

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
市域における温室効果ガス排出量（千 t-CO ₂ ）	1,788.2 (H19 年度)	H27 年度	1,327.0 (H24 年度)
家庭における電力・ガス由来の二酸化炭素排出量 (kg-CO ₂ /年・世帯)	2,343	H27 年度	2,220
市内太陽光発電システムの累積発電出力（kW）	6,504	H27 年度	9,050

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 省エネルギーの推進

- ① 公共施設における省エネ活動を推進するとともに、市民への意識啓発を図ります。
- ② 事業者に対し、環境に配慮しつつ企業の持続的な発展を目指す環境経営を促進します。
- ③ 省エネ型機器・住宅を普及させるための啓発事業や公共施設における ESCO 事業等により、省エネルギーを推進します。

2 新エネルギーの導入促進

- ① 身近な自然エネルギーであり、省エネ意識の向上にもつながる太陽光発電システムを市域全体で推進します。
- ② 太陽光発電システム以外の新エネルギーについても、市民への分かりやすい情報提供に努めるとともに、本市の特性に応じて普及を促進します。

3 その他地球温暖化対策の推進

- ① ごみの減量・資源化の推進等により、焼却による二酸化炭素の排出を削減します。
- ② 渋滞緩和対策や低燃費車の導入等により、自動車からの二酸化炭素の排出を削減します。
- ③ 二酸化炭素の吸収をはじめ、多様な緑の機能を生かすため、緑の保全や創出に努めます。
- ④ 国、埼玉県、他市区町村等と連携を図りながら地球温暖化対策を推進します。

事業No	141	事業課	管財課
事業名	庁用自動車管理		
予算科目	款	総務費	項 総務管理費 目 財産管理費
事業目標・概要	公用車の維持管理、運行管理、事故処理及び交通事故防止と安全運転指導を行ない、安全で効率的な公用車の運行管理を行なうとともに、公用車の新規、更新時に低公害車を導入することで、二酸化炭素排出量等の削減を図ります。		
年度別事業内容	1年次（平成23年度）	2年次（平成24年度）	3年次（平成25年度）
	○公用車の維持管理及び効率的な公用車の運行管理 ○電気自動車及びグリーン購入法適合車の導入 ○公用車管理棟及び公用車の駐車場の維持管理	○公用車の維持管理及び効率的な公用車の運行管理 ○電気自動車及びグリーン購入法適合車の導入 ○公用車管理棟及び公用車の駐車場の維持管理	○公用車の維持管理及び効率的な公用車の運行管理 ○電気自動車及びグリーン購入法適合車の導入 ○公用車管理棟及び公用車の駐車場の維持管理
	予算額	2,600千円	

事業No	142	事業課	環境政策課	重点
事業名	節電推進			
予算科目	款	衛生費	項 保健衛生費	目 環境衛生費
事業目標・概要	地球温暖化防止などの環境問題の改善に取り組むため、自ら省エネ、省資源に取り組むとともに、市域への普及啓発を図ります。			
年度別事業内容	1年次（平成23年度）	2年次（平成24年度）	3年次（平成25年度）	
	○節電運動の推進 ○エコチャレンジファミリー等認定 ○地球温暖化対策条例の施行及び計画の推進 ○次期地域推進計画の策定に係る基礎調査 ○ESCO事業導入手法の検討	○節電運動の推進 ○エコチャレンジファミリー等認定 ○地球温暖化対策条例の施行及び計画の推進 ○次期地域推進計画の策定 ○ESCO事業者の公募	○節電運動の推進 ○エコチャレンジファミリー等認定 ○地球温暖化対策条例の施行及び計画の推進	
	予算額	3,251千円		

事業No	143	事業課	環境政策課
事業名	新エネルギー推進		
予算科目	款	衛生費	項 保健衛生費 目 環境衛生費
事業目標・概要	二酸化炭素等の温室効果ガスを削減することにより地球温暖化防止に貢献するため、太陽光発電システム等の新エネルギーの導入を推進します。		
年度別事業内容	1年次（平成23年度）	2年次（平成24年度）	3年次（平成25年度）
	○住宅用太陽光発電システム設置事業補助 ○住宅用太陽熱利用機器設置事業補助 ○公共施設太陽光発電システム導入推進 ○新エネルギー導入の検討	○住宅用太陽光発電システム設置事業補助 ○住宅用太陽熱利用機器設置事業補助 ○公共施設太陽光発電システム導入推進 ○新エネルギー導入の検討	○住宅用太陽光発電システム設置事業補助 ○住宅用太陽熱利用機器設置事業補助 ○公共施設太陽光発電システム導入推進 ○新エネルギー導入の検討
	予算額	27,219千円	

第5章 人と自然がともに生きる、地球環境にやさしいまち

第2節 循環型社会の構築

章	節	施策	施策の名称
5	- 2	- 2	ごみの減量化、資源化

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
リサイクル率 (%)	25.1	H27 年度	30.0 以上

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 減量化の推進

- ① 集団回収の促進等により、家庭から排出される可燃ごみの減量化を推進します。
- ② 家庭ごみの有料化について検討します。
- ③ 多量排出事業者にごみの減量化を促すとともに、小規模の事業所等から排出されるごみについても減量化を促進します。

2 資源化の推進

- ① びんやかんなどの資源ごみの分別排出の徹底を図ります。
- ② 草木類等の資源化を推進します。

3 市民・事業者への啓発

- ① 出前講座やイベントなどの情報発信を行い、市民への啓発事業を推進します。
- ② エコストア・エコオフィス認定制度の推進により、事業者のごみの減量・資源化の取組を促進します。

事業 N o		144	事業課	資源循環推進課			重 点			
事業名		ごみ減量等推進								
予算科目		款	衛生費		項	保健衛生費		目	環境衛生費	
事業目標・概要		市民及び事業者におけるごみ減量化・資源化の促進及び、庁内ごみの資源化の促進を行います。								
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）				
	○家庭用生ごみ処理機器購入補助 ○集合住宅生ごみ処理 ○家庭の生ごみの水切り推進 ○布類拠点回収 ○多量排出事業者への指導 ○庁内ごみ減量事業 ○草木類資源化事業		○家庭用生ごみ処理機器購入補助 ○集合住宅生ごみ処理 ○家庭の生ごみの水切り推進 ○布類拠点回収 ○多量排出事業者への指導 ○庁内ごみ減量事業 ○草木類資源化事業			○家庭用生ごみ処理機器購入補助 ○集合住宅生ごみ処理 ○家庭の生ごみの水切り推進 ○布類拠点回収 ○多量排出事業者への指導 ○庁内ごみ減量事業 ○草木類資源化事業				
	予算額		3,809 千円							

事業No		145	事業課		資源循環推進課				
事業名		集団回収の促進							
予算科目		款	衛生費		項	保健衛生費	目	環境衛生費	
事業目標・概要		自治会や子ども会が自主的に実施している集団回収を支援し、ごみの減量と資源化を図り、循環型社会を目指すため、集団回収を実施する団体や協力業者に報償金や補助金を交付して、集団回収活動の支援を行います。							
年度別事業内容	1 年次（平成 23 年度）			2 年次（平成 24 年度）			3 年次（平成 25 年度）		
	○実施団体への報償金交付 ○登録業者への補助金交付 ○優良団体の表彰			○実施団体への報償金交付 ○登録業者への補助金交付 ○優良団体の表彰			○実施団体への報償金交付 ○登録業者への補助金交付 ○優良団体の表彰		
	予算額			77,030 千円					

事業No		146	事業課	資源循環推進課			
事業名		ごみ減量等啓発					
予算科目		款	衛生費	項	保健衛生費	目	環境衛生費
事業目標・概要		リデュース（発生抑制）、リユース（再使用）、リサイクル（再生利用）の 3R などを積極的に推進し、ごみの減量・資源化を図り循環型社会の構築を確立するため、啓発活動などを実施します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○ごみ減量啓発 ○エコストア・エコオフィス認定制度 ○川越ブランド作製		○ごみ減量啓発 ○エコストア・エコオフィス認定制度 ○川越ブランド作製		○ごみ減量啓発 ○エコストア・エコオフィス認定制度 ○川越ブランド作製		
	予算額		447 千円				

事業No		147	事業課	環境施設課		
事業名		焼却灰等再資源化及び最終処分委託				
予算科目		款	衛生費	項	清掃費	目 塵芥処理費
事業目標・概要		ごみの資源化及び最終処分場の延命化を図るため、東清掃センターから発生する焼却残渣のセメント原料化、資源化センターから発生する溶融飛灰の再資源化、容器包装リサイクル法に係る再商品化及び処理困難物等の再資源化を推進します。				
年度別事業内容	1 年次（平成 23 年度）		2 年次（平成 24 年度）		3 年次（平成 25 年度）	
	○セメント原料化による資源化 ○山元還元による資源化（溶融飛灰） ○容器包装リサイクル再商品化 ○処理困難物処理委託 ○最終処分場跡地管理委託		○セメント原料化による資源化 ○山元還元による資源化（溶融飛灰） ○容器包装リサイクル再商品化 ○処理困難物処理委託 ○埼玉県環境整備センター埋立 ○最終処分場跡地管理委託		○セメント原料化による資源化 ○山元還元による資源化（溶融飛灰） ○容器包装リサイクル再商品化 ○処理困難物処理委託 ○埼玉県環境整備センター埋立 ○最終処分場跡地管理委託	
	予算額 250,277 千円					

第5章 人と自然がともに生きる、地球環境にやさしいまち

第2節 循環型社会の構築

章	節	施策	施策の名称
5	- 2	- 3	廃棄物の適正処理

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
最終処分量 (t)	5,900	H27 年度	1,000 以下

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 一般廃棄物（ごみ）の適正処理

- ① ごみの収集については、より効率的な運営を検討します。
- ② 中間処理施設の安全で効率的な維持管理を行います。また、老朽化が進む東清掃センターの延命化対策と、廃止した西清掃センターの解体及び解体後の跡地利用について検討します。
- ③ 最終処分場の適正な維持管理を行うとともに、今後の在り方について検討します。更に、今後老朽化が進む排水処理設備の更新について検討します。
- ④ ごみ収集運搬等にかかる許可業者の指導を徹底し、適正処理を図ります。

2 一般廃棄物（し尿）の適正処理

- ① 既存施設の適正管理を実施します。また、老朽化する既存施設に対して、し尿処理世帯の減少に伴う適正規模の施設更新を検討します。

3 産業廃棄物の適正処理

- ① 排出事業者や処理業者への立入検査を実施するなど、監視・指導の強化を図ります。
- ② 排出事業者や処理業者に対して、産業廃棄物の減量・資源化の普及・啓発に努めます。PCB廃棄物、使用済自動車、建設残土等の適正処理及びリサイクルの推進に向けた指導に努めます。

4 不法投棄対策の徹底

- ① 不法投棄防止対策については、地域住民と一体となった監視体制を確立するとともに、監視カメラ等を積極的に活用します。
- ② ポイ捨てや不法投棄の禁止について啓発を行うとともに、自主的な地域清掃活動への支援を実施します。

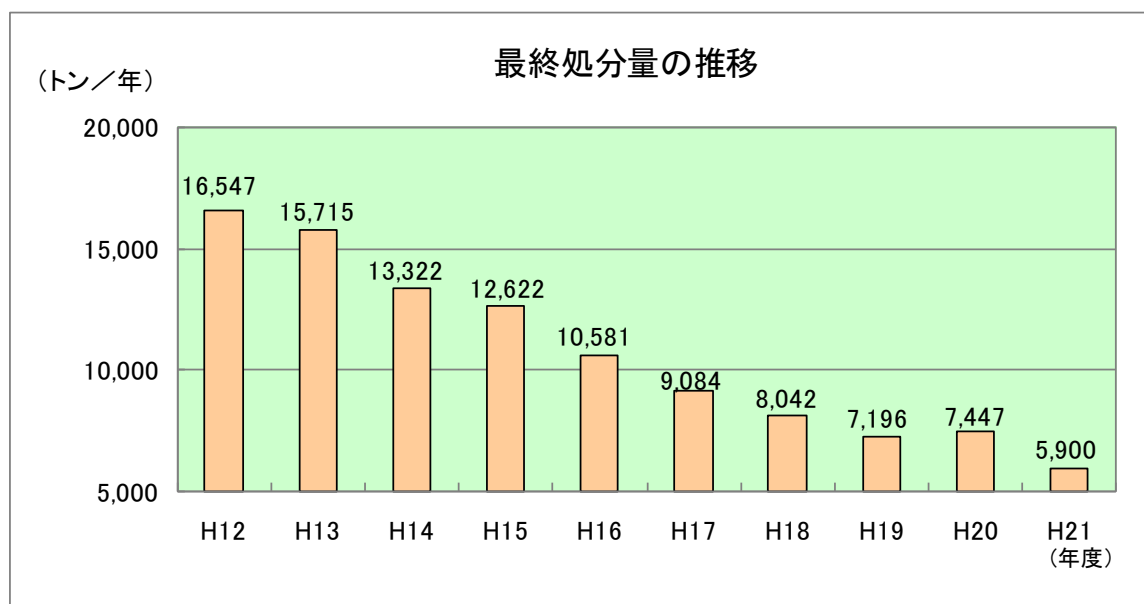
事業Ｎ○		148	事業課	産業廃棄物指導課		
事業名		指導・監視事務				
予算科目		款	衛生費	項	清掃費	目 産業廃棄物対策費
事業目標・概要		産業廃棄物の適正処理を確保するため、産業廃棄物の処理業者や排出事業者に対する指導、産業廃棄物の不法投棄及び不適正処理に対する指導並びに監視を行います。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○産業廃棄物指導監視 立入検査、指導 ○PCB 廃棄物指導監視 立入検査、指導 ○建設廃棄物指導監視 立入調査 ○産業廃棄物不適正処理監視		○産業廃棄物指導監視 立入検査、指導 ○PCB 廃棄物指導監視 立入検査、指導 ○建設廃棄物指導監視 立入調査 ○産業廃棄物不適正処理監視		○産業廃棄物指導監視 立入検査、指導 ○PCB 廃棄物指導監視 立入検査、指導 ○建設廃棄物指導監視 立入調査 ○産業廃棄物不適正処理監視	
	予算額 11,765 千円					

事業No		149	事業課	資源循環推進課			
事業名		地域環境美化促進					
予算科目		款	衛生費	項	保健衛生費	目	環境衛生費
事業目標・概要		住民の自主的な清掃活動や住民参加による啓発・清掃活動を実施することにより、住民の環境美化に対する関心を高め、清潔で住みよい環境づくりの推進を図ります。 また、吸い殻の散乱を防止するため、路上喫煙を規制します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○クリーン川越市民運動（ごみゼロ運動） ○環境美化活動支援制度 ○路上喫煙防止条例推進		○クリーン川越市民運動（ごみゼロ運動） ○環境美化活動支援制度 ○路上喫煙防止条例推進		○クリーン川越市民運動（ごみゼロ運動） ○環境美化活動支援制度 ○路上喫煙防止条例推進		
	予算額		13,070 千円				

事業Ｎｏ		150	事業課	環境施設課		
事業名		西清掃センター跡地等施設整備				
予算科目		款	衛生費	項	清掃費	目 塵芥処理費
事業目標・概要		資源化センター竣工後、稼動停止となった西清掃センターの施設解体を実施していくため、解体に必要な手続きを行うとともに、跡地利用の検討を行います。併せて北久保災害廃棄物保管場所等の管理を行います。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○西清掃センター跡地整備 分析調査業務委託 ○施設管理等 西清掃センター跡地等の管理、 北久保災害廃棄物保管場所管理		○西清掃センター跡地整備 地域計画策定業務委託、解体工事見積書作成業務委託 ○施設管理等 西清掃センター跡地等の管理、 北久保災害廃棄物保管場所管理		○西清掃センター跡地整備 解体工事発注仕様書作成業務委託、ストックヤード棟設計業務委託 ○施設管理等 西清掃センター跡地等の管理、 北久保災害廃棄物保管場所管理	
	予算額 15,235 千円		計画 13,753 千円		計画 14,521 千円	

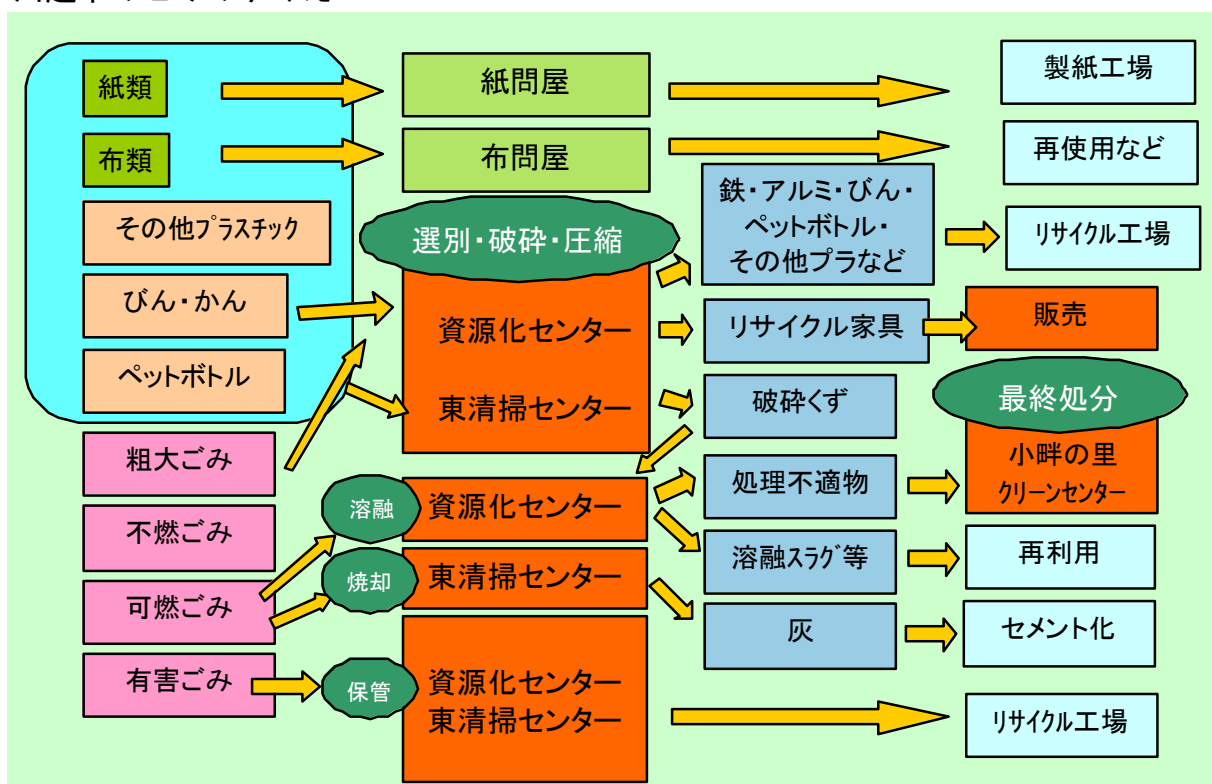
事業Ｎ○		151	事業課	環境施設課			
事業名		東清掃センター整備事業					
予算科目		款	衛生費	項	清掃費	目	塵芥処理費
事業目標・概要		老朽化した東清掃センターを、今後長期的に稼働させるために、主要設備の基幹的整備を行い、施設の延命化を図ります。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○東清掃センター施設整備 整備計画書作成準備		○東清掃センター施設整備 発注仕様書作成業務委託、循環型社会形成推進地域計画策定業務委託、長寿命化計画（延命化計画）策定業務委託、生活環境影響調査業務委託		○東清掃センター施設整備 東清掃センター基幹改良工事、工事監理業務委託、ごみ処理外部委託		
	予算額		0 千円	計画	26,280 千円	計画	300,833 千円

《関連データ》第三次川越市総合計画後期基本計画 150 ページより



《関連データ》第三次川越市総合計画後期基本計画 151 ページより

川越市のごみのゆくえ



第5章 人と自然がともに生きる、地球環境にやさしいまち
第3節 環境保全対策の推進

章	節	施策	施策の名称
5	- 3	- 1	自然環境の保全

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
緑地面積 (ha)	2,838	H27 年度	2,930
雑木林等の公有地化面積 (㎡)	91,512	H27 年度	126,500

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 樹林地の保全と活用

- ① 樹木や樹林地を、保存樹木・保存樹林や市民の森として指定をするとともに、法律による区域指定を行う等により、樹林地の保全の強化を図ります。
- ② 市民の緑に対する理解を深めるとともに、市民に憩いの場を提供するため、樹林地を活用した施策を進めます。
- ③ 武蔵野の面影を残す雑木林等を、公園化により保全します。

2 緑の創出

- ① 良好な都市環境を確保するため、公共施設や道路等の緑化を推進します。
- ② 潤いのある身近な緑を増やすため、事業所や一般家庭の緑化を推進します。
- ③ 市民花壇による花いっぱい運動など、市民・市民団体と協力して緑化を推進します。

3 水辺環境・農地の保全

- ① 入間川を代表とする河川や伊佐沼等は、良好な水辺環境を形成していることから、計画的な保全整備を実施します。
- ② 水辺を活用した啓発事業を実施し、市民の水辺環境への理解を深めます。
- ③ 農地は、生態系維持機能や景観形成機能等の多面的機能を有していることから、農業の振興を図り、農地を保全します。

4 身近な野生生物の保全

- ① 身近な野生生物の保全を図るため、動植物等の調査を行うとともに、鳥獣の保護及び特定外来生物の防除を推進します。
- ② 身近な野生生物に対する理解を深めるため、講座を開催するなど、啓発活動を推進します。

事業No		152	事業課	環境政策課			重点	
事業名		緑化推進						
予算科目		款	衛生費		項	保健衛生費	目	緑地対策費
事業目標・概要		緑豊かなまちづくりを推進するため、市内に緑を増やすとともに、市民の緑化意識の啓発を図ります。						
年度別事業内容	1年次（平成23年度）		2年次（平成24年度）			3年次（平成25年度）		
	○緑の募金事業 ○苗木配布事業 ○花いっぱい運動 ○緑のカーテンモデル事業 ○生け垣設置補助金交付事業 ○屋上緑化・壁面緑化補助金交付事業		○緑の募金事業 ○苗木配布事業 ○花いっぱい運動 ○緑のカーテンモデル事業 ○生け垣設置補助金交付事業 ○屋上緑化・壁面緑化補助金交付事業			○緑の募金事業 ○苗木配布事業 ○花いっぱい運動 ○緑のカーテンモデル事業 ○生け垣設置補助金交付事業 ○屋上緑化・壁面緑化補助金交付事業		
	予算額		9,740千円					

事業No		153	事業課	環境政策課		重点				
事業名		緑地保全								
予算科目		款	衛生費		項	保健衛生費		目	緑地対策費	
事業目標・概要		平地林の開発を抑制し、自然豊かな環境と景観を将来の世代に引き継ぐため、又は、市民に憩いの場を提供するため、樹林地等緑地の保全を図ります。								
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）			
	○保存樹木・樹林指定事業 ○市民の森指定事業 ○くぬぎ山地区自然再生事業 ○アメリカシロヒトリ防除事業 ○緑の基金積立・運用 ○鳥獣保護関係事業 ○特定外来生物防除			○保存樹木・樹林指定事業 ○市民の森指定事業 ○くぬぎ山地区自然再生事業 ○アメリカシロヒトリ防除事業 ○緑の基金積立・運用 ○鳥獣保護関係事業 ○特定外来生物防除			○保存樹木・樹林指定事業 ○市民の森指定事業 ○くぬぎ山地区自然再生事業 ○アメリカシロヒトリ防除事業 ○緑の基金積立・運用 ○鳥獣保護関係事業 ○特定外来生物防除			
	予算額 16,194 千円									

第5章 人と自然がともに生きる、地球環境にやさしいまち

第3節 環境保全対策の推進

章	節	施策	施策の名称
5	- 3	- 2	生活環境の保全

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
公共用水域環境基準達成状況 (%)	87	H27 年度	100
大気環境基準達成状況 (%)	75	H27 年度	100

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 水・土壌環境の保全

- ① 河川等の汚染状況を引き続き監視し、発生源への指導を継続的に行い、生活排水対策を実施します。
- ② 土壌汚染による健康被害が発生しないよう、的確な対策を図ります。
- ③ 雨水の有効利用及び地下浸透対策を推進します。

2 大気環境の保全

- ① 大気汚染状況を引き続き監視し、発生源への指導を継続的に行います。
- ② アイドリング・ストップの実施を促すとともに、大気汚染の更なる改善のため啓発を行います。

3 騒音・振動・悪臭対策

- ① 騒音・振動・悪臭に関する対策を行い身近な生活環境の保全を図るとともに、市内主要道路の自動車騒音の監視を行います。

4 化学物質対策

- ① 大気等のダイオキシン類の汚染状況を引き続き監視し、ダイオキシン類発生施設への指導を継続的に行います。
- ② 特定化学物質の排出状況の把握を行い、これからの化学物質対策に的確に対応します。

5 監視体制の充実

- ① 新たな環境汚染物質も含め市内の汚染状況を監視します。

事業No		154	事業課	環境保全課			
事業名		大気汚染対策					
予算科目		款	衛生費	項	保健衛生費	目	公害対策費
事業目標・概要		大気汚染発生原因に対しての監視・指導及び啓発、大気汚染状況の常時監視、化学物質の適正管理等を指導することにより、市民の快適な生活環境を保全するための事業である。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○大気汚染規制 ○大気汚染監視 ○大気保全の啓発 ○特定化学物質管理促進		○大気汚染規制 ○大気汚染監視 ○大気保全の啓発 ○特定化学物質管理促進		○大気汚染規制 ○大気汚染監視 ○大気保全の啓発 ○特定化学物質管理促進		
	予算額		40,474 千円				

事業No		155	事業課	環境保全課			
事業名		水質汚濁対策					
予算科目		款	衛生費	項	保健衛生費	目	公害対策費
事業目標・概要		健康被害の防止や今後の浄化対策等に役立てるため、公共用水域及び地下水の水質等を調査し、環境基準の達成状況等汚濁状況を把握します。また、水環境を保全するため、事業所排水を調査し、排水基準の遵守を確保します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○水質汚濁規制 ○河川水質監視 ○地下水質監視		○水質汚濁規制 ○河川水質監視 ○地下水質監視		○水質汚濁規制 ○河川水質監視 ○地下水質監視		
	予算額		29,127 千円				

事業No		156	事業課	環境保全課			
事業名		その他の公害対策					
予算科目		款	衛生費	項	保健衛生費	目	公害対策費
事業目標・概要		身近な生活環境の保全を図るため、騒音・振動・悪臭に関する対策を行うとともに、市内主要道路の自動車騒音の監視を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）		
	○騒音・振動・悪臭対策 公害 苦情対策、臭気調査委託 ○自動車騒音監視 自動車騒音 常時監視 ○公害防止組織整備促進 公害 防止管理者等選任指導		○騒音・振動・悪臭対策 公害 苦情対策、臭気調査委託 ○自動車騒音監視 自動車騒音 常時監視 ○公害防止組織整備促進 公害 防止管理者等選任指導		○騒音・振動・悪臭対策 公害 苦情対策、臭気調査委託 ○自動車騒音監視 自動車騒音 常時監視 ○公害防止組織整備促進 公害 防止管理者等選任指導		
	予算額		4,455 千円				

事業No		157	事業課		環境保全課	
事業名		土壌汚染対策				
予算科目		款	衛生費	項	保健衛生費	目 公害対策費
事業目標・概要		事業所の廃止等に伴う土壌汚染防止対策等指導及び土壌のダイオキシン類の調査を行うことにより、人の健康被害を防止し、土壌環境を保全します。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○土壌汚染規制 ○土壌汚染監視		○土壌汚染規制 ○土壌汚染監視		○土壌汚染規制 ○土壌汚染監視	
	予算額 1,543 千円					



第 6 章 地域社会と市民生活



(基本目標)

**人と人とのつながりを感じ、
安全で安心して暮らせるまち**

第6章 地域社会と市民生活

人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち

第1節 ふれあいと思いやりのある地域社会の形成

施策1 地域コミュニティ活動の推進			
158	仮称地区市民センター構想の推進		市民センター推進室
159	コミュニティ施設特別整備		市民活動支援課
施策2 平和で思いやりのある地域社会づくり			
160	平和施策		総務課
161	啓発事業		人権推進課
施策3 男女共同参画社会の実現			
162	男女共同参画推進		男女共同参画課
施策4 青少年健全育成の推進			
163	青少年育成体制の充実		青少年課
164	児童遊園新設・整備		青少年課

第2節 安全で安心な暮らしの確保

施策1 防災体制の整備			
165	防災施設設置管理		防災危機管理課
166	防災事務	重点	防災危機管理課
施策2 消防・救急体制の整備			
167	川越市消防団車庫建設		消防局総務課
168	消防局庁舎建設		消防局総務課
169	消防庁舎改修		消防局総務課
170	消防車両整備		消防局警防課
171	川越市消防団消防車両整備		消防局警防課
172	消防資器材整備		消防局警防課
173	川越市消防水利の増設		消防局警防課
174	救急高度化の推進		消防局救急課
175	消防通信整備		消防局指揮統制課
施策3 防犯対策の推進			
176	防犯のまちづくり推進	重点	安全安心生活課
177	防犯灯整備		安全安心生活課
施策4 交通安全対策の推進			
178	安全安心通学路対策	重点	安全安心生活課
179	放置自転車防止対策推進		安全安心生活課
施策5 消費者対策の推進			
180	消費生活対策		広聴課
施策6 葬祭事業の充実			
181	斎場整備推進	重点	新斎場建設準備室

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち

第1節 ふれあいと思いやりのある地域社会の形成

章	節	施策	施策の名称
6	- 1	- 1	地域コミュニティ活動の推進

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
自治会加入率 (%)	81.8	H27 年度	85.0

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 コミュニティ意識の形成

- ① 自主防犯など地域が必要とする活動の推進、自治会活動の情報共有化の推進を通じて、コミュニティ意識を形成するとともに自治会活動の活性化を図ります。また、自治会連合会と連携し、幅広い世代の地域住民が自治会に加入するよう促進します。
- ② 川越市掲示板やインターネットなどを活用してコミュニティ情報を提供します。

2 コミュニティ活動の促進

- ① 自治会連合会と協力し、防災・防犯、環境美化、交通安全等の自主的な活動を支援し、自治会のコミュニティ活動を促進します。
- ② NPO 等の市民活動団体や企業とのパートナーシップを築きあげ、コミュニティ活動を促進します。
- ③ 地域住民が主体となったまちづくりを推進するため、地域内分権も視野に入れた新たなしくみづくりを検討します。

3 コミュニティ施設の充実

- ① 自治会集会施設の建設、修繕等の整備を支援します。
- ② 出張所と公民館の機能を見直し、地域活動の支援と事務の効率化を進めるため、(仮称)地区市民センター構想の実現に努めます。

事業No		158	事業課		市民センター推進室			
事業名		仮称地区市民センター構想の推進						
予算科目		款	総務費		項	総務管理費	目	出張所等管理費
事業目標・概要		地域活動の支援と事務の効率化を進めるため、出張所と公民館の機能の見直し、地域づくりの拠点施設となる(仮称)地区市民センターの設置について検討します。						
年度別事業内容	1年次(平成23年度)		2年次(平成24年度)			3年次(平成25年度)		
	○基本計画検討 (仮称)地区市民センター基本計画の検討		○基本計画策定 基本計画の策定、関係条例の検討、基本計画に基づく推進計画の検討			○計画の推進 推進計画の策定、条例の整備等		
	予算額		0千円					

事業Ｎ○		159	事業課	市民活動支援課		
事業名		コミュニティ施設特別整備				
予算科目		款	総務費	項	総務管理費	目 自治振興費
事業目標・概要		地域コミュニティ活動の推進を図るため、コミュニティ活動の拠点となる自治会集会施設の新築に対して補助を行います。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○自治会集会所新築・建て替え補助 2 箇所		○自治会集会所新築・建て替え補助 2 箇所		○自治会集会所新築・建て替え補助 2 箇所	
	予算額 20,000 千円					

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち

第1節 ふれあいと思いやりのある地域社会の形成

章	節	施策	施策の名称
6	- 1	- 2	平和で思いやりのある地域社会づくり

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
人権教育指導者養成講座参加者人数（人）	3,798	H27 年度	4,000

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 人権施策の推進

- ① 人権施策を推進するための基本計画等を策定します。
- ② 市民、企業等を対象とした人権啓発活動の充実を図ります。
- ③ 同和問題をさまざまな人権問題の一つとして位置付け、人権施策を推進します。

2 人権教育の充実

- ① 人権教育の指導者の養成等、社会教育機関等における人権教育の推進に努めるとともに、資料の充実と活用を図り、人権意識の高揚と差別意識の解消に努めます。
- ② 教育活動全体を通して人権を尊重する教育の充実に努めるとともに、同和教育を人権教育の中に位置付け、組織的・計画的に推進します。
- ③ 自治会等と連携した教育活動を推進し、地域内の交流を深めるとともに、学習の場としての集会所事業を推進します。

3 平和意識の高揚

- ① 平和都市宣言の趣旨に基づき、市民参加による各種の平和施策の充実を図ります。
- ② 学校教育において、世界の平和と発展に貢献する教育の充実を図ります。

4 市民相談の充実

- ① 複雑で多様化する相談内容に対応するため、各種相談の充実を図るとともに、分かりやすい周知や案内に努めます。
- ② 市民が相談しやすい環境や施設の整備に努めます。

事業Ｎｏ	160	事業課	総務課
事業名	平和施策		
予算科目	款	総務費	項 総務管理費 目 一般管理費
事業目標・概要	平和を愛する心を育む社会づくりを推進するため、平和都市宣言の趣旨に基づき、平和施策の充実を図ります。		
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）	2 年次（平成 2 4 年度）	3 年次（平成 2 5 年度）
	○平和標語の募集 ○広島平和記念式典への参加 ○原爆写真展の開催 ○埼玉県平和資料館等見学会の実施	○平和標語の募集 ○広島平和記念式典への参加 ○原爆写真展の開催 ○埼玉県平和資料館等見学会の実施	○平和標語の募集 ○広島平和記念式典への参加 ○原爆写真展の開催 ○埼玉県平和資料館等見学会の実施
	予算額	1,353 千円	

事業Ｎｏ	161	事業課	人権推進課
事業名	啓発事業		
予算科目	款	総務費	項 総務管理費 目 人権推進費
事業目標・概要	人権問題についての正しい理解と認識を深め、差別や偏見のない明るい社会の実現を目指すため、各種啓発活動を行います。		
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）	2 年次（平成 2 4 年度）	3 年次（平成 2 5 年度）
	○講演会、研修会の開催 ○講演録の作成、配布 ○啓発ビデオ等の貸出し ○啓発用冊子・啓発用品の配布	○講演会、研修会の開催 ○講演録の作成、配布 ○啓発ビデオ等の貸出し ○啓発用冊子・啓発用品の配布	○講演会、研修会の開催 ○講演録の作成、配布 ○啓発ビデオ等の貸出し ○啓発用冊子・啓発用品の配布
	予算額	1,586 千円	

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち

第1節 ふれあいと思いやりのある地域社会の形成

章	節	施策	施策の名称
6	- 1	- 3	男女共同参画社会の実現

施策の指標

項 目	現状値 (H22 年度)	目標年	目標値
各種審議会等への女性委員の登用割合（％）	28.2	H27 年度	35.0

（年度当初の値）

施策の推進

1 人権の尊重と男女共同参画への意識づくり

- ① ドメスティック・バイオレンスやセクシュアル・ハラスメントなどを防止するため、関係機関との連携を図るとともに、啓発活動や相談体制の充実に努めます。
- ② 男女共同参画に関する理解を深めるため、啓発活動や教育の充実に図り、男女が個性と能力を発揮できる社会の実現を目指します。

2 あらゆる分野への男女共同参画の推進

- ① 政策や方針の決定過程における女性の参画推進と人材育成に努めます。
- ② 男女共同参画に関する国際的な動きを理解するとともに、国際交流や国際協力に努めます。

3 多様な生き方が選択できる環境づくり

- ① 仕事と子育てや地域活動など仕事以外の活動を組み合わせ、バランスのとれた働き方を選択できるよう支援します。
- ② 男女が互いの性を理解し、尊重するための教育の充実に努めるとともに、男女のそれぞれの世代に応じた健康づくりを支援します。

4 男女共同参画を推進するための施設の整備

- ① 女性会館の在り方を見直すとともに、地域振興ふれあい拠点施設内に男女共同参画を推進するための施設を整備するよう努めます。

事業Ｎ○		162	事業課	男女共同参画課		
事業名		男女共同参画推進				
予算科目		款	総務費	項	総務管理費	目 男女共同参画推進費
事業目標・概要		第四次川越市男女共同参画基本計画にのっとり、男女共同参画の意識づくり、政策・方針決定過程等あらゆる分野への男女共同参画の推進、多様な生き方が選択できる環境づくりを推進します。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○配偶者暴力相談支援センター整備・充実 ○意識啓発 団体・人材育成 ○審議会等登用推進 ○男女共同参画推進施設整備 ○基本計画進行管理		○配偶者暴力相談支援センター整備・充実 ○意識啓発 団体・人材育成 ○審議会等登用推進 ○男女共同参画推進施設整備 ○基本計画進行管理 ○DV計画改定		○配偶者暴力相談支援センター整備・充実 ○意識啓発 団体・人材育成 ○審議会等登用推進 ○男女共同参画推進施設整備 ○基本計画進行管理 ○意識調査	
	予算額 2,993 千円					

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち

第1節 ふれあいと思いやりのある地域社会の形成

章	節	施策	施策の名称
6	- 1	- 4	青少年健全育成の推進

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
青少年の社会参加人数（人）	1,305	H27 年度	2,000
子ども 110 番の家事業（実施地区）	17	H27 年度	22

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 青少年の社会参加の促進

- ① 青少年の社会参加を促進するため、社会奉仕活動等への参加の支援や青少年団体の育成・支援に努めます。

2 協力体制の拡充

- ① 青少年を犯罪被害から守るため、子ども 110 番の家等の拡充に努めます。
- ② 少年補導員と地域住民が協力して街頭補導活動等を実施し、青少年の非行防止活動を推進します。
- ③ 青少年を育てる市民会議等の関係機関と連携し、地域活動の活性化を図ります。

3 青少年施設の整備・充実

- ① 児童館、児童遊園の整備・充実に努めます。
- ② 体験学習のできる場所の提供や青少年の居場所づくりに努めます。

4 青少年の人権擁護の推進

- ① 少年相談の充実を図るため、インターネットを活用し、身近な相談相手となるような環境整備に努めます。
- ② 「児童の権利に関する条約」に基づき、青少年の基本的人権を尊重し、権利を擁護するよう啓発活動を推進します。

事業No	163	事業課	青少年課
事業名	青少年育成体制の充実		
予算科目	款 民生費	項 社会福祉費	目 青少年対策費
事業目標・概要	次代を担う青少年が自ら夢を育み、社会の能動的形成者となることができるような支援を行うとともに、子どもたちが安全に生活する環境を築くために、総合的な施策を推進し関係機関との連携を図ります。		
年度別事業内容	1年次（平成23年度）	2年次（平成24年度）	3年次（平成25年度）
	○青少年健全育成川越市民大会の開催 ○青少年を育てる市民会議活動助成 ○青少年問題協議会の開催	○青少年健全育成川越市民大会の開催 ○青少年を育てる市民会議活動助成 ○青少年問題協議会の開催	○青少年健全育成川越市民大会の開催 ○青少年を育てる市民会議活動助成 ○青少年問題協議会の開催
	予算額 3,896 千円		

事業No	164	事業課	青少年課
事業名	児童遊園新設・整備		
予算科目	款 民生費	項 社会福祉費	目 青少年対策費
事業目標・概要	地域における幼児及び児童の健全な育成を推進するため、児童遊園の新設及び整備を行い、青少年健全育成の環境づくりを推進します。		
年度別事業内容	1年次（平成23年度）	2年次（平成24年度）	3年次（平成25年度）
	○児童遊園の新設 ○既存児童遊園の整備 ○遊具等施設の安全点検	○児童遊園の新設 ○既存児童遊園の整備 ○遊具等施設の安全点検	○児童遊園の新設 ○既存児童遊園の整備 ○遊具等施設の安全点検
	予算額 9,902 千円		

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち

第2節 安全で安心な暮らしの確保

章	節	施策	施策の名称
6	- 2	- 1	防災体制の整備

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
自主防災組織結成率（％）	63.3	H27 年度	90.0

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 地域防災計画の推進

- ① 「川越市地域防災計画」を定期的に見直し、計画内容の充実を図るとともに、本計画に基づく各種災害対策を推進します。
- ② 地域の防災活動を効果的に行う自主防災組織の結成を促進し、その活動を支援します。
- ③ 職員の派遣や救助物資の調達等の救援体制を充実するため、災害時における各種の協定の締結を推進します。

2 災害応急対策の充実

- ① 災害時に、よりきめ細かい情報の収集・伝達を実施するため、防災行政無線の高度化（デジタル化）を推進するとともに、その運用の充実を図ります。
- ② 高齢者、乳幼児、障害のある人、外国籍市民等の災害時要援護者の安全を確保するため、災害情報の伝達方法や避難誘導體制の充実を図ります。
- ③ 災害時における飲料水の確保のため、災害用給水井戸や耐震性貯水槽の整備・充実を図ります。
- ④ 食糧、生活必需品、応急対策用資機材を備蓄する災害備蓄庫の計画的な整備・充実と災害備蓄品の質、量の充実を図ります。
- ⑤ 住民参加による水防演習を実施するとともに、水防団員に対する水防演習会を充実させ、水防団員の技術の向上を図ります。
- ⑥ 水防倉庫の整備を図るとともに水防資機材の充実を推進します。

3 防災意識の普及・高揚

- ① 防災実務の習熟と実践的能力の養成、防災関係機関と市民の連携による防災体制の強化を目的とした各地域で行われている防災訓練の充実を図ります。
- ② 防災ポスターコンクールや総合防災訓練等を行い、市民の防災意識の高揚を図ります。
- ③ 防災活動拠点機能や防災教育機能等を備えた総合防災センターの整備について検討します。

4 危機管理体制の強化・充実

- ① 国民保護法制に対応した情報の伝達、市民の避難誘導、武力攻撃災害に対する応急措置が迅速に実施できるよう「川越市国民保護計画」に基づく活動体制の強化・充実を図ります。
- ② 市民の安全と安心を脅かす人為的な事件や事故を未然に防止し、また、発生した場合でも被害を最小限に抑制できる組織的対応がとれるよう「川越市危機管理指針」に基づく危機管理体制の強化・充実を図ります。

事業Ｎ○		165	事業課		防災危機管理課					
事業名		防災施設設置管理								
予算科目		款	消防費		項	消防費		目	防災費	
事業目標・概要		市民の生命、身体及び財産を災害から守るため、防災施設の整備、充実を図ります。								
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）			
	○防災行政無線の整備・充実 ○災害用給水井戸、耐震性貯水槽の整備・充実 ○災害備蓄庫、災害備蓄品の整備・充実 ○総合防災センターに関する計画の検討			○防災行政無線の整備・充実 ○災害用給水井戸、耐震性貯水槽の整備・充実 ○災害備蓄庫、災害備蓄品の整備・充実			○防災行政無線の整備・充実 ○災害用給水井戸、耐震性貯水槽の整備・充実 ○災害備蓄庫、災害備蓄品の整備・充実			
	予算額 32,364 千円									

事業Ｎ○		166		事業課		防災危機管理課		重 点					
事業名		防災事務											
予算科目		款		消防費		項		消防費		目		防災費	
事業目標・概要		市民の生命、身体及び財産を災害から守るため、災害予防、災害応急対策及び災害復旧等の防災対策を推進します。											
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）				2 年次（平成 2 4 年度）				3 年次（平成 2 5 年度）				
	○自主防災組織の育成・強化 ○災害時応援協定の締結 ○防災訓練の充実 ○地域防災計画見直し検討 ○災害時要援護者避難支援対策の推進				○自主防災組織の育成・強化 ○災害時応援協定の締結 ○防災訓練の充実 ○地域防災計画見直し検討 ○災害時要援護者避難支援対策の推進				○自主防災組織の育成・強化 ○災害時応援協定の締結 ○防災訓練の充実 ○地域防災計画見直し検討 ○災害時要援護者避難支援対策の推進				
	予算額				15,581 千円								

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち

第2節 安全で安心な暮らしの確保

章	節	施策	施策の名称
6	- 2	- 2	消防・救急体制の整備

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
出火率（件）	3.3	H27 年度	3.0 以下
救命率（％）	11.2	H27 年度	15.0 以上
救急救命士（人）	60	H27 年度	64 以上

（出火率及び救命率は暦年の値、救急救命士は年度当初の値）

施策の推進

1 初動消防力の強化

- ① 計画的な消防車両・消防資器材の整備及び耐震性防火水槽の増設を図ります。
- ② 消防団の消防車両・資器材等を整備するとともに、組織の強化及び団員の確保に努めます。
- ③ 大規模地震等の広域災害に対応するため、関係機関との連携を強化します。

2 救急業務体制の整備

- ① 応急手当普及員の育成や救命講習の実施など市民への普及・啓発事業を推進します。
- ② 救急訓練資器材の整備や研修を充実させ、救急隊員の資質の向上を図るとともに、救急救命士の養成、増員を推進します。
- ③ 各医療機関との連携の強化、民間による患者等搬送事業の指導・育成を図ります。

3 火災予防対策の推進

- ① 防火に関する講習会を開催するなど住宅火災予防の推進により、市民の防火意識の高揚を図ります。
- ② 事業所における自主防火管理対策を支援するとともに、査察執行体制、危険物安全対策を推進します。

4 庁舎建設等施設の充実

- ① 新たな訓練施設等を備えた消防局庁舎の整備、消防署・分署庁舎の改修や新設整備などについて、検討し推進します。
- ② 消防・救急無線のデジタル化への移行に伴う整備を実施します。
- ③ 消防団車庫建設事業を推進します。

事業Ｎｏ	167	事業課	消防局総務課
事業名	川越市消防団車庫建設		
予算科目	川越地区消防組合一般会計		
事業目標・概要	消防団車庫の老朽化及び狭あい等の問題点を解消するため、移転新築を計画し、消防団員の環境改善を図ります。		
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）	2 年次（平成 2 4 年度）	3 年次（平成 2 5 年度）
		福原分団車庫新築工事	大東分団車庫新築工事
	予算額 0 千円	計画 27, 534 千円	計画 27, 534 千円

事業Ｎｏ	168	事業課	消防局総務課
事業名	消防局庁舎建設		
予算科目	川越地区消防組合一般会計		
事業目標・概要	消防施設の充実強化を図るため、教育訓練・災害対策本部機能を備えた庁舎の整備を図ります。		
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）	2 年次（平成 2 4 年度）	3 年次（平成 2 5 年度）
	○移転用地交渉（川越市と調整しながら実施） ○不動産鑑定 ○地質調査 ○用地測量 ○基本設計	○実施設計 ○造成工事 ○用地取得	○工事監理業務 ○庁舎建設工事
	予算額 37, 200 千円	計画 703, 000 千円	計画 972, 500 千円

事業Ｎｏ	169	事業課	消防局総務課
事業名	消防庁舎改修		
予算科目	川越地区消防組合一般会計		
事業目標・概要	消防施設の充実強化及び作業環境の改善を図るため、老朽化した庁舎の改修を行います。		
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）	2 年次（平成 2 4 年度）	3 年次（平成 2 5 年度）
	○川越西消防署 外壁等改修工事		
	予算額 14, 000 千円	計画 0 千円	計画 0 千円

事業Ｎｏ	170	事業課	消防局警防課
事業名	消防車両整備		
予算科目	川越地区消防組一般会計		
事業目標・概要	消防車両等の整備計画等に基づき、老朽化した車両並びに車両から排出される排気ガス等の法律に対応するため、更新整備を実施します。		
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）	2 年次（平成 2 4 年度）	3 年次（平成 2 5 年度）
	○更新整備 消防ポンプ自動車 1 台、救助工作車 1 台	○維持管理 梯子車分解整備 1 台 ○更新整備 指揮車 1 台、高規格救急自動車 4 台、指令車 1 台、広報車 3 台、連絡車 2 台	○維持管理 梯子車分解整備 1 台 ○更新整備 化学消防ポンプ自動車 2 台、高規格救急自動車 2 台、警防車 1 台、指令車 2 台、広報車 2 台
	予算額 185,000 千円	計画 145,400 千円	計画 202,400 千円

事業Ｎｏ	171	事業課	消防局警防課
事業名	川越市消防団消防車両整備		
予算科目	川越地区消防組一般会計		
事業目標・概要	消防団車両の整備計画に基づき、車両から排出される排気ガス等の法律に対応するため、更新整備を実施します。		
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）	2 年次（平成 2 4 年度）	3 年次（平成 2 5 年度）
	○更新整備 消防ポンプ自動車 1 台（第 1 分団）	○更新整備 消防ポンプ自動車 1 台（第 2 分団）	○更新整備 消防ポンプ自動車 2 台（古谷分団、山田分団）
	予算額 16,000 千円		

事業Ｎｏ	172	事業課	消防局警防課
事業名	消防資器材整備		
予算科目	川越地区消防組一般会計		
事業目標・概要	消防資器材等の整備計画に基づき、資器材等の充実・強化を実施し、災害活動に対応するため、定期的な更新・整備を行います。		
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）	2 年次（平成 2 4 年度）	3 年次（平成 2 5 年度）
	○更新整備 個人警報線量計、空気ボンベ、消防用ホース、潜水器具、アルミボート	○更新整備 個人警報線量計、放射線防護服、空気ボンベ、消防用ホース、潜水器具、高度救命処置用資機材、可搬式温風機	○更新整備 個人警報線量計、放射線防護服、空気ボンベ、消防用ホース、潜水器具、高度救命処置用資機材
	予算額 6,370 千円		

事業Ｎｏ	173	事業課	消防局警防課
事業名	川越市消防水利の増設		
予算科目	川越地区消防組合一般会計		
事業目標・概要	消防水利（防火水槽）を計画的に整備することにより、消防活動の迅速化、並びに震災時においても使用可能な水利を確保し、消防防災体制の強化を図るため、防火水槽の新設を行います。		
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）	2 年次（平成 2 4 年度）	3 年次（平成 2 5 年度）
	○設置推進 防火水槽新設	○設置推進 防火水槽新設	○設置推進 防火水槽新設
	予算額 52,919 千円		

事業Ｎｏ	174	事業課	消防局救急課
事業名	救急高度化の推進		
予算科目	川越地区消防組合一般会計		
事業目標・概要	救急業務体制の整備として、1 応急手当普及員の育成や救命講習の実施など市民への普及・啓発事業を推進します。2 救急訓練資器材の整備や研修を充実させ、救急隊員の資質の向上を図るとともに、救急救命士の養成、増員を推進します。3 各医療機関との連携の強化、民間による患者等搬送事業の指導・育成を図ります。		
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）	2 年次（平成 2 4 年度）	3 年次（平成 2 5 年度）
	○救急講習会の実施 ○応急手当普及員の育成 ○救急救命士の養成・研修 ○救急訓練資器材整備 ○各医療機関との連携の強化・充実 ○患者等搬送乗務員の育成	○救急講習会の実施 ○応急手当普及員の育成 ○救急救命士の養成・研修 ○救急訓練資器材整備 ○各医療機関との連携の強化・充実 ○患者等搬送乗務員の育成	○救急講習会の実施 ○応急手当普及員の育成 ○救急救命士の養成・研修 ○救急訓練資器材整備 ○各医療機関との連携の強化・充実 ○患者等搬送乗務員の育成
	予算額 10,355 千円		

事業Ｎｏ	175	事業課	消防局指揮統制課
事業名	消防通信整備		
予算科目	川越地区消防組合一般会計		
事業目標・概要	災害情報を迅速かつ正確に把握し、的確な災害対応を図るため、通信機器の更新及び整備を行います。		
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）	2 年次（平成 2 4 年度）	3 年次（平成 2 5 年度）
	○無停電電源装置交換修繕 ○発信地表示システム統合型改修整備 ○携帯無線機の更新 ○署活系携帯無線機更新	○消防救急デジタル無線電波伝搬調査・基本設計 ○指揮隊用移動情報端末の整備 ○署活系携帯無線機の更新 ○消防情報支援システムの整備	○消防救急デジタル無線施設設計 ○指揮隊用移動情報端末の整備 ○署活系携帯無線機の更新
	予算額 13,400 千円	計画 14,731 千円	計画 16,360 千円

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち

第2節 安全で安心な暮らしの確保

章	節	施策	施策の名称
6	- 2	- 3	防犯対策の推進

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
「小江戸川越防犯のまちづくり情報」 メール配信サービスの登録件数（件）	9,166	H27 年度	11,000

（年度末の値）

施策の推進

1 防犯推進体制の整備

- ① 防犯のまちづくりをソフト、ハードの両面から総合的かつ効果的に推進するため、関係部署による防犯推進庁内会議を中心に、行政における防犯推進体制の充実を図ります。
- ② 自治会等の各種団体を中心に、「地域の安全は地域で守る」という認識に立ち、無理なく、無駄なく活動ができるよう、地域における防犯推進体制の整備を促進します。
- ③ 埼玉県、埼玉県警察、川越警察署等の関係機関や川越防犯協会、川越市暴力排除推進協議会、川越市犯罪被害者支援推進協議会等の関係団体との連携を強化します。また、治安の維持や地域の安全対策の中心となる警察活動については、その機能の充実・強化を要請するとともに、旧交番施設等を再活用した地域自主防犯ステーションについては、引き続き、地域主導型の管理運営による防犯拠点として、その運用の促進・支援に努めます。

2 防犯意識の高揚

- ① 犯罪や防犯に関する情報を収集し、さまざまなメディアを通じて、積極的、効果的な情報提供を図ります。
- ② 「自分の安全は自分で守る」という市民の防犯意識の啓発を図り、自主的に個人や家庭でできる防犯対策を促進します。

3 安全な地域コミュニティの推進

- ① 自治会、商店会を中心に、地域住民、事業所、NPO、ボランティア団体等の地域における自主防犯活動や環境美化活動をはじめとした各種活動への参加を促進し、支援を強化します。
- ② 地域の自主防犯活動の中心となる地域リーダーの養成に努めます。

4 規範意識の高揚と防犯教育の推進

- ① 家庭や地域における青少年健全育成の推進を図ります。
- ② 児童生徒に対し、発達段階に応じた防犯教育や道徳教育の充実を図ります。
- ③ 親として、社会人としての大人の規範意識の向上や防犯意識の高揚を図るため、各種講座等を開催し、大人の意識啓発を図ります。

5 安全な都市環境の創出

- ① 町並みを美しくすることは防犯につながるという観点から、犯行に及ぼうとする者に犯行の機会を与えない安全な都市環境の創出に努めます。
- ② 犯罪が発生しにくい道路、公園等の公共空間の整備や防犯灯の整備に努めます。
- ③ 住宅や建物づくりにおける防犯意識を啓発し、個人住宅、共同住宅及び事業所などの防犯性の向上を促進します。
- ④ 防犯対策器具の有効利用と普及啓発に努めます。

事業No○		176	事業課	安全安心生活課			重 点	
事業名		防犯のまちづくり推進						
予算科目		款	総務費		項	総務管理費	目	自治振興費
事業目標・概要		市民生活における身近な犯罪の防止を図ることを目的として、犯罪を誘発する機会を減じ、犯罪を起こさせない地域環境づくりを行う「防犯のまちづくり」を推進するため、行政、警察、事業所、市民、地域等が協働して全市的な取り組みを展開します。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）		
	○行政における防犯推進体制の整備・充実 ○地域における防犯推進体制の整備・促進の強化 ○犯罪情報・防犯情報の収集と提供 ○地域における防犯活動の促進		○行政における防犯推進体制の充実 ○地域における防犯推進体制の整備・促進の強化 ○犯罪情報・防犯情報の収集と提供 ○地域における防犯活動の促進			○地域における防犯推進体制の整備・促進の強化 ○犯罪情報・防犯情報の収集と提供 ○地域における防犯活動の促進		
	予算額 10,126 千円							

事業No		177	事業課	安全安心生活課		
事業名		防犯灯整備				
予算科目		款	総務費	項	総務管理費	目 自治振興費
事業目標・概要		市民生活における身近な犯罪の防止を図ることを目的として、犯罪を誘発する機会を減じ、犯罪を起こさせない地域環境づくりを行う「防犯のまちづくり」を推進するため、各自治会からの要望等に基づき、防犯灯の新設及び既設の整備等を行い、夜間の犯罪の予防に努めます。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○防犯灯の新設・修繕 ○防犯灯の電気料補助 ○モデル地区防犯灯の整備 ○LED 仕様防犯灯の試験的整備 ○安全安心通学路対策事業の実施（防犯）		○防犯灯の新設・修繕 ○防犯灯の電気料補助 ○モデル地区防犯灯の整備 ○LED 仕様防犯灯の整備効果の調査 ○安全安心通学路対策事業の実施（防犯）		○防犯灯の新設・修繕 ○防犯灯の電気料補助 ○LED 仕様防犯灯の整備 ○安全安心通学路対策事業の実施（防犯）	
	予算額 73,063 千円					

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち

第2節 安全で安心な暮らしの確保

章	節	施策	施策の名称
6	- 2	- 4	交通安全対策の推進

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
放置自転車台数(台)	455	H27 年度	200

(年度の値)

施策の推進

1 交通安全施策の推進

- ① 「川越市交通安全計画」を見直し、各種交通安全施策を推進します。

2 交通安全施設の整備

- ① 交通の安全と円滑化を図るための路面標示の実施、交通事情に対応した道路反射鏡の設置など、交通安全施設の整備を関係機関と連携して積極的に推進します。

3 交通安全意識の啓発・高揚

- ① 関係機関と連携し、幼児から高齢者まで幅広く交通安全教育を推進するとともに、交通安全教育指導者の育成を図ります。
- ② 市民の交通安全に対する意識の向上を図るため、関係機関及び関係団体と連携し、各季にキャンペーンを実施するなど、交通安全運動を推進します。

4 放置自転車等防止対策

- ① 自転車放置禁止区域となっていない川越駅西口については、禁止区域化を推進します。
- ② 自転車等の利用者への自転車放置防止、マナーアップの啓発及び放置自転車等の撤去を積極的に推進します。
- ③ 自転車等駐車施設の整備を推進するとともに、民営自転車駐車場の整備を支援します。

5 通学路安全対策の推進

- ① 児童生徒の安全を確保するため、地域の実情に応じ、通学路の安全対策を計画的に推進します。

事業Ｎ○		178	事業課	安全安心生活課		重 点				
事業名		安全安心通学路対策								
予算科目		款	総務費		項	総務管理費		目	交通安全対策費	
事業目標・概要		学校関係者が児童、生徒の視点を取り入れて通学路の安全点検を実施し、その結果を児童、生徒、保護者にフィードバックするため、各学校ごとに通学路安全マップ及び通学路点検票を作成します。これに基づき安全安心生活課で通学路整備計画を策定し、関係各課で通学路の整備を実施します。								
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）			2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）			
	○市が作成したヒヤリハットマップを各学校ごとに配布 ○整備計画実施 緊急度の高いものから順次実施			○各学校が通学路点検票及びヒヤリハットマップを見直し作成 ○点検結果のとりまとめ ○対策の実施			○市が作成したヒヤリハットマップを各学校ごとに配布 ○整備計画実施 緊急度の高いものから順次実施			
	予算額 10,000 千円			計画 10,000 千円			計画 10,000 千円			

事業Ｎ○		179	事業課	安全安心生活課				
事業名		放置自転車防止対策推進						
予算科目		款	総務費		項	総務管理費	目	交通安全対策費
事業目標・概要		公共の場所における自転車の放置による市民の生活環境の障害を防止し、その良好な生活環境を保持するため、自転車の放置の防止に関する施策を実施します。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）			3 年次（平成 2 5 年度）		
	○指導員による自転車の置き方指導（各駅周辺） ○放置自転車の撤去の実施 ○放置防止の啓発活動の実施 ○川越駅西口の自転車放置禁止区域化		○指導員による自転車の置き方指導（各駅周辺） ○放置自転車の撤去の実施 ○放置防止の啓発活動の実施			○指導員による自転車の置き方指導（各駅周辺） ○放置自転車の撤去の実施 ○放置防止の啓発活動の実施		
	予算額		39,406 千円					

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち

第2節 安全で安心な暮らしの確保

章	節	施策	施策の名称
6	- 2	- 5	消費者対策の推進

施策の指標

項 目	現状値 (H21 年度)	目標年	目標値
消費生活講座開催回数（回）	7	H27 年度	20

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 消費生活相談体制の充実

- ① 消費者に被害が生じた場合、権利を尊重し適切かつ迅速な救済が行えるよう、苦情処理に関する人材の確保及び資質の向上に努めます。
- ② 多様な消費者トラブルに対処するため、消費者庁をはじめとして、埼玉県、警察、川越市社会福祉協議会など関係機関との連携を深め、相談業務の充実を図り、消費者トラブルの未然防止に努めます。
- ③ 消費生活モニター制度の充実に努めます。

2 消費者の自立の支援

- ① 学校、地域、家庭、職場その他のさまざまな場を通じて、セミナー、講演会、街頭キャンペーン等を行い、消費者教育を推進します。
- ② 消費生活に関する先進事例や相談事例の情報を収集し提供するとともに、啓発用パンフレットの配布により消費者意識の啓発に努めます。
- ③ 消費者グループの育成に努め、その活動を支援します。

3 生活情報センターの整備・充実

- ① 消費生活に関する情報の提供を行う拠点として、生活情報センターの整備と充実に努めます。

事業No	180	事業課	広聴課
事業名	消費生活対策		
予算科目	款 総務費	項 総務管理費	目 消費生活対策費
事業目標・概要	消費者被害に対処し適切で迅速な救済を行うため、消費生活相談体制の充実に努めます。消費者の自立支援のため、消費者教育を推進し、消費者意識の啓発に努めます。消費生活に関する情報の提供を行う拠点とするため、生活情報センターの整備と充実に努めます。		
年度別事業内容	1年次（平成23年度）	2年次（平成24年度）	3年次（平成25年度）
	○消費生活相談体制の充実 ○消費者の自立の支援 ○生活情報センターの整備・充実	○消費生活相談体制の充実 ○消費者の自立の支援 ○生活情報センターの整備・充実	○消費生活相談体制の充実 ○消費者の自立の支援 ○生活情報センターの整備・充実
予算額	8,778 千円		

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち

第2節 安全で安心な暮らしの確保

章	節	施策	施策の名称
6	- 2	- 6	葬祭事業の充実

施策の推進

1 新斎場の整備

- ① 新斎場を早期に建設します。

2 現斎場の運営・管理の充実

- ① 新斎場ができるまでの間、現斎場の適切な維持管理を行います。

3 市民聖苑やすらぎのさとの運営管理の充実

- ① 通夜、告別式及び法要を行う方のため、より充実した運営管理に努めます。

事業Ｎ○		181	事業課	新斎場建設準備室		重 点
事業名		斎場整備推進				
予算科目		款	衛生費	項	保健衛生費	目 葬祭事業費
事業目標・概要		現斎場は、老朽化が進み市民ニーズにもそぐわなくなっています。また、今後、高齢社会が進むことで火葬件数が増加し、現斎場の火葬能力では対応が困難になると予想されます。これらの課題に対応するため、新斎場を早期に建設します。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 3 年度）		2 年次（平成 2 4 年度）		3 年次（平成 2 5 年度）	
	○建設予定地の検討・決定 ○建設予定地地元合意形成 ○基本計画策定 ○都市計画決定 ○用地測量 ○事業手法検討		○土地購入 ○物件調査委託、物件補償 ○地質調査 ○造成工事 ○環境影響評価調査 ○都市計画事業認可 ○設計等		○造成工事（継続） ○設計等（継続） ○建設工事 ○周辺道路・水路整備等	
	予算額 6,344 千円					

課 別 事 業 一 覧

部 局 名	課 名	事 業 名	章	節	施策	事業No.	ページ
政策財政部	政策企画課	仮称自治基本条例の制定 重点	0	1	1	1	23
		総合計画事務	0	2	1	4	25
		広域行政の推進	0	2	1	5	25
		庁舎建設検討	0	2	2	7	26
		川越都市圏まちづくり	0	3	1	14	32
	行政改革推進課	行政改革の推進	0	2	1	6	25
	収税課	市税等収納事務	0	2	3	11	28
	収納対策室	収納対策事務	0	2	3	12	29
	拠点施設推進室	地域振興ふれあい拠点施設整備 重点	4	1	1	122	125
総務部	総務課	平和施策	6	1	2	160	165
	管財課	本庁舎耐震化事業 重点	0	2	2	8	27
		社会資本活用整備	0	2	2	9	27
		庁用自動車管理	5	2	1	141	147
	防災危機管理課	防災施設設置管理	6	2	1	165	171
		防災事務 重点	6	2	1	166	171
	情報統計課	電子市役所の推進	0	2	4	13	31
	人権推進課	啓発事業	6	1	2	161	165
市民部	市民活動支援課	協働の推進 重点	0	1	1	2	23
		コミュニティ施設特別整備	6	1	1	159	163
	広聴課	広聴事務	0	1	1	3	23
		消費生活対策	6	2	5	180	180
	安全安心生活課	防犯のまちづくり推進 重点	6	2	3	176	177
		防犯灯整備	6	2	3	177	177
		安全安心通学路対策 重点	6	2	4	178	179
		放置自転車防止対策推進	6	2	4	179	179
	男女共同参画課	男女共同参画推進	6	1	3	162	167
	青少年課	青少年育成体制の充実	6	1	4	163	169
		児童遊園新設・整備	6	1	4	164	169
	新斎場建設準備室	斎場整備推進 重点	6	2	6	181	181
	市民センター推進室	仮称大東市民センター整備 重点	0	2	2	10	27
		仮称地区市民センター構想の推進	6	1	1	158	163
文化スポーツ部	文化振興課	生涯学習センター推進	2	1	1	41	60
		市民向け講座の推進	2	1	2	46	63
		文化施設整備	2	3	1	59	73
		文化事業の推進 重点	2	3	1	60	73
		国際化施策の推進	2	4	1	63	77
		国際交流センター運営管理	2	4	1	64	77

部 局 名	課 名	事 業 名	章	節	施策	事業No.	ページ
文化 スポーツ部	スポーツ振興課	スポーツ教室・大会等の充実 重点	2	5	1	65	79
		生涯スポーツの充実	2	5	1	66	79
		体育施設の整備・充実	2	5	1	67	79
		学校体育施設の活用	2	5	1	68	80
福祉部	福祉推進課	民間福祉施設補助(高齢者施設)	1	1	2	26	43
		民間福祉施設補助(障害者施設)	1	1	3	33	47
		地域福祉の推進	1	1	4	34	48
	障害者福祉課	施設援護	1	1	3	32	47
	高齢者いきがい課	東西後楽会館運営管理	1	1	2	25	43
		老人憩いの家整備	1	1	2	27	43
		養護老人ホーム(やまぶき荘)運営管理	1	1	2	28	44
		家族介護支援事業・その他事業	1	1	2	29	44
	介護保険課	民間福祉施設補助(地域密着型施設等)	1	1	2	30	44
	子育て支援課	子育て短期支援 重点	1	1	1	15	37
		児童福祉事務	1	1	1	16	37
	保育課	民間保育所補助等 重点	1	1	1	17	37
		家庭保育室等	1	1	1	18	38
		保育所建設事業	1	1	1	19	38
		保育所耐震化事業 重点	1	1	1	20	38
		ひかり児童園整備事業	1	1	1	21	39
保健医療部	保健医療推進課	地域医療の推進 重点	1	2	2	39	53
	医療助成課	こども医療費支給 重点	1	1	1	22	39
		後期高齢者医療費支給	1	1	2	31	45
	健康づくり支援課	予防接種の推進 重点	1	2	1	35	50
		健康づくり支援	1	2	1	36	51
		母子健康診査	1	2	1	37	51
		介護予防普及啓発事業	1	2	1	38	51
環境部	環境政策課	環境基本計画推進	5	1	1	139	143
		環境マネジメントシステム推進	5	1	1	140	143
		節電推進 重点	5	2	1	142	147
		新エネルギー推進	5	2	1	143	147
		緑化推進 重点	5	3	1	152	155
		緑地保全 重点	5	3	1	153	155
	環境保全課	浄化槽管理指導	3	3	3	112	113
		大気汚染対策	5	3	2	154	157
		水質汚濁対策	5	3	2	155	157
		その他の公害対策	5	3	2	156	157
		土壌汚染対策	5	3	2	157	158

部 局 名	課 名	事 業 名	章	節	施策	事業No.	ページ
環境部	産業廃棄物指導課	指導・監視事務	5	2	3	148	151
	資源循環推進課	ごみ減量等推進 重点	5	2	2	144	148
		集団回収の促進	5	2	2	145	149
		ごみ減量等啓発	5	2	2	146	149
		地域環境美化促進	5	2	3	149	151
	環境施設課	焼却灰等再資源化及び最終処分委託	5	2	2	147	149
		西清掃センター跡地等施設整備	5	2	3	150	151
		東清掃センター整備事業	5	2	3	151	152
産業観光部	商工振興課	ワーカーズコレクティブ設立支援事業	4	1	1	123	125
		商店街振興対策補助 重点	4	1	4	129	131
		商工業振興	4	1	5	132	133
		中小企業関係融資	4	1	5	133	133
	緊急地域経済対策室	労働一般事務	4	1	2	124	127
		就労支援 重点	4	1	2	125	127
	中心市街地活性化推進室	旧川越織物市場保存活用	4	1	4	130	131
		旧鶴川座保存活用	4	1	4	131	131
	農政課	土地改良事業	4	1	3	126	129
		農業集落排水整備	4	1	3	127	129
		園芸特産振興 重点	4	1	3	128	129
	観光課	小江戸川越観光推進協議会 重点	4	2	1	134	135
		観光振興計画推進	4	2	1	135	135
		観光施設	4	2	2	136	137
		観光案内	4	2	2	137	137
		郊外型駐車場整備	4	2	2	138	137
都市計画部	都市計画課	仮称川越市まちづくり条例の制定	3	1	1	69	87
		三駅周辺地区整備計画	3	1	2	73	89
		広域幹線道路整備推進	3	2	1	84	97
		地区整備計画推進	3	2	1	85	97
	都市景観課	伝建地区保存整備 重点	2	3	2	61	75
		都市景観事務 重点	3	1	4	81	95
		屋外広告物事務	3	1	4	82	95
	都市整備課	地籍調査	3	1	1	70	87
		町名地番整理	3	1	1	71	87
		本川越駅周辺地区整備 重点	3	1	2	74	89
		中央通り地区整備 重点	3	1	2	75	90
		霞ヶ関駅周辺整備	3	1	3	78	92
		南古谷駅周辺整備	3	1	3	79	93

部 局 名	課 名	事 業 名	章	節	施策	事業No.	ページ
都市計画部	都市交通政策課	都市交通政策推進 重点	3	2	2	101	105
		市内循環バス運行	3	2	3	102	107
	公園整備課	仮称森林公園整備	3	3	4	113	114
		伊佐沼公園整備	3	3	4	114	115
		仮称池辺公園整備	3	3	4	115	115
		街区公園等整備	3	3	5	117	117
		なぐわし公園整備 重点	3	3	5	118	117
		川越城富士見櫓跡整備	3	3	5	119	117
		各種公園整備	3	3	5	120	118
	川越駅西口整備事務所	川越駅西口駅前広場改修 重点	3	1	2	72	89
		川越駅西口周辺地区整備	3	1	2	76	90
	高階土地区画整理事務所	新河岸駅周辺地区整備 重点	3	1	3	80	93
建設部	道路建設課	橋りょう新設改良	3	2	1	86	98
		広域幹線(市道)整備	3	2	1	87	98
		幹線道路(市道)整備 重点	3	2	1	88	98
		生活道路(市道)改良	3	2	1	89	99
		地区整備計画推進(道路改良)	3	2	1	90	99
	街路課	歴史的地区環境整備街路	3	1	2	77	90
		三田城下橋線	3	2	1	83	97
		市内循環線 重点	3	2	1	91	99
		本川越駅前通線 重点	3	2	1	92	100
		川越駅南大塚線 重点	3	2	1	93	100
		川越所沢線	3	2	1	94	100
	道路環境整備課	舗装整備(市道)	3	2	1	95	101
		側溝整備(市道)	3	2	1	96	101
		維持補修(市道)	3	2	1	97	101
		橋りょう維持補修	3	2	1	98	102
		歩道整備(市道) 重点	3	2	1	99	102
		電線類地中化	3	2	1	100	102
	河川課	中小河川排水路整備	3	3	1	103	108
		準用河川整備	3	3	1	104	109
		流域対策指導	3	3	1	105	109
		河川環境整備	3	3	4	116	115
	建築住宅課	市営住宅等整備	3	3	6	121	119
経営管理部	料金課	請求収納管理事務	3	3	2	107	111
事業推進部	給水課	漏水防止事業	3	3	2	108	111
	水道施設課	浄水場整備事業	3	3	2	109	111

部 局 名	課 名	事 業 名	章	節	施策	事業No.	ページ
事業推進部	下水計画課	雨水施設整備事業	3	3	1	106	109
		污水施設整備事業	3	3	3	110	113
		合流式下水道改善事業	3	3	3	111	113
教育総務部	教育財務課	学童保育室整備事業	1	1	1	23	39
		小学校大規模改造	2	2	2	52	69
		中学校大規模改造	2	2	2	53	69
		小学校耐震化推進	重点	2	2	54	69
		中学校耐震化推進	重点	2	2	55	70
		幼稚園就園奨励費	1	1	1	24	40
	地域教育支援課	霞ヶ関北公民館整備推進	2	1	1	40	60
		仮称西公民館建設推進	2	1	1	42	60
		仮称霞ヶ関西公民館建設推進	2	1	1	43	61
	文化財保護課	河越館跡整備	重点	2	3	62	75
	中央公民館	公民館施設整備	2	1	1	44	61
	博物館	博物館等運営管理	2	1	1	45	61
学校教育部	学校管理課	少人数学級のための臨時講師配置	重点	2	2	47	65
		市立高等学校将来構想推進	2	2	2	56	70
	教育指導課	生徒指導の充実・強化	2	2	1	48	65
	学校給食課	学校給食センター施設整備	2	2	2	57	70
	教育センター	英語指導助手配置事業	2	2	1	49	66
		小学校情報教育推進	2	2	1	50	66
		中学校情報教育推進	2	2	1	51	66
		教育センター運営管理	2	2	2	58	71
川越地区 消防局	消防局総務課	川越市消防団車庫建設	6	2	2	167	173
		消防局庁舎建設	6	2	2	168	173
		消防庁舎改修	6	2	2	169	173
	消防局警防課	消防車両整備	6	2	2	170	174
		川越市消防団消防車両整備	6	2	2	171	174
		消防資器材整備	6	2	2	172	174
		川越市消防水利の増設	6	2	2	173	175
	消防局救急課	救急高度化の推進	6	2	2	174	175
	消防局指揮統制課	消防通信整備	6	2	2	175	175

※所属については平成 22 年度末現在の組織によります。

第三次川越市総合計画実施計画

(平成 23 年度～平成 25 年度)

平成 23 年 3 月

発 行 川越市

編 集 政策財政部政策企画課

〒350－8601 川越市元町 1 丁目 3 番地 1

TEL 049-224-8811(代表)

TEL 049-224-5503(直通)

FAX 049-225-2895

E-mail seisakukikaku@city.kawagoe.saitama.jp



川越市

○この印刷物は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）に基づく基本方針の判断を満たす紙を使用しています。

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。